

取扱説明書

保証書付

機器本体編

潜熱回収型

給湯暖房機

BL認定品

型番

<全自動タイプ>

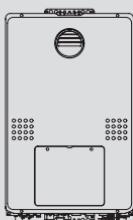
136-N411/N412/N414/N415/N416/N417型
 136-N451/N452/N454/N456型
 136-N460型
 335-N110型
 335-N231/N232/N234/N235/N236/N237型
 335-N251/N252/N254/N255/N256型
 335-N401/N402/N404/N405/N406/N407型
 335-N411/N412/N414/N415/N416/N417型
 335-N440/N441/N442/N444/N446型
 335-N450/N451/N452/N454/N456型
 335-N641/N642/N644/N645/N646型
 335-N661/N662/N664/N665/N666型
 335-N720型

<自動タイプ>

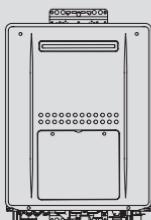
136-N250型
 335-N210型
 335-N241/N242/N244/N245/N246/N247型
 335-N261/N262/N264/N265/N266型
 335-N421/N422/N424/N425/N426/N427型
 335-N431/N432/N434/N435/N436/N437型
 335-N460/N461/N462/N464/N466型
 335-N470/N471/N472/N474/N476型
 335-N651/N652/N654/N655/N656型
 335-N671/N672/N674/N675/N676型
 335-N730型

型式名

GTH-C2459(S) AW	GTH-C1659(S) AW	GTH-C1660(S) AW-T	GTH-C1660(S) AW-L	GTH-C1660(S) AW-TB
GTH-C1660(S) AW-T	GTH-C1660(S) AW-H	GTH-C2461(S) AW	GTH-C2461(S) AW-T	GTH-C2461(S) AW-L
GTH-C1660(S) AW-H	GTH-C2461(S) AW-H	GTH-C2461(S) AW-H	GTH-C2461(S) AW-H	GTH-C2461(S) AW-PFF



(例：335-N440型)



(例：335-N110型)

●もくじ●

はじめに

この取扱説明書の見かた	2
製品の型番・製品タイプをご確認ください	3
ドレン排水方式について	4
必ずお守りください(安全上の注意)	5
各部のなまえとはたらき(機器本体)	9

使いかた

リモコンの使いかたについては、
 別冊のリモコン操作編の取扱説明書を
 ご覧ください

必要なとき

凍結による破損を予防する	10
長期間使用しないとき(水抜きのしかた)	11
水抜き後の再使用のとき	13
電源プラグがある場合	
停電時に機器を使う	13
日常の点検・お手入れのしかた	15
「あんしん点検」のおすすめ	17

困ったとき

故障・異常かな?と思ったら	18
リモコンに3桁の英数字が 点滅しているとき<故障表示>	23

ご参考

アフターサービス	24
主な仕様	25
ドレン三方弁方式の製品を お使いのお客さまへ	30
保証書	裏表紙



この取扱説明書の見かた

- このたびは大阪ガスの給湯暖房機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があれば、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。
 - 保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容を確かめてください。
 - この取扱説明書(保証書付)は、別冊のリモコン操作編の取扱説明書と併せて、いつでもご覧になれるところに保管してください。

給湯暖房機に関する内容のみ記載しています

- リモコン操作については、リモコン操作編の取扱説明書で説明していますので、併せてお読みください。
- 別売品の取扱説明書がある場合は、必ずそちらも併せてお読みください。

リモコンのスイッチ名称について

- リモコンの種類によっては、「ON/OFFスイッチ」と同じはたらきのスイッチが「運転スイッチ」の場合があります。そのため、この取扱説明書では、「ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)」と記載しています。

文中の(P○)の数字は参照ページを表します

燃料電池発電ユニットが設置されている場合

- 燃料電池発電ユニットが設置されていて、給湯暖房機の電源が燃料電池発電ユニットを通して供給されている場合は、電源プラグがありません。
- その場合、給湯暖房機の電源の「入」「切」は、分電盤の給湯暖房機専用ブレーカーの「入」「切」でおこなってください。

製品の型番・製品タイプをご確認ください

●この製品シリーズは、製品タイプ(全自動タイプ/自動タイプ)によってしくみや操作が異なる部分があります。機器に貼り付けてある銘板で、製品の型番により製品タイプをご確認のうえ、取扱説明書をお読みください。

●型番の確認のしかた

機器本体



設置場所：屋外や玄関扉付近の
格納スペースなど

＜銘板(例)の拡大図＞

(N)335-N440

型番はここです

●製品タイプの確認のしかた

1 まず、上記の方法で型番を確認します。

2 下記の表から判断します。

型番	製品タイプ
136-N411/N412/N414/N415/N416/N417型 136-N451/N452/N454/N456型 136-N460型 335-N110型 335-N231/N232/N234/N235/N236/N237型 335-N251/N252/N254/N255/N256型 335-N401/N402/N404/N405/N406/N407型 335-N411/N412/N414/N415/N416/N417型 335-N440/N441/N442/N444/N446型 335-N450/N451/N452/N454/N456型 335-N641/N642/N644/N645/N646型 335-N661/N662/N664/N665/N666型 335-N720型	全自動タイプ [*]
136-N250型 335-N210型 335-N241/N242/N244/N245/N246/N247型 335-N261/N262/N264/N265/N266型 335-N421/N422/N424/N425/N426/N427型 335-N431/N432/N434/N435/N436/N437型 335-N460/N461/N462/N464/N466型 335-N470/N471/N472/N474/N476型 335-N651/N652/N654/N655/N656型 335-N671/N672/N674/N675/N676型 335-N730型	自動タイプ [*]

ドレン排水方式について

- エコジョーズの使用で発生する凝縮水(ドレン)の排水方式は、以下の3種類があります。
それぞれ機器のしくみが異なる部分がありますので、下記の一覧表からお使いの機器のドレン排水方式をご確認のうえ、取扱説明書をお読みください。

型番	①通常のドレン排水方式
	凝縮水(ドレン)をドレン配管から屋外排水口へ排出します。
136-N250型	
136-N451/N452/N454/N456型	
136-N460型	
335-N110型	
335-N210型	
335-N440/N441/N442/N444/N446型	
335-N450/N451/N452/N454/N456型	
335-N460/N461/N462/N464/N466型	
335-N470/N471/N472/N474/N476型	
335-N661/N662/N664/N665/N666型	
335-N671/N672/N674/N675/N676型	
335-N720型	
335-N730型	

型番	②ドレンアップ方式
	ユニットバスの防水パンにポンプで凝縮水(ドレン)を送って排出します。
136-N411/N412/N414/N415/N416/N417型	
335-N401/N402/N404/N405/N406/N407型	
335-N411/N412/N414/N415/N416/N417型	
335-N421/N422/N424/N425/N426/N427型	
335-N431/N432/N434/N435/N436/N437型	
335-N641/N642/N644/N645/N646型	
335-N651/N652/N654/N655/N656型	

型番	③ドレン三方弁方式
	浴室に設置した浴槽三方弁ユニットによって、ユニットバスの防水パンに凝縮水(ドレン)を排出します。(この方式の製品をお使いの場合はP30をご覧ください)
335-N231/N232/N234/N235/N236/N237型	
335-N241/N242/N244/N245/N246/N247型	
335-N251/N252/N254/N255/N256型	
335-N261/N262/N264/N265/N266型	

必ずお守りください(安全上の注意)

- リモコン操作編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。
- お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定されます。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定されます。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死傷、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されます。



安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。



異常のあったとき



必ず守る

- ガス漏れに気づいたときは、
①すぐに使用をやめる
- ②ガス栓を閉める
また、メーターのガス栓も閉める
- ③販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する



火気禁止

- ガス漏れ時は、絶対に
・火をつけて
・電気器具(換気扇その他)のスイッチ「入」「切」をしない
・電源プラグの抜き差しをしない
・周辺の電話も使用しない
・火や火花で引火し、火災の原因になります。



異常のあったとき



必ず守る

- 地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う
①給湯栓を閉める
- ②リモコンのON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「切」にする
- ③ガス栓・給水栓を閉める



- 点火しない場合、または使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める
また、使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな?と思ったら」(P18)、「リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>」(P23)に従い処置をする
それでも直らない場合は、使用を中止し、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する



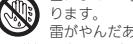
お願い 雷・停電・断水などのとき



●雷が発生はじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く(または専用ブレーカーを「切」にする)

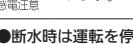
ぬれた手でさわらない(感電のおそれがあります)

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。



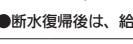
雷がやんだあとでは電源プラグを電源コンセントに差し込み(または専用ブレーカーを「入」にし)、リモコンの時計をあわせてください。

※冬期は、電源を長時間切っていると凍結のおそれがあります。



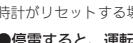
●断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める
給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

●断水復帰後の使いはじめのお湯は飲まない、調理に使用しない
断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。



●断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

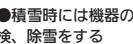
●停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあと(または専用ブレーカーを「切」にしたあと)は、リモコンの現在時刻を確認する
時計がリセットする場合があります。



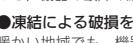
●停電すると、運転が停止します



積雪時・凍結予防・長期間使用しないとき

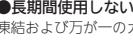


●積雪時には機器の給気口、排気口、給・排気筒トップの点検、除雪をする
雪により機器の給気口、排気口、給・排気筒トップがふさがれると、機器の故障の原因になります。



●凍結による破損を予防する(P10~12)
暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な対策をしてください。

凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。



●長期間使用しない場合、必要な処置をする(P11)
凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

必ずお守りください(安全上の注意)(つづき)

⚠️ 警告 給湯・おふろ・暖房の使用時

●シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する
やけど予防のため。

・60°Cの高温を使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
・お湯の使いはじめは正常な温度でも、使用中に熱くなる場合があります。熱いお湯が出了場合は、すぐには使用を中止してください。なお、使用中にお湯が熱くなる状態が続く場合は機器故障の可能性がありますので、販売店またはよりの大阪ガスに修理をご依頼ください。

・夏場などの水温が高いときやお湯の量を絞って使ったとき、設定温度より高い温度のお湯が出る場合は、湯量を増やしたり水を混ぜたりしてから湯温を確認して使用してください。

●浴槽の湯温を手で確認してから入浴する
やけど予防のため。

●ふろ運転中は、循環アダプターから熱いお湯が出るのではわからない
やけど予防のため。

●シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない
高温に変更されたときのやけど予防のため。

また、低温に変更されたりON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

●浴槽のふたの上に乗ったり手をついたりしない
ふたが外れておぼれたり、やけどなど思わぬ事故の原因になります。

●お湯の中にもぐったり、循環アダプターのフィルターを外して使用しない
運転中に体の一部や髪の毛などが吸い込まれて、おぼれたり、ケガをするおそれがあります。

●子供を浴室で遊ばせない 子供だけで入浴させない
やけどやケガなど思わぬ事故の原因になります。

●【床暖房が設置されている場合】

床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない
低温やけどを起こすおそれがあります。

特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあわざることが必要です。

- ・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
- ・疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
- ・皮膚や皮膚感覚の弱い方

⚠️ 注意 給湯・おふろ・暖房の使用時

●【床暖房が設置されている場合】
床暖房に銛利なものを落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない
温水パイプが破損します。

●【床暖房が設置されている場合】
床暖房の上に電気カーペットを敷かない
床材の割れ、そり、すき間の原因になります。
禁止

お願ひ 給湯・おふろ・暖房の使用時

●浴槽の循環アダプターをタオルなど
でふさがない、穴に物を詰めない
おふろ沸かしができません。
機器の故障の原因になります。

●硫黄(イオウ)を含んだ入浴剤は使用しない
●入浴剤・ふろがま洗浄剤・洗剤などを使用するときは、注意書きをよく読み、正しく使用する
入浴剤・ふろがま洗浄剤の種類によっては、機器の熱交換器を腐食せたり、ポンプの能力が低下したり、異物が発生したりする原因になることがあります。

これらを使用して追いかしたときに、異常音が出たり、追いだきできなくなる場合は、使用をやめてください。
また、入浴剤・ふろがま洗浄剤が原因の修理は、保証期間内でも有料になる場合があります。

●機器や配管に長時間たまつた水や、朝一番のお湯は飲まない、
調理に使用しない
雑用水として使用してください。

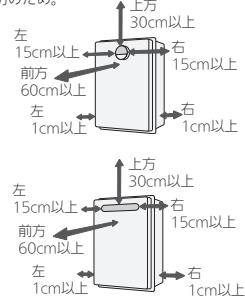
●リモコンのON/OFFスイッチ(運転スイッチ)「切」時には
お湯側から水を出さない
お湯を出すときには、ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)「入」を
確認してください。
ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)「切」時にお湯側から長時間水
を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因に
なったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。
シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセッ
トしてから水を出してください。

●使用時の点火、使用後の消火を確認する
ガス事故防止のため。

●給湯栓を絞りすぎない
少量(消火する直前の量)でお湯を使うと、高温になる場合があります。
やけど予防のため。

⚠️ 警告 機器とその周辺の注意

●燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)
火災予防のため。
必ず守る



●【排気方向を上方へ変更するカバーを取り付けている場合】
カバーに雪が積もっていたら、除雪する
必ず守る
雪で排気が閉塞すると、不完全燃焼や異常点火、機器の
故障の原因になります。



●燃えやすい物を機器本体や排気口、給・排気筒トップのまわりに置かない(洗濯物・新聞紙、灯油など)
●灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器本体や排気口、給・排気筒トップのまわりで使用しない
火災の原因になります。トップ
必ず守る
機器本体



●スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを機器本体や排気口、給・排気筒トップのまわりに置かない、使用しない
熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

●機器本体やガスの配管、排気口、給・排気筒トップなどに乗ったりして、無理な力を加えない
ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

●外壁の塗装や増改築、建物の修繕時などに機器本体や排気口、給・排気筒トップが養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない
不完全燃焼や一酸化炭素中毒、異常点火の原因になります。

⚠️ 注意 機器とその周辺の注意

●使用中や使用後しばらくは、
機器の排気口、給・排気筒トップ
付近に触れない
接触禁止
やけど予防のため。



●機器の給気口や排気口、給・排気筒トップに指や棒を入れない
ケガや故障の原因になります。
禁止

●子供を機器の周囲、直下で遊ばせない
思わぬ事故の原因になります。

お願ひ 機器とその周辺の注意

●機器のまわりはきれいにしておく
まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、機器の内部にゴキブリが侵入したりゴキブリの巣がはつたりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

●排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する
増改築時も同様に注意する
ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

●植物やペットなど、排気ガスによって加熱されると困るもののや影響を受けるものを、機器の排気口、給・排気筒トップの周囲に置かない

●壇などを増設する場合は、点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する
壇などと機器との間に充分な空間がないと、点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。
(点検・修理に必要な空間については、販売店またはもよりの大坂ガスに確認してください)

⚠️ 注意 機器のメンテナンス

●機器の給気口がホコリ・ゴミなどでふさがっていないか確認する
不完全燃焼の原因になります。
必ず守る

●機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、暖房放熱器の運転を停止し、リモコンのON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「切」にし、機器が冷えてからおこなうやけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

●【不凍液を使用している場合】
1年に1回は、不凍液の濃度や汚れなどの点検を、販売店またはよりの大坂ガスに依頼する(有料)
不凍液の性能が低下していた場合は交換が必要です。交換の目安は2年間に1回です。
※不凍液の性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

お願ひ リモコン・その他のメンテナンス

●リモコンを分解しない
故障や、思わぬ事故の原因になります。

●リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、メラミンスポンジを使用しない
変形・変色・傷・割れなどの原因になります。

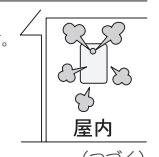
●【配管カバーまたは据置台がある場合】
配管カバーまたは据置台のフロントカバーを外した場合は、作業終了後、必ずフロントカバーを元どおり正しく取り付ける(P9)
特に強風が予測される場合は、ネジのゆるみがないか点検する

●浴槽の循環アダプターのフィルターはこまめに掃除する
ポンプ故障の予防のため。

●浴槽、洗面台はこまめに掃除する
水中に含まれる微量の銅イオンと人体のアカやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して浴槽や洗面台が青く着色することがあります。こまめに掃除をして湯アカやせっけん成分を洗い流すことで、これをお予防できます。

⚠️ 危険 機器の設置や接続

●屋内に設置しない
一酸化炭素中毒の原因になります。
禁止



(つづく)

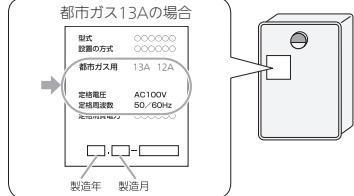
必ずお守りください(安全上の注意)(つづき)

⚠️ 警告

機器の設置や接続



●必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけしたり、機器が故障する場合があります。

特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

●ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店またはもよりの大阪ガスに依頼する

安全に使用していただくため。

●必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。アースがされていない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。



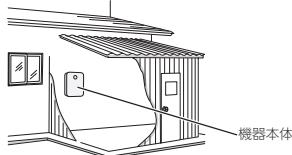
●太陽熱温水器とは絶対に接続しない

(ソーラー対応ミニシングユニット<スカイブレンダー>を使用する場合は除く)

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

●増改築などで屋内状態にしない(波板囲いなどをしない)

一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



お願い

機器の設置や接続

●温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。

この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

⚠️ 警告

電源プラグ・電源コードの扱い



●電源プラグがある場合

傷んだ電源プラグ、緩んだ電源コンセントは使用しない

感電、発熱による火災の原因になります。

●電源コード、電源プラグを破損させない、加工しない

束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えるたりして無理な力を加えない。傷つけない。

感電、ショート、火災の原因になります。



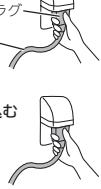
●【電源プラグがある場合】

電源プラグはぬれた手でさわらない
ぬれ手禁止



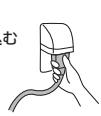
●【電源プラグがある場合】

電源プラグは、コードを持たずに
電源プラグを持って抜く
コードを持って抜くと、
コードが破損し、発熱、火災、コード
感電の原因になります。



●【電源プラグがある場合】

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不充分だと、
感電や火災の原因になります。



⚠️ 警告

その他の注意



●お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改

造はおこなわない

分解禁止
一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因になります。



その他の注意



●給湯、シャワー、おふろ、暖房以外の用途には使

用しない

禁止
思わぬ事故を予防するため。

●ドレン配管から排出される凝縮水(ドレン)を、飲

料用・飼育用などに使用しない

●機器取り替えと乾電池に関するお願い

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。

もしもお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

お願い

その他の注意

●【全自動タイプの場合】

スマート配管クリーン機能によるふろ配管クリーン中は、循環アダプターから熱めのお湯が出ることがあるので注意する

●【ドレンアップ方式・ドレン三方弁方式の場合】

浴室で排水音が聞こえる場合があります(P22)
機器内に発生した凝縮水(ドレン)を排出する音で、異常ではありません。

●業務用の用途では使用しない

この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

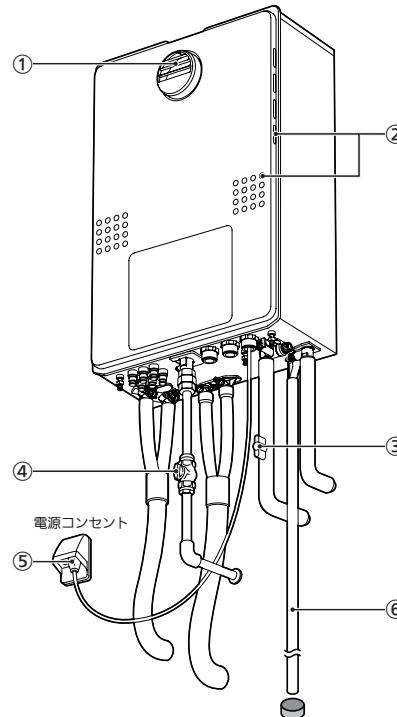
●この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

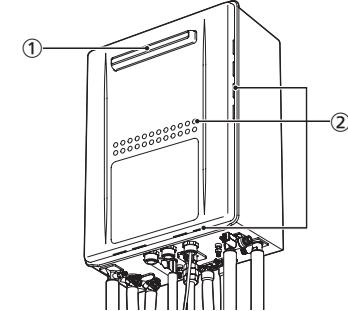
各部のなまえとはたらき(機器本体)

●イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

(例: 335-N440型)



(例: 335-N110型)



① 排気口

燃焼した排気ガスを出します。

② 給気口

燃焼用の空気を吸い込みます。

③ 給水元栓

④ ガス栓

⑤ 電源プラグ

電源プラグがない場合は、分電盤の給湯暖房機専用ブレーカーで電源の「入」「切」をします。
(燃料電池発電ユニットが設置されている場合等)

⑥ ドレン配管

二次熱交換器で燃焼ガスの熱を回収したとき、燃焼ガスに含まれる水分が結露して、ドレン配管から凝縮水(ドレン)を排出します。

※ドレンアップ方式・ドレン三方弁方式の場合は、配管の形状が異なり、浴室内に排出します。

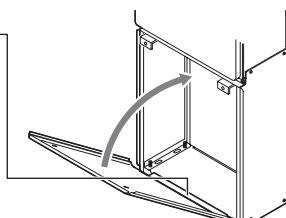
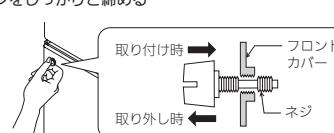
● 配管カバー・据置台のフロントカバー取り付け時の注意

※配管カバー・据置台は別売品です。

フロントカバーを外したあとは、正しく取り付けてください。

1 フロントカバーの下部を、ケースの前下部にきちんとはめる

2 フロントカバーを閉め、ガタつきやゆるみのないようネジをしっかりと締める



凍結による破損を予防する

- 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して機器が破損することがあります。破損事故を予防するために、下記をお読みいただいて必要な対策をしてください。
- 凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

対策
1

通常の寒さのとき

気温が下がってきたら自動検知。

凍結予防ヒーター+ 治水槽や暖房回路の循環で凍結予防する方法。



※配管や給水栓などは予防できません。必ず保温カバーや電気ヒーターで予防してください。(わからないときは、販売店またはもよりの大阪ガスに確認してください)

●浴槽の循環アダプターの上まで、水が湯を残す

※リモコンのON/OFFスイッチ(運転スイッチ)の「入」「切」に関係なく、自動的に凍結予防します。
(ポンプ運転はしません)

※ポンプが回ると「ウン」と音がし、リモコンに凍結予防運転中マークが点灯します。

※浴槽に水(お湯)がないとポンプが空運転し、大きな音がします。

●電源プラグは差したまま(専用ブレーカーも「切」にしない)

※電源を切ると凍結予防ヒーターが作動しません。

●ガス栓を開けたままで

※自動的に暖房運転して、暖房回路の凍結予防をします。(炎マークが点灯し、ポンプの運転音(ウン)がします)

対策
2

低温注意報が発表されたとき

・外気温が極端に低いとき(-15°C以下)

おふろの給湯栓から水を流し続ける方法。



・-15°Cより高くても風があるとき

- ①リモコンのON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を押して「切」にする
- ②おふろの給湯栓から少量の水(1分間に約400ミリリットル・太さ約4mm)を流したままにする
- ※約30分後に、流れの量を確認する。
- ※サークル式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度側にしてください。(次に使うとき、忘れずに戻してください)
- 対策1も併せておこなう



・対策1と2をしても凍結するおそれのあるとき

・長期間使用しないとき



水抜きの方法は →P11の手順でおこなってください

凍結して、お湯や水が出なくなったら

凍結したまま使うと
故障の原因に!

●まずリモコンのON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を押して「切」にしてください。「切」にしないと燃焼する場合があります。気温が上がり自然に解凍するまで待つことをおすすめします。水が出るようにならなければ、水漏れがないか確認します。

●すぐに使いたいときは、
①リモコンのON/OFFスイッチ
(運転スイッチ)を押して
「切」にする

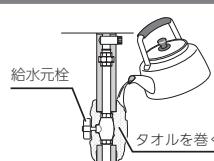
②台所などの給湯栓を少し開ける
③機器のガス栓を閉める
④給水栓が回るかどうか確認する

給水栓は回るのに
水が出ないときは

給水栓以外の場所が凍っています。
給水栓を閉め、自然解凍を待つか、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

給水栓が凍結して回せないときは

タオルなどの布を給水栓のまわりに巻き、30°C~40°C程度のぬるま湯をゆっくりかける
※必要に応じて、床面などがぬれないと感じたら、水を抜いてください。
※熱湯をじかにかけると配管が破裂するおそれがあります。また、配管以外(電源プラグやコード、電源コンセント)にお湯がかかるないように注意してください。
※ガス栓と間違えないように注意してください。



給水栓が回り、水の流れる音がするようになれば解凍できたので、台所などの給湯栓を閉めてください。
※タオルを外し、給水栓のまわりについた水を乾いた布でふき取ってください。
また、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。
※今後凍結しないように、給水栓まわりに保温材を巻くなどの処置をご検討ください。
(わからないときは、販売店またはもよりの大阪ガスにご確認ください)

長期間使用しないとき(水抜きのしかた)

- 長期間使用しないときや、不在時に凍結のおそれのある場合は、以下の方法で機器の水抜きをしてください。
- 燃料電池発電ユニットが設置されている場合は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書に従って燃料電池発電ユニットの水抜きをしてください。

⚠ 注意

機器の水抜きをする場合、暖房放熱器の運転を停止し、リモコンのON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「切」にし、機器が冷えてからおこなう
必ず守る やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

※水抜き栓の位置は、P12のイラストを参照してください。

1 水抜き栓などからお湯(水)が約5リットル出るので排水を受ける容器を準備する。

2 機器のガス栓と給水栓を閉める。(ガス栓と給水栓の位置→P9)

3 機器に貼り付けてあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する。

●「不凍液が入っています」のラベルがある場合→手順④へ進む。

●「不凍液が入っていない」のラベルがない(不凍液が入っていない)場合

→水抜き栓①②を左に回して開けてから手順④へ進む。

※機器内の凍結予防には必要な操作ですが、暖房放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。寒冷地では不凍液のご使用をおすすめします。

4 浴槽内の水を完全に排水する。

※故障表示「562」を表示しても異常ではありません。

5 ①リモコンでユーザー設定の番号18を「on」にして、機器の水抜きをする。

(操作方法はリモコン操作編の「ユーザー設定」の説明をご覧ください)

※リモコンの表示画面が「ドットマトリクス」(P20)の場合は、リモコン操作編の「機器の水抜き」の設定をする。

※操作後1~2分たつと、リモコンで「ビピッ」とお知らせ音が鳴ります。

②浴槽の循環アダプターから排水することを確認する。

●このあと、浴槽に水を流しません。

●水抜きの途中で電源プラグを抜いたりブレーカーを「切」にしたりしない。

●排水が始まったあとに水抜きを中止する場合は、ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「入」にする。

6 台所・洗面所・浴室など、家のすべての給湯栓を全開にする。



7 ※水抜き栓を開けると、勢いよく水が飛び散る可能性があります。

①水抜き栓(フィルター付き)③を左に回して外す。

②水抜き栓(過度防止安全装置付き)④を左に回して外す。

③水抜き栓⑤を左に回して開ける。

※バンドがついている場合は、水抜き栓を左に回して外す。

④【水抜き栓⑥⑦⑧のいずれかがある場合】水抜き栓⑥⑦⑧を左に回して開ける。

8 手順⑥の操作から2分以上経過後、水抜き栓⑨⑩⑪を左に回して開ける。

9 【不凍液が入っている場合】3分以上経過後、手順⑩に進む。

【不凍液が入っていない場合】水抜き栓⑫を左に回して開け、3分以上経過後、手順⑩に進む。

10 機器の電源プラグを抜く(または専用ブレーカーを「切」にする)。

ぬれた手でさわらない

11 すべての水抜き栓から水が出なくなったことを確認したら、すべての水抜き栓・家のすべての給湯栓を閉める。

確実に閉まっていることを確認する

※閉まっていると、再使用時に排気ガスが漏れる場合があります

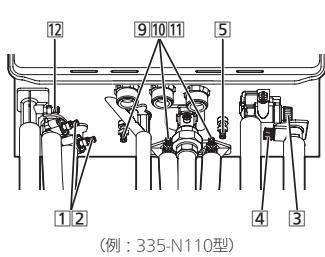
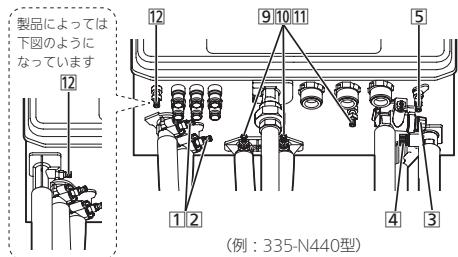
凍結による破損を予防する/長期間使用しないとき(水抜きのしかた)

長期間使用しないとき(水抜きのしかた)(つづき)

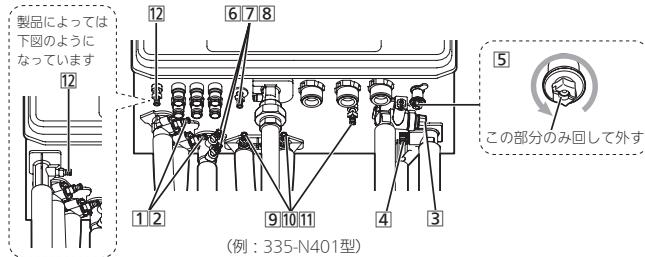
水抜き栓の位置 (各水抜き栓は、保温材などで見えにくことがあります)

水抜き栓の位置は、ドレン排水方式により異なります。P4の「ドレン排水方式について」を参照して、お使いの機器のドレン排水方式を確認してください。

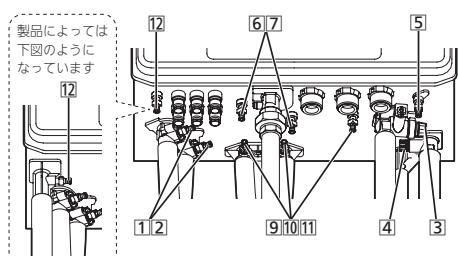
通常のドレン排水方式



ドレンアップ方式



ドレン三方弁方式



水抜き後の再使用のとき

1 すべての水抜き栓・家のすべての給湯栓が確実に閉まっていることを確認する。
(水抜き栓の位置→P12)

2 機器の給水元栓を開ける。

3 家中のすべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。

4 機器のガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む(または専用ブレーカーを「入」にする)。
ぬれた手でさわらない

5 ポンプの呼び水をする。
①浴室リモコンでON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を押して「入」にし、ふろ自動スイッチを押して「入」にする。
②浴槽の循環アダプターから水が出てくることを確認する。
※リモコンに「111」が点滅表示したときは、ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を押していくたん「切」にし、手順①よりやり直す。
③ふろ自動スイッチを押して「切」にする。

【水抜き後はじめての暖房・ふろ使用で、リモコンに「543」「173」が点滅表示する場合】

暖房放熱器側の運転とリモコンのON/OFFスイッチ(運転スイッチ)をいったん「切」にし、以下のことを確認する。

- 機器の給水元栓が開いていること
- 水抜き栓①②が閉まっていること

その後、電源プラグを抜き再度差し込んで(または、専用ブレーカーを「切」にし再度「入」にして)再使用してください。

電源プラグがある場合

停電時に機器を使う

- 非常用電源があれば、停電時にもお湯・ふろ機能・暖房が使えます。
※ポータブル電源をお使いの場合、ふろ機能は使えません。
※浴室暖房乾燥機やルームヒーター・ファンコンベクターなどは非常用電源から電源供給ができないため、使えません。
- 燃料電池発電ユニットが設置されている場合は、操作手順や注意事項が異なります。リモコン操作編の取扱説明書をご覧ください。

●非常用電源について



警 告 電社指定以外の非常用電源を使用しない

指定以外の非常用電源を使用すると、機器の作動に必要な電圧を確保できず、不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。

非常用電源とは

- ポータブル電源
- インバーター発電機

※接続可能な非常用電源はウェブでご確認いただけます。
※他社ウェブサイトに移動します。



- 非常用電源の取扱説明書の使用方法や注意事項をよくお読みのうえ、使用してください。
- 非常用電源から機器まで電源コードを延長する場合は、15A125V、VCT太さ2mm²以上(太さ2mm²以内)またはコードリール(長さ20m以内)を束ねずに入してください。電圧降下や延長ケーブルの発熱の原因になります。
- 機器の電源コードや延長コード・コードリールが、パイプシャフト室の扉やドア・窓などに挟まらないように注意してください。
- 非常用電源に給湯暖房機(リモコン含む)を接続しているときは、その他の電化製品や給湯暖房機の別売品を接続しないでください。

(つづく)

停電時に機器を使う(つづき)

●手順



● 非常用電源に接続する前に、機器の損傷や水漏れがないことを確認する
思わぬ事故の原因になります。

<ポータブル電源に接続する場合>

- リモコン238-N422型、N423型、N424型、N425型、N426型、N427型、N428型、N429型をお使いの場合のみ対応しています。

1 機器の電源プラグ(P9)をポータブル電源に接続する。
ぬれた手でさわらない

2 台所リモコンの「音・その他メニュー」で「応急運転」を「入」に設定する。

- リモコン操作編の取扱説明書の「ユーザー設定」をご覧ください。
- 項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送ってください。
- 応急運転中は、ポータブル電源の電力を長持ちさせるため、下記の運転内容になります。
 - ・給湯・暖房(床暖房・パネルヒーターのみ)ができます。ふろ運転はできません。
 - ・給湯と暖房を同時に運転しようとすると、給湯運転のみになります。
 - ・暖房能力を抑えます。冷え込みが厳しいときは、あたまりににくいことがあります。

ポータブル電源(バッテリー容量600Wh・満充電)での機器の運転時間の目安

- 給湯運転…約5時間
- 暖房運転…約4時間(暖房端末3系統使用の場合)

※凍結予防運転がはたらいた場合は約1時間

※ポータブル電源をくりかえし充電することにより、使用可能時間が減少する場合があります。

<インバーター発電機に接続する場合>

1 機器の電源プラグ(P9)をインバーター発電機に接続する。
ぬれた手でさわらない

- 機器の運転時間は、接続するインバーター発電機の仕様によって異なります。

<停電が復旧したとき>

1 機器の電源プラグ(P9)を通常の電源に接続する。
ぬれた手でさわらない

2 【ポータブル電源に接続していた場合】
台所リモコンの「音・その他メニュー」で「応急運転」を「切」に設定する。

- リモコン操作編の取扱説明書の「ユーザー設定」をご覧ください。

お知らせ

●【外気温が低く、凍結のおそれがある場合】

- ・浴槽の水(お湯)を抜いておくと、浴槽水の循環による凍結予防をおこなわないため、非常用電源の電力が長持ちします。
- ・凍結予防運転がはたらくと電力を大きく消費し、非常用電源の電力を使い切る場合があります。電力を使い切ると凍結予防運転がはたらかず機器の破損の原因になるため、早めに機器の水抜き(P11)をすることをおすすめします。

日常の点検・お手入れのしかた

●点検・お手入れは定期的におこなってください。

●点検・お手入れの際は、手袋などを着用してケガなどをしないように充分注意してください。



● 機器の点検・お手入れをする場合、暖房放熱器の運転を停止し、リモコンのON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「切」にし、機器が冷えてからおこなう
必ずする やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

★の処置：販売店またはもよりの大坂ガスへ連絡する。

点検

【排気口・給・排気筒トップ】にススがついていないか? →Ⓐ
ついている場合：★の処置

点検

【排気方向を上方へ変更するカバー】を取り付けている場合
カバーに雪が積もっていないか? →Ⓐ



積もっている場合は、除雪する。

点検

【排気口・給気口・給・排気筒トップ】がホコリなどでふさがっていないか? →ⒶⒷ
ふさがっている場合は、掃除する。

点検

機器外装に異常な変色はないか? →Ⓒ
現象があった場合：★の処置

点検

● 機器から異常音が聞こえないか? →Ⓒ
● 機器・配管から水漏れないか? →Ⓓ

現象があった場合：
「故障・異常かな?と思ったら」の「機器全般」(P22)を確認する。それでもなおおかしいときは、販売店またはもよりの大坂ガスに連絡する。

点検

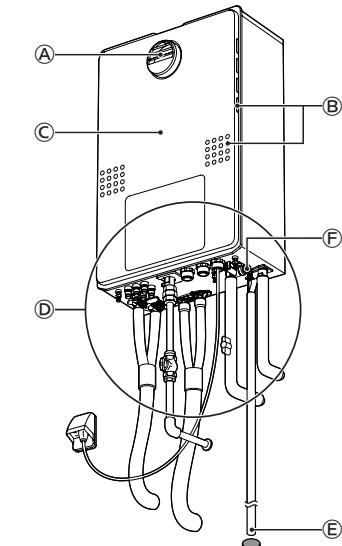
【通常のドレン排水方式の場合】
● ドレン配管の先にゴミ詰まりなどがないか? →Ⓔ
● ドレン配管の先が水につかっていないか? →Ⓔ

ゴミなどは取り除く。

ドレン配管の先が水につかっている場合：★の処置

点検

【配管カバーまたは据置台がある場合】
配管カバーまたは据置台のフロントカバーにガタつきやゆるみがないか?
ガタつきやゆるみがないよう、ネジをしっかりと締める。



(例：335-N440型)

点検

給・排気筒トップや給・排気筒が外れたり、穴があいたり詰まつたりしていないか?
現象があった場合：★の処置

点検

機器本体や排気口・給・排気筒トップのまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか?
燃えやすいものを置かない。

点検

機器外装の下部周辺などにひどいサビや穴開きはないか? →Ⓓ
現象があった場合：★の処置

※海に近く潮風が当たるやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

日常の点検・お手入れのしかた(つづき)

お手入れ 外装の汚れ →④

ぬれた布で落としたあと、充分水気をふき取ってください。特に汚れのひどいときは、中性洗剤を使用してください。

お手入れ リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布で軽くふいてください。汚れが取れにくいときは、やわらかい布に薄めた台所用中性洗剤を少量つけて、ふき取ってください。

お手入れ 水抜き栓のフィルター →⑤

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

①水抜き栓から出る水(お湯)を受ける容器を準備する。

②機器の給水栓(P9)を閉める。

③台所・洗面所など、すべての給湯栓を開ける。

④水抜き栓を左に回して外す。

※水(お湯)が出るので注意してください。

※水抜き栓が固くて回らない場合は、コインなどを水抜き栓の切り欠きに差し込んで、回してみてください。



⑤水抜き栓を、配管とつながっているバンドから外す。

⑥フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。

※水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

⑦元どおりに水抜き栓を取り付ける。

⑧すべての給湯栓を閉める。

⑨給水栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

お手入れ おふろの配管

ポンプで浴槽の水を循環させるため、湯アカなどはたまりにくくなっていますが、ふろ配管クリーンによって配管内の残り湯を押し出すことで、さらに湯あかなどをたまりにくくすることができます。(ふろ配管クリーンについては、リモコン操作編の取扱説明書をご覧ください)

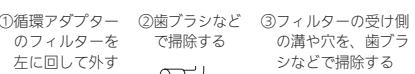
お手入れ 循環アダプターのフィルター (こまめに)

フィルターが詰まると、おふろの温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、以下の方法で必ずこまめに掃除してください。

※リモコンのON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を押して「切」にしてからおこなってください。

※フィルターは必ず正常に取り付けて使用してください。外したままや、正常に取り付けられていない状態で使用すると、機器が故障することがあります。

※循環アダプターの形状は、異なる場合があります。



★線がない循環アダプターの場合は、△と△を合わせてください。

● 不凍液の種類と交換(有料)について

●1年に1回は、不凍液の濃度や汚れなどの点検を、販売店またはもよりの大坂ガスへ依頼してください。

●不凍液の性能が低下していた場合は交換が必要です。交換の目安は2年に1回です。

※不凍液の性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

● 定期点検のおすすめ(有料)

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては、日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4~6年に1回程度をおすすめします。点検は販売店またはもよりの大坂ガスにご相談ください。

「あんしん点検」のおすすめ

●本製品は、ご使用開始から10年前後をめどに「あんしん点検」(有料・任意点検)をお受けいただくことをおすすめいたします。

● あんしん点検について

【点検の内容について】

- あんしん点検は、お客さまの任意で受けさせていただく有料の点検です。(法定点検ではありません)
- あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
- 点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
- 点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。
(例: 製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など)
- 点検の結果は、「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、何らかの整備(修理・部品の交換等)が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただき、お客さまにご了解をいただいた上で行います。

【点検料金および点検の依頼先について】

- 点検は有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。
なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。
<https://www.osakagas.co.jp/>

インターネットでご確認できない場合は、別紙記載の「大阪ガスのお問い合わせ先」にご連絡ください。

【点検を依頼されるとき】

- 点検のお申し込みは販売店またはもよりの大坂ガスへご依頼ください。

● 点検の時期について

本製品は、設計上の標準使用期間^{*}を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめどに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

故障・異常かな?と思ったら

・リモコン操作編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。

絵表示の説明

- こんなときは(状況)
- こんなことが考えられます(原因)
- こうしてください(処置)

[リモコン操作編へ](#) リモコン操作編の取扱説明書をご覧ください

お湯・シャワー

② 給湯栓を開いてもお湯が出てこない、お湯にならない

- リモコンに3桁の英数字が点滅していないか確認する。
→点滅している、P23を確認し、必要な処置をする。
- ガス栓・給水栓が全開になっていない。
→ガス栓・給水栓を全開にする。
- 断水している。
- 復旧を待つ。
- 給湯栓が充分開いていない。
→給湯栓を充分に開ける。
- ガススター(マイコンメーター)がガスを遮断している。
→もよりの大坂ガスに連絡する。
- LPガスの場合、ガスがなくなっている。
→他のガス器具が使用できるか確認し、使用できなければガスがなくなっているので、ガス事業者(供給業者)に連絡する。
- 機器の入水部分のフィルターにゴミなどが詰まり、給湯栓から出るお湯の量が減る(1分間に約2リットル以下)と消火するため、お湯になりません。
→P16の方法で水抜き栓のフィルターをお手入れする。
- 凍結している。
→P10で凍結して、お湯や水が出なくなったらを確認し、必要な処置をする。
- リモコンのON/OFFスイッチ(運転スイッチ)が「切」になっている。
→ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「入」にする。
- 夏場などの水温が高いときや、燃料電池発電ユニットが設置されている場合は、ぬるいお湯を少量出そうとすると、お湯になりません。
→給湯(シャワー)温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。

② 給湯栓を絞ると水になった

- 給湯栓から流れれるお湯の量が1分間に約2.0リットル以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
→異常ではありません。

② 熱くなったりぬくなったり温度が安定しない

- 夏場などの水温が高いときや、燃料電池発電ユニットが設置されている場合は、ぬるいお湯を少量出そうとすると、温度が安定しません。
→給湯(シャワー)温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。

② お湯がぬるい

- 混合水栓をご使用の場合、給湯栓のレバーを完全にお湯側(サーモスタット式混合水栓の場合は最高温度側)にしないと、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。
→異常ではありません。

② 【エコ機能がある場合】

エコ機能のひかえめ給湯量によってお湯の量が変化したときに、お湯の温度も変化する

- 混合水栓をご使用の場合、水が混ざっている可能性があります。
- 異常ではありません。
給湯栓のレバーを完全にお湯側にして使用する。サーモスタット式混合水栓の場合は、最高温度側にして使用する。
※リモコンの給湯(シャワー)温度は、やけどしない温度に設定してください。

② 設定温度より熱いお湯が出来る

- 給水栓が全開になっていない。
→給水栓を全開にする。
- 給湯(シャワー)温度の設定が合っていない。
→リモコン操作編へ 給湯(シャワー)温度を適温に設定する。
- ソーラー対応ミキシングユニット<スカイブレンダー>を使用して太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器お湯の温度が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。
→異常ではありません。

② 高温のお湯が出ない

- ガス栓が全開になっていない。
→ガス栓を全開にする。
- 給湯(シャワー)温度の設定が合っていない。
→リモコン操作編へ 給湯(シャワー)温度を適温に設定する。
- リモコンでユーザー設定の番号12を「0F」に変更した場合】
【表示画面が「ドットマトリクス」(P20)のリモコンで、「給湯とお湯はりの同時使用」を「する」に変更、または「お湯はり一時中断」を「しない」に変更した場合】
お湯はり・たし湯にお湯を使うと、ふろ温度のお湯が出来ます。お湯はり・たし湯が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。(給湯(シャワー)温度設定が高温のときのやけど予防のため)
※リモコンの給湯(シャワー)温度表示はそのままです。
<例: 給湯(シャワー)温度の設定60°C→お湯の温度40°C>
→異常ではありません。

② お湯が出てくるまで時間がかかる

- 機器から給湯栓まで距離があるためです。
→異常ではありません。
- 暖房やふろ自動(または追いだき)と給湯を同時に使ったあとに、再度給湯すると、しばらく低い温度のお湯が出ることがあります。
→異常ではありません。

② 給湯栓から出るお湯の量が少ない

- 【エコ機能がある場合】
エコ機能を「入」にすると、給湯量が少くなります。(ひかえめ給湯量)
→異常ではありません。
ひかえめ給湯量は変更できます。
リモコン操作編へ エコ機能の設定で、「ひかえめ給湯量」をお好みの量に変更する。
- 機器の入水部分のフィルターにゴミなどが詰まっている。
→P16の方法で水抜き栓のフィルターをお手入れする。

② 【エコ機能がある場合】

エコ機能の設定でひかえめ給湯量を設定しているのに、お湯の量が多い

- 水道の圧力が高い場合は、少量のお湯を出そうとしても、お湯の量が設定湯量より多くなることがあります。
→異常ではありません。
もう少し給湯栓を絞って使用する。

② 給湯栓から出るお湯の量が変化する

- お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用したりふろ自動をすると、お湯の量が減る場合があります。
→異常ではありません。
他の場所での使用をやめたり、ふろ自動が終わると、元に戻ります。
- 水道の圧力や配管条件によっては、お湯の量が変化する場合があります。また、水栓の種類によっては、はじめ多く出てその後安定するなど、お湯の量が変化するものがあります。
→異常ではありません。
- お湯の温度を安定させるため、お湯の出はじめは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。
→異常ではありません。
- リモコンでユーザー設定の番号12を「0F」に変更した場合】
【表示画面が「ドットマトリクス」(P20)のリモコンで、「給湯とお湯はりの同時使用」を「する」に変更、または「お湯はり一時中断」を「しない」に変更した場合】
お湯はり側にもお湯が流れため、給湯側のお湯の出が悪くなることがあります。
→異常ではありません。
- リモコン138-N450型、N451型、N452型、N453型、238-N422型、N423型、N424型、N425型、N426型、N427型、N428型、N429型をお使いの場合】
エコ機能を「入」にしているとき、エコ・ケアセンサーが浴室への入室を検知すると、自動で給湯量が「シャワーの上限」に切り替わります。
→異常ではありません。

② お湯が白くにごって見える

- 水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となつて出てくる現象で、無害なものです。
→異常ではありません。

② 【燃料電池発電ユニットが設置されている場合】

リモコンのON/OFFスイッチが「切」の状態で水を出そうとすると、お湯が出る

- 給湯栓を開いている。混合水栓の場合は、給湯栓のレバーがお湯側になっている。サーモスタット式混合水栓の場合は、ハンドルの設定がお湯側になっている。
しくみ上、ON/OFFスイッチ「切」時にお湯側から水を出すと、一時的にお湯が出る場合があります。
※ON/OFFスイッチが「切」の状態でお湯側から長時間水を出すことはおやめください。熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。
→異常ではありません。

おふろ

② 浴槽に水がないのに追いだきてしまった

- 空だきにはなりませんので、ご安心ください。追いだき操作後しばらくそのままにしても、空だき安全装置がはたらいで、空だきになる前に機器が停止します。
- 故障表示「F32」を表示した場合は、ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「切」「入」すれば、故障表示は消えます。

② お湯はりのはじめに水が出る

- 配管内にたまっていたお湯がさめて、お湯はりのはじめに出る場合があります。
→異常ではありません。

② 沸かしはじめに、浴槽の循環アダプターから「ボコ、ボコ」と空気の出る音がすることがある

- おふろの配管などにたまった空気が出る音です。
→異常ではありません。

② ふろ自動や追いだきを始めるとごったお湯が出る

- ふろ配管クリーンをしていない場合、ふろ自動や追いだきを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。特ににごり系の入浴剤を使用した場合は、目立つことがあります。
→リモコン操作編へ ふろ配管クリーンをする。

② 浴槽の循環アダプターからお湯が出て止まつたりする

- ふろ自動スイッチを「入」にすると、残り湯の量を確認するためふろポンプが作動し、しばらくは循環アダプターからお湯が出て止まつたりします。
→異常ではありません。

② 設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない

- ふろ湯量の設定が合っていない。
→リモコン操作編へ ふろ湯量を適量に設定する。
- 浴槽の循環アダプターのフィルターに、ゴミや毛髪などが詰まっている。
→P16の方法でお手入れする。
- 沸き上がらないうちに、何度もふろ自動スイッチの「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれることができます。
→異常ではありません。
- 【全自動タイプの場合】
上記3点を確認してもなお問題のあるときは、記憶しているふろ湯量(水位)が合っていない可能性があります。
→リモコン操作編へ 「設定したふろ湯量にならないときは(水位のリセット)」の方法で水位をリセットする。
- 【自動タイプの場合】
浴槽に人が入っているときにふろ自動スイッチを「入」にすると、お湯があふれることができます。
→異常ではありません。
- 【自動タイプの場合】
残り湯をふろ自動で沸かし直すと、設定した湯量どおりにならない。
→リモコン操作編へ 「残り湯を沸かし直す」の自動タイプの項目を確認する。

故障・異常かな?と思ったら(つづき)

おふろ(つづき)

② 浴槽の循環アダプターから出るお湯の温度が変化する

- ふろ自動(または追いだき)と給湯や暖房を同時に使うと能力が下がるため、起こる現象です。
- 異常ではありません。
いずれかの使用をやめると改善します。

② 設定したふろ温度どおりに沸き上がらない

- お湯はり中にふろ温度を低く設定し直した場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなることがあります。
- 異常ではありません。

② おふろのお湯がぬるい、おふろのお湯が熱い

- ふろ温度の設定が合っていない。
→リモコン操作編へ ふろ温度を適温に設定する。
- 浴槽の循環アダプターのフィルターに、ゴミや毛髪などが詰まっている。
- P16の方法でお手入れする。
- 浴槽の循環アダプターのフィルターが確実に取り付けられていない。
- P16の方法で確実に取り付ける。
- ふろ温度の上限を設定している。
- リモコン操作編へ 浴室リモコンでユーザー設定の番号20の設定を確認する。
- 【リモコン138-N450型、N451型、N452型、N453型、238-N422型、N423型、N424型、N425型、N426型、N427型、N428型、N429型をお使いで、全自动タイプの場合】
ゆるやか浴を設定していると、ふろ設定温度よりも少し低い温度でお湯はりや保温をします。
- 異常ではありません。
ゆるやか浴をやめたい場合は、ゆるやか浴をしない設定にする。リモコン操作編へ

② ふろ自動の沸き上がりが遅い

- 【エコ機能がある場合(燃料電池発電ユニットが設置されている場合を除く)】
エコ機能を「入」にすると、省エネ優先でふろ自動をします(エコふろ自動)。湯量や燃焼量を抑えながら沸かすため、沸き上がりが通常よりも遅くなる場合があります。
- 異常ではありません。
「エコふろ自動」をやめるには リモコン操作編へ
- 【ドレン三方弁方式の場合】
凝縮水(ドレン)の排出時はお湯はりや追いだきを一時中断します。そのため、沸き上がりが通常よりも遅くなります。
- 異常ではありません。

「ドットマトリクス」の表示画面

表示画面が、下記のように小さな点(ドット)の集まりで構成されている場合は、お使いのリモコンの表示画面は「ドットマトリクス」です。
(表示画面がタッチパネルのリモコンをお使いの場合は、必ず「ドットマトリクス」です)



② ふろ自動や追いだきの沸き上がりがいつもより遅い
お湯はり(ふろ自動、たし湯)が途中で停止した

- ふろ自動と給湯を同時に使うと、給湯側のお湯の出をよくするためにお湯はりを一時中断します。そのため、沸き上がりが遅くなったり、お湯はりが途中で停止したりします。

→異常ではありません。

お湯はりを中断しないように変更できます。

リモコン操作編へ ユーザー設定の番号12の設定を変更する。

※リモコンの表示画面が「ドットマトリクス」(ページ下部参照)の場合は、メニューの「給湯とお湯はりの同時使用」または「お湯はり一時中断」の設定を変更する。

■ ふろ自動(または追いだき)と給湯や暖房を同時に使うと能力が下がったり、ポンプ運転が一時中断したりするため、沸き上がりが遅くなる場合があります。

→異常ではありません。

いずれかの使用をやめると改善します。

■ 【ドレン三方弁方式の場合】

凝縮水(ドレン)の排出時はお湯はりや追いだきを一時中断します。そのため、沸き上がりが遅くなったり、お湯はりが途中で停止したりします。

→異常ではありません。

② ふろ自動や追いだきなど、おふろの操作ができない

- 「応急運転」が「入」になっている。
応急運転中は消費電力を小さくするために、おふろの操作ができないしくみになっています。

→リモコン操作編へ 「応急運転」の設定を確認する。

② 追いだき時、浴槽の循環アダプターから出るお湯の温度が変化する

- しくみ上、断続的に燃焼と消火をくりかえすことがあります。

→異常ではありません。

② 追いだきしてもふろ温度が上がらない

- ふろ温度の上限を設定している。
→リモコン操作編へ ユーザー設定の番号20の設定を確認する。

② 追いだきができない、追いだきが途中で停止した

- 浴槽の循環アダプターの上部より5cm以上、お湯(水)が入っていない。

→確認する。

■ ポンプの呼び水をしていない。

→P13の手順5の方法でポンプの呼び水をする。

- 浴槽の循環アダプターのフィルターに、ゴミや毛髪などが詰まっている。

→P16の方法でお手入れする。

- 断水している。(断水すると、浴槽にためている水が機器に逆流するのを防ぐために、残り湯の追いだきはできないしくみになっています)

→復旧待待。

■ 【ドレン三方弁方式の場合】

凝縮水(ドレン)の排出時は追いだきを一時中断します。

→異常ではありません。

② 追いだきしないのに浴槽の水があたたかくなる

- 暖房使用中に、ふろ配管の凍結予防(ポンプ運転)がはたらくと、浴槽の水があたたかくなることがあります。

→異常ではありません。

② おふろを使用していないのに浴槽の循環アダプターからお湯(水)が出来る

- 凍結予防のためポンプが作動し、配管に残っている水が循環アダプターから出る場合があります。

→異常ではありません。

■ 【全自動タイプの場合】

浴槽のお湯(水)を排水中、自動ふろ配管クリーンがはたらくと、循環アダプターからお湯が出来ます。

→異常ではありません。

暖房

② 床面のあたたかさが場所によって異なる

- 暖水配管内に温水を循環させて床をあたためるしくみになっています。温水配管の通っているところと通っていないところでは、床面の温度に多少の差が生じます。

→異常ではありません。

② 床暖房中に音がする

- 床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床仕上げ材などが収縮・膨張するため発生する音、または温水の流れる音です。

→異常ではありません。

② 床暖房を使用していないのに床があたたまることがある

- 暖房回路内の空気抜きや凍結予防のために暖房ポンプが作動したときに、他の暖房放熱器を使用していると、一時的に床があたたまることがあります。

→異常ではありません。

② 暖房がなかなかあたまらない

浴室暖房乾燥機の温風の温度が変化したり低くなったりする床暖房の温度変更をしていないのに床面の温度が下がった

- ふろ自動(または追いだき)と暖房を同時に使うと能力が下がるため、起こる現象です。

→異常ではありません。

いずれかの使用をやめると改善します。

- 複数の温水暖房放熱器(浴室暖房乾燥機や床暖房など)を同時に使用すると、給湯暖房機の能力が複数の暖房放熱器に分配されるため、起こる現象です。

→異常ではありません。

いずれかの使用をやめると改善します。

- 床仕上げ材の種類・外気温度・住宅構造などによって、あたたかくなるまでの時間は異なります。(目安: 1時間程度)

→異常ではありません。

- 床暖房はじめは、早く床面をあたためるために高温の温水を流し、ある程度時間がたつと、温水を一定の温度に下げます。

→異常ではありません。

- 【マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合】
床暖房とマイクロ温浴を同時に使用すると、床面の温度が下がることがあります。

→異常ではありません。

マイクロ温浴をやめると改善します。

② 暖房がなかなかあたまらない、床暖房の温度が低い

- 「応急運転」が「入」になっている。
応急運転中は消費電力を小さくするために、暖房能力を抑えています。

→リモコン操作編へ 「応急運転」の設定を確認する。

② 床面の足ざわりが場所によって異なる

- 温水配管やその接続部などがあるため、床面の足ざわりが周囲と異なる場合があります。

→異常ではありません。

② 床面に凹凸や段差がある

- 温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床仕上げ材と周辺の継ぎ合わせ部などには多少の凹凸があるため、光の当たり具合により目立つことがあります。

→異常ではありません。

② 床面の継ぎ目にすき間がある

- 暖房を使用することにより、乾燥して床仕上げ材が縮み、継ぎ目にわざかなすき間が生じる場合があります。

→異常ではありません。

② 床面が変色した

- 床仕上げ材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。

→カーテンやブラインドで日差しをさえぎる。

② 暖房を使用していないのにパネルヒーターがあたまることがある

- パネルヒーターのバルブが開いているときに追いだきをしたり、凍結予防運転がはたらくと、パネルの温度が上がりります。

→パネルヒーターのバルブを閉める。

ポータブル電源に接続して給湯暖房機を使用している場合(応急運転中)

② 暖房暖房機の運転が停止した、ON/OFFスイッチが「切」になった

- ポータブル電源のバッテリー容量を使い切ると、給湯暖房機は使用できません。

→異常ではありません。

② 使用はじめすぐに、給湯暖房機の運転が停止した、ON/OFFスイッチが「切」になった

- リモコンで「応急運転」を設定せずに、消費電力の大きい機能(ふろ運転や暖房)を使用すると、ポータブル電源がOFFになります。

→異常ではありません。

- ポータブル電源に接続して給湯暖房機を使用する場合は、必ずリモコンで「応急運転」の設定をしてください。
リモコン操作編へ

※リモコン238-N422型、N423型、N424型、N425型、N426型、N427型、N428型、N429型をお使いの場合は、「応急運転」の設定ができます。

② ふろ自動や追いだきなど、おふろの操作ができない

- 応急運転中は消費電力を小さくするために、おふろの操作ができないしくみになっています。

→異常ではありません。

故障・異常かな?と思ったら(つづき)

ポータブル電源に接続して給湯暖房機を使用している場合(応急運転中)(つづき)

?**暖房がなかなかあたたまらない、床暖房の温度が低い**

- 応急運転中は消費電力を小さくするために、暖房能力を抑えています。また、同時にお湯を使用しているときは、暖房運転を一時停止します。
- 異常ではありません。

機器全般

?**排気口、給・排気筒トップから湯気(白い煙のようなもの)が出る**

- この機器で排出される燃焼ガスは温度が低く、水分を多く含んでいるため、外気に触れると結露し、白い湯気見えます。
- 異常ではありません。
- 機器を使用していない場合でも、暖房回路の凍結予防時には、白い湯気が出ます。
- 異常ではありません。

?**機器から水漏れしている**

- 【ドレン配管から水が出ている場合】機器内に発生した凝縮水(ドレン)をドレン配管から排出します。(最大100ミリリットル/分程度)
- 異常ではありません。
- 【過圧防止安全装置(水抜き栓)から水が出ている場合】機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置がはたらき、過圧防止安全装置付の水抜き栓から水滴が落ちることがあります。
- 異常ではありません。

?**運転中に停止した**

- ガス栓・給水栓が全開になっていない。
- ガス栓・給水栓を全開にする。
- 断水している。
- 復旧を待つ。
- 給湯栓が充分開いていない。
- 給湯栓を充分に開ける。
- ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。
- もよりの大坂ガスに連絡する。
- LPGの場合、ガスがなくなっている。
- 他のガス器具が使用できるか確認し、使用できなければガスがなくなっているので、ガス事業者(供給業者)に連絡する。

?**【ドレンアップ方式、ドレン三方弁方式の場合】浴室で排水音が聞こえることがある**

- 機器内に発生した凝縮水(ドレン)を、ポンプで浴室に排出します。この時に音が発生します。
- 【ドレンアップ方式】最大約20秒間、1日約5回
- 【ドレン三方弁方式】約3分間、1日約1回
- ※かかる時間や回数は、配管条件や使用状況により異なります。
- 異常ではありません。

?**浴槽や洗面台が青く変色した**

- 水中に含まれる微量の銅イオンと、人体のアカやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、浴槽や洗面台が青く着色することがあります。
- こまめに掃除をして湯アカやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき <故障表示>

•不具合が生じたとき、リモコンに故障表示が点滅します。下表に応じた処置をしてください。

お客さまで対処できるもの

■:原因 →:処置

002 ■初めてふろ自動するとき、浴槽に試運転時の水などが残っていた
→①再度ふろ自動スイッチを押す。(故障表示消灯)
②次回ふろ自動をするとき、浴槽内に残り湯がない状態でおこなう。
(それ以後は残り湯があってもふろ自動できます)

011 ■連続60分以上給湯した
→①給湯栓を閉める。
②ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「切」にし、再度「入」にして使用する。

012 ■連続90分以上運転した
→①ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「切」にし、再度「入」にする。
②浴槽のお湯の温度が高温になっている場合は、安全のため点検を受ける。

032 ■浴槽の排水栓の閉め忘れ、または循環アダプターのフィルターの詰まり
※リモコンの音声「おふろの栓を確認してください」でもお知らせします。
→①浴槽の排水栓が閉まっていることを確認する。
排水栓にゴミ、異物などが詰まっているか確認し、詰まっている場合は取り除く。
②循環アダプターのフィルターが詰まっているか確認し、詰まっている場合は取り除く。
③循環アダプターのフィルターが正しく取り付けられているか確認し、取り付けられていない場合は正しく取り付ける。
④再度ふろ自動をして、表示・音声が出なければ正常。

111 ■[111]給湯側の点火エラー
[113]暖房側の点火エラー
→①ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「切」にする。
[113]の場合は、暖房放熱器も停止する。
②以下の事項を確認して問題があれば処置する。
・ガス栓が開いていなければ、きっちり止まるまで開ける。
・ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していたら、もよりの大坂ガスに連絡する。
・LPガスがなくなっていたら(他のガス器具が使用できなかったら)、ガス事業者(供給業者)に連絡する。
③[111]ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常。
[113]ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「入」にし、暖房放熱器を運転するか、追いだきスイッチを「入」にして表示が出なければ正常。

290 ■ドレン配管の異物詰まりや凍結により、機器内に発生した凝縮水(ドレン)が排出できなくなっている
→①ドレン配管の先にゴミなどが詰まっているか確認し、ゴミなどが詰まっている場合は取り除く。(P15)
②冬場寒いときは、ドレン配管が凍結している可能性があるので、気温が上昇して自然解凍するのを待つ。
③その後ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常。
※上記に該当しない場合や上記の処置をしてもなお故障表示をくりかえすときは、機器内の中和装置に詰まりが発生しているなどの原因が考えられます。また、冬場寒いときに故障表示が何度も出るような場合は、ドレン配管の凍結予防処置(有料)が必要な場合があります。販売店またはもよりの大坂ガスにご相談ください。

562 ■断水などで水が通っていない(ふろ自動、追いだき、たし湯、たし水のとき)
→①給水栓が開いているか、断水していないか(水栓から水が出るか)を確認する。
②ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「切」にし、通水を確認してから再度「入」にして使用する。

632 ■おふろの追いだきのとき、浴槽のお湯(水)が足りない
→①ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「切」にし、再度「入」にする。
②浴槽の循環アダプターの上までお湯(水)を入れてから追いだきをする。

■循環アダプターのフィルターが詰まっているか、正常に取り付けられていない
→①循環アダプターのフィルターを確認する。(詰まっているか、正常に取り付けられているか)
②ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「切」にし、再度「入」にして使用する。

900 ■浴槽に異常が生じた
901 →ON/OFFスイッチ(運転スイッチ)を「切」にし、再度「入」にする。
903 (リセットできない、またはリセットしてもたびたび表示が出る場合は、修理を依頼してください)

故障ではありません ■:原因

CL1 ■全自動タイプの場合、スマート配管クリーン機能によってふろ配管クリーンがはたらいていることをお知らせ
CL2
CL3

CL ■ドレン三方弁方式の場合、凝縮水(ドレン)を排出していることをお知らせ

販売店またはもよりの大坂ガス ■:原因 →:処置

043 ■暖房水が不足している
→販売店またはもよりの大坂ガスに不凍液の補給を依頼してください。

101 ■給排気に異常が生じ、安全のために能力を低下させている
103 →機器は使用できますが、安全のため点検を受けてください。

920 ■中和器の寿命のため交換が必要
→しばらくすると使用できなくなりますので、すぐに販売店またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。

930 ■中和器の寿命のため交換が必要
→機器は使用できません。販売店またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。

991 ■燃焼に異常が生じた
993 →機器は使用できません。販売店またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。

•このページ以外の表示が出るとき
•「お客さまで対処できるもの」の処置をしても、表示がくりかえし出るとき
•その他、わからないとき

アフターサービス

●P18~23の「故障・異常かな?と思ったら」「リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>」と、リモコン操作編の取扱説明書「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

● サービスを依頼されるとき

【連絡していただきたい内容】

- ・型番(機器に貼り付けてある銘板をご覧ください)
- ・異常の状況(故障表示など、できるだけくわしく)
- ・ご住所、ご氏名、電話番号
- ・訪問ご希望日



● 保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。

保証書に記載されている保証期間・保証内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

● 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後10年です。

但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

● 移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。

不明のときは、移設先のガス事業者、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

● BL認定品について

BL認定品には、機器にBLマークを表示しています。

BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。



主な仕様

●本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

●出湯能力は湯水混合の計算値です。ただし、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。

● 仕様表(24号)

型番	335-N110型
型式	GTH-C2459(S)AW
自動型式	136-N250型
自動型式	GTH-C2459(S)AW
給湯方式	335-N210型
給湯方式	GTH-C2459(S)AW
類設置方式	先止め式
類設置方式	屋外設置形
点火方式	放電点火式
水使用水圧(MPa)	0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²)<推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²)>
圧最低作動水圧(kPa)	10 (0.1kgf/cm ²)
最低作動流量(L/分)	2.0
外形寸法(mm)	高さ 600 × 幅 469 × 奥行 240
質量(本体)(kg)	32.5
電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力(50/60Hz)(W)	170/170
待機時消費電力	2.3
凍結予防ヒーター	1.0
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置

型番	136-N411型	136-N412型	136-N414型	136-N415型	136-N416型	136-N417型
型式	GTH-C2461(S)AW-T	GTH-C2461(S)AW-L	GTH-C2461(S)AW-TB	GTH-C2461(S)AW-H	GTH-C2461(S)AW-PFF	
種類	先止め式					
設置方式	屋外設置形					
点火方式	放電点火式					
水使用水圧(MPa)	0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²)<推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²)>					
圧最低作動水圧(kPa)	10 (0.1kgf/cm ²)					
最低作動流量(L/分)	2.0					
外形寸法(mm)	高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240					
質量(本体)(kg)	37	38	38.5	37.5	38	
電源	AC100V(50/60Hz)					
消費電力(50/60Hz)(W)	210/210	215/215	225/225	215/215	215/215	
待機時消費電力	2.3					
凍結予防ヒーター	169					
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式					
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置					

型番	136-N451型	136-N452型	136-N454型	136-N456型
型式	GTH-C2461(S)AW-T	GTH-C2461(S)AW-L	GTH-C2461(S)AW-H	GTH-C2461(S)AW-PFF
種類	先止め式			
設置方式	屋外設置形			
点火方式	放電点火式			
水使用水圧(MPa)	0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²)<推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²)>			
圧最低作動水圧(kPa)	10 (0.1kgf/cm ²)			
最低作動流量(L/分)	2.0			
外形寸法(mm)	高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240			
質量(本体)(kg)	36	37	36.5	
電源	AC100V(50/60Hz)			
消費電力(50/60Hz)(W)	210/210	215/215	225/225	
待機時消費電力	2.3			
凍結予防ヒーター	153			
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式			
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置			

主な仕様(つづき)

型番	136-N460型
給湯方式	先止め式
設置方式	屋外設置形
点火方式	放電点火式
水圧	0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²)<推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²)>
圧	10 (0.1kgf/cm ²)
最低作動流量(L/分)	2.0
外形寸法(mm)	高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240
質量(本体)(kg)	36
電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力(50/60Hz)(W)	210/210
待機時消費電力	2.3
凍結予防ヒーター	153
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置

型番	335-N231型/335-N232型
給湯方式	先止め式
設置方式	屋外設置形
点火方式	放電点火式
水圧	0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²)<推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²)>
圧	10 (0.1kgf/cm ²)
最低作動流量(L/分)	2.0
外形寸法(mm)	高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240
質量(本体)(kg)	37
電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力(50/60Hz)(W)	210/210
待機時消費電力	1.3
凍結予防ヒーター	163
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置

型番	335-N401型/335-N402型
給湯方式	先止め式
設置方式	屋外設置形
点火方式	放電点火式
水圧	0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²)<推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²)>
圧	10 (0.1kgf/cm ²)
最低作動流量(L/分)	2.0
外形寸法(mm)	高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240
質量(本体)(kg)	37
電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力(50/60Hz)(W)	210/210
待機時消費電力	1.0
凍結予防ヒーター	169
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置

型番	335-N411型/335-N412型
給湯方式	先止め式
設置方式	屋外設置形
点火方式	放電点火式
水圧	0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²)<推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²)>
圧	10 (0.1kgf/cm ²)
最低作動流量(L/分)	2.0
外形寸法(mm)	高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240
質量(本体)(kg)	37
電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力(50/60Hz)(W)	210/210
待機時消費電力	1.0
凍結予防ヒーター	169
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置

型番	335-N440型
給湯方式	先止め式
設置方式	屋外設置形
点火方式	放電点火式
水圧	0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²)<推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²)>
圧	10 (0.1kgf/cm ²)
最低作動流量(L/分)	2.0
外形寸法(mm)	高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240
質量(本体)(kg)	36
電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力(50/60Hz)(W)	210/210
待機時消費電力	1.0
凍結予防ヒーター	153
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置

型番	335-N450型
給湯方式	先止め式
設置方式	屋外設置形
点火方式	放電点火式
水圧	0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²)<推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²)>
圧	10 (0.1kgf/cm ²)
最低作動流量(L/分)	2.0
外形寸法(mm)	高さ 750 × 幅 480 × 奥行 240
質量(本体)(kg)	36
電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力(50/60Hz)(W)	210/210
待機時消費電力	1.0
凍結予防ヒーター	153
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置

主な仕様(つづき)

● 仕様表(16号)

全自動型	番名	335-N720型
自動型	番名	GTH-C1659(S)AW
自動型	番名	335-N730型
自動型	番名	GTH-C1659(S)AW
種類	給湯方式	先止め式
設置方式	屋外設置形	
点火方式	放電点火式	
水圧	使用水圧(MPa)	0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²)<推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²)>
水圧	最低作動水圧(kPa)	10(0.1kgf/cm ²)
最低作動流量(L/分)	2.0	
外形寸法(mm)	高さ	600×幅 469×奥行 240
質量(本体)(kg)	32.5	
電源	AC100V(50/60Hz)	
消費電力(50/60Hz)(W)	150/150	
待機時消費電力	1.0	
凍結予防ヒーター	155	
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式	
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置	

全自動型	番名	335-N251型, 335-N252型
自動型	番名	GTH-C1660(S)AW-T
自動型	番名	335-N261型, 335-N262型
自動型	番名	GTH-C1660(S)AW-T
種類	給湯方式	先止め式
設置方式	屋外設置形	
点火方式	放電点火式	
水圧	使用水圧(MPa)	0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²)<推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²)>
水圧	最低作動水圧(kPa)	10(0.1kgf/cm ²)
最低作動流量(L/分)	2.0	
外形寸法(mm)	高さ	750×幅 480×奥行 240
質量(本体)(kg)	36	37
電源	AC100V(50/60Hz)	
消費電力(50/60Hz)(W)	150/150	160/160
待機時消費電力	1.3	
凍結予防ヒーター	163	
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式	
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置	

全自動型	番名	335-N641型, 335-N642型
自動型	番名	GTH-C1660(S)AW-T
自動型	番名	335-N651型, 335-N652型
自動型	番名	GTH-C1660(S)AW-T
種類	給湯方式	先止め式
設置方式	屋外設置形	
点火方式	放電点火式	
水圧	使用水圧(MPa)	0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²)<推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²)>
水圧	最低作動水圧(kPa)	10(0.1kgf/cm ²)
最低作動流量(L/分)	2.0	
外形寸法(mm)	高さ	750×幅 480×奥行 240
質量(本体)(kg)	36	37
電源	AC100V(50/60Hz)	
消費電力(50/60Hz)(W)	150/150	160/160
待機時消費電力	1.0	
凍結予防ヒーター	169	
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式	
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置	

全自動型	番名	335-N661型, 335-N662型
自動型	番名	GTH-C1660(S)AW-T
自動型	番名	335-N671型, 335-N672型
自動型	番名	GTH-C1660(S)AW-T
種類	給湯方式	先止め式
設置方式	屋外設置形	
点火方式	放電点火式	
水圧	使用水圧(MPa)	0.1~0.75(1.0~7.5kgf/cm ²)<推奨水圧 約0.15~0.75(約1.5~7.5kgf/cm ²)>
水圧	最低作動水圧(kPa)	10(0.1kgf/cm ²)
最低作動流量(L/分)	2.0	
外形寸法(mm)	高さ	750×幅 480×奥行 240
質量(本体)(kg)	35	36
電源	AC100V(50/60Hz)	
消費電力(50/60Hz)(W)	150/150	160/160
待機時消費電力	1.0	
凍結予防ヒーター	153	
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式	
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置	

● 能力表(24号) (型番は仕様表を参照してください)

型式名: GTH-C2459(S)AW

使用ガス	ガス消費量(最大消費量)(kW)			出湯能力(最大時)(L/分)		
	給湯と暖房(またはふろ)同時使用	給湯	暖房	暖房とふろ同時使用	水温+25°C上昇	水温+40°C上昇
都市ガス 13A	57.8	44.1	高温 13.7 / 低温 8.8	13.7	24	15

型式名: GTH-C2461(S)AW, GTH-C2461(S)AW-T, GTH-C2461(S)AW-L, GTH-C2461(S)AW-TB, GTH-C2461(S)AW-H, GTH-C2461(S)AW-PFF

使用ガス	ガス消費量(最大消費量)(kW)			出湯能力(最大時)(L/分)		
	給湯と暖房(またはふろ)同時使用	給湯	暖房	暖房とふろ同時使用	水温+25°C上昇	水温+40°C上昇
都市ガス 13A	60.6	44.1	高温 16.5 / 低温 8.8	16.5	24	15
L-Pガス	60.6	44.1	高温 16.5 / 低温 8.8	16.5	24	15

● 能力表(16号) (型番は仕様表を参照してください)

型式名: GTH-C1659(S)AW, GTH-C1660(S)AW-T, GTH-C1660(S)AW-L, GTH-C1660(S)AW-TB, GTH-C1660(S)AW-H

使用ガス	ガス消費量(最大消費量)(kW)			出湯能力(最大時)(L/分)		
	給湯と暖房(またはふろ)同時使用	給湯	暖房	暖房とふろ同時使用	水温+25°C上昇	水温+40°C上昇
都市ガス 13A	41.9	29.4	高温 13.7 / 低温 8.8	13.7	16	10

ドレン三方弁方式の製品をお使いのお客さまへ

凝縮水(ドレン)を排出するときに、下記のような現象があります（異常ではありません）

- 浴槽の裏から、「ゴボゴボ」「ブチュブチュ」と音がします

機器内のドレンタンクにたまつ凝縮水(ドレン)を排出するとき、このような音がします。

- 凝縮水(ドレン)の排出中(約3分間[※])は、リモコンに「CL」が点滅します

「CL」が点滅している間は、ふろ自動・追いだき・たし湯・たし水やふろ配管クリーンなどが中断します。

※配管の長さにより、時間は異なります。
ドレン配管内をお湯で洗い流している途中でお湯を使うと、洗い流す動作は一時中断しますが、その間「CL」は点滅したままで点滅時間は長くなります。

- お湯を使っていないときにも、リモコンに炎マークが出ます

凝縮水(ドレン)を排出したあと、ドレン配管内をお湯で洗い流すため、炎マークが出ます。

- 「CL」が消灯したあと、循環アダプターから配管内の水が出る場合があります

機器の設置状況により異なります。

取扱説明書

リモコン操作編

給湯暖房機 ガスふろ給湯器

リモコン型番

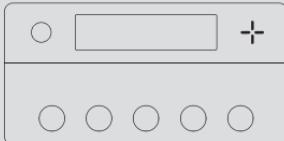
138-N450型

138-N451型

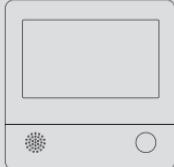
138-N452型

138-N453型

浴室リモコン



台所リモコン



はじめに

ご使用前に

お湯・シャワー

おふろ

暖房

その他の機能

eco(エコ)

エネルック

無線LAN機能

マイクロ温浴

停電時やガスの供給停止中

メニューからの運転・設定
(ユーザー設定)

困ったとき

ご参考



事前にご確認ください

このたびは大阪ガスのリモコンセットをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があれば販売店またはよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- この取扱説明書は、別冊の機器本体編の取扱説明書(保証書付)と併せて、いつでもご覧になれるところに保管してください。

リモコン操作に関する内容のみ記載しています

- 給湯機器については、別冊の機器本体編の取扱説明書で説明していますので、併せてお読みください。
- その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

文中の(P○)の数字は参照ページを表します

説明中のリモコン表示画面は一例です

- 実際の表示画面は、設置状態や使用状況によって異なります。

この取扱説明書での機器の呼びかた

- 給湯暖房機とガスふろ給湯器を合わせて給湯機器と呼びます。
- 燃料電池発電ユニットを発電ユニット、燃料電池発電ユニットと給湯機器を合わせたシステムをエネファームと呼びます。
- ガスマーター(マイコンメーター)をガスマイコンメーターと呼びます。

リモコン型番を確認してください(P21)

- 複数の種類のリモコンの説明をしていますので、お使いのリモコン型番をご確認のうえ、お読みください。
- 138-N451型、138-N452型、138-N453型は、床暖房機能付です。

製品の種類と製品タイプを確認してください

- この取扱説明書では、「給湯暖房機」と「ガスふろ給湯器」の両方についてのリモコン操作の説明を記載しています。お使いの機器がどちらであるかは、機器本体編の取扱説明書の表紙で確認してください。

もくじ

はじめに

事前にご確認ください	2
もくじ	3
こんなことができます	5
1 お湯まわりの生活に役立つ、充実の機能	5
2 意識せずに省エネ・節約できるエコ機能	6
3 気づかい見まもるケア機能	9
4 熱でキレイ	13
コラム：安全な入浴は、「血圧」が大きく関係する?!···	8
必ずお守りください(安全上の注意)	14

ご使用前に

各部のなまえとはたらき(浴室リモコン)	17
浴室リモコンのスイッチ・ランプ・マーク	17
エコ・ケアセンサー	19
浴室リモコンの表示画面	20
各部のなまえとはたらき(台所リモコン)	21
台所リモコンのスイッチ・ランプ・マーク	21
台所リモコンの表示画面	22
トップ画面	23
台所リモコンのトップ画面のモードを切り替える	26
よく使う機能を台所リモコンの お気に入りスイッチに登録する	28
台所リモコンで日時をあわせる	29

お湯・シャワー

お湯の温度を調節してお湯を出す	30
「ビビビ」と鳴ってお湯の温度を調節できないときは <優先切替>	32

おふろ

ふろ自動のお湯はりのしくみ	33
おふろを沸かすくろ自動>	33
自動保温・自動たし湯の時間を変更する	36
入浴タイマーについて	37
残り湯を沸かし直す	38
沸き上がりのふろ温度を調節する	38
沸き上がりのふろ湯量を調節する	39

ぬるいおふろのお湯を沸かすく追いだき>	40
おふろのお湯を増やすくたし湯>·	42
ぬるくするくたし水>·	42
おふろ沸かしを予約するくふろ予約>	43

はじめに

暖房(床暖房)する	45
床暖房を予約する	47
給湯暖房機のリモコンで浴室暖房やミストサウナをする	48

その他の機能

ふろ配管クリーンについて	50
自動ふろ配管クリーン	50
手動ふろ配管クリーン	51
リモコンの音量を変更する	52
インターホンで話すく通話>···	54
音楽を聴くく音楽スピーカー機能>	55

eco(エコ)

エコ機能で省エネ・節約するくエコ>	58
エコ機能の内容をお好みで選択する	60

エネルック

エネルックとは	62
台所リモコンのトップ画面で 現在のエネルギーの状況を見る	63
エネルックで詳しい使用状況を見る	65
現在使っているエネルギーについて確認する	65
発電レポートで電気の状況を確認する	66
発電量や、使用した熱量、発電ユニットの 排熱利用状況の履歴を確認する	67
各エネルギーの使用量などの履歴を確認する	68
各エネルギーの状況を料金で確認する	69
使用開始から現在までの発電の累積値を確認する	70
この機器を使用したことによる 二酸化炭素の削減の度合を確認する	71
エネルックの設定を変える	72

無線LAN機能

無線LANルーターと接続してできること	76
トップ画面に「無線LAN設定をおこなってください」の表示が出ているとき	77
台所リモコンと無線LANルーターを接続する	79
台所リモコンとスマートフォンを接続する	82
外出先でエヌファーム用アプリを使う設定をする <宅外からの操作>	84
ツナガルスイッチを操作する	85
配信情報を見る	86
すべてのスマートフォンとの接続を解除する	86

マイクロ温浴

マイクロ温浴ってどんなもの？	87
マイクロ温浴専用循環アダプターの	
各部のなまえとはたらき	87
マイクロ温浴をする<温浴>	88
マイクロ温浴をしばらく使わなかったあとは	89
マイクロ温浴・おすすめ入浴法	90

停電時やガスの供給停止中

停電時自立発電機能付の場合	
停電時に電気とお湯を使う<停電時自立発電>	91
ガスの供給停止中にお湯を使う<ヒーター給湯>	95

下記の内容については、機器本体編の取扱説明書に記載していますので、併せてご覧ください
機器本体編の取扱説明書の該当ページ
(タイトルは異なる場合があります)

内 容

給湯機器全般に関する必ず守っていただきたい内容	必ずお守りください(安全上の注意)
給湯機器の型番や製品タイプを調べたいとき	製品の型番・製品タイプをご確認ください
凍結予防の方法	凍結による破損を予防する
長期間使用しない場合の処置、水抜きのしかた	長期間使用しないとき(水抜きのしかた)
給湯機器の水抜きをしたあとの処置	水抜き後の再使用のとき
給湯機器やリモコンに関する点検・お手入れ方法	日常の点検・お手入れのしかた
給湯機器に関する故障や異常を感じたとき	故障・異常かな？と思ったら
リモコンに給湯機器の故障表示が出ているとき	リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>
給湯機器の仕様表や能力表	主な仕様
給湯機器の修理、保証、移設などに関する内容	アフターサービス

メニューからの運転・設定(ユーザー設定)

メニューから運転操作をする・設定を変える(ユーザー設定)	96
メニュー一覧	96
給湯	99
ふろ	99
暖房	104
発電	109
エコ・ケア	111
音・その他	114
機器の水抜きをする	125

困ったとき

故障・異常かな？と思ったら	128
台所リモコンに「暗証番号を入力してください」と表示したとき	138
設定したふろ湯量にならないときは (水位のリセット)／全自動タイプのみ	138
リモコンに故障表示が出ているとき	139

ご参考

冬期の入浴について	139
転居されるとき	139
台所リモコンにアップデートに関するお知らせを表示したとき	140
リモコン音声一覧	141
設定範囲と初期設定	142
アフターサービスについて	143

こんなことができます

1

お湯まわりの生活に役立つ、充実の機能

はじめに

自動

おふろを沸かします。
熱くしたり、ぬるくしたり、増やしたりも
思いのまま。



ふろ自動(P33) 追いだき(P40)
たし湯・たし水(P42)

浴室・台所間で通話



音楽プレーヤーを接続して
台所・浴室で音楽を
聴くこともできます。

通話(P54)

音楽スピーカー機能(P55)

【停電時自立発電機能付の場合】

停電時にも
電気が使えます。



停電時自立発電(P91)

ガスやお湯など、
使ったエネルギーが
確認できます。

省エネ・節約のお助けに。



エネルギー(P62)

ふろ配管クリーンで
おふろの配管内に残ったお湯を流します。
次のおふろも安心。



ふろ配管クリーン(P50)

【給湯暖房機の場合】
暖房ができます。



暖房(P45)

【マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合】

マイクロ温浴を
お楽しみ
いただけます。



マイクロ温浴(P87)

使い勝手にあわせて
いろいろな設定を変更したり、
運転操作をしたりすることができます。

メニュー・ユーザー設定(P96)

できることは
これだけではありません
さらにかしこい機能
2~4へ

意識せずに省エネ・節約できるエコ機能



ひかえめ給湯量

ガスの節約 水の節約

- シャワーや給湯栓から出るお湯の量を、通常より抑えます。どれくらいに抑えるかは、好みに合わせて調節できます。
- 『台所/洗面の上限』と『シャワーの上限』の2種類の給湯量を記憶させることができます。エコ・ケアセンサー(P19)が浴室への入室を検知すると、シャワーの勢いをよくするために、『シャワーの上限』の給湯量でお湯を出します。退室を検知すると、『台所/洗面の上限』の給湯量に戻ります。
- ※ただし以下の場合は、給湯量は変わりません。
 - 『台所/洗面の上限』より『シャワーの上限』の給湯量が多く設定されている場合、台所や洗面所と浴室で同時にお湯を使っている場合に、先に浴室でお湯を使い終わって退室を検知したとき。
 - 『台所/洗面の上限』の給湯量が『シャワーの上限』よりも多く設定されている場合に、入室を検知したとき。
 - どちらの給湯量になっているかを確認する方法

【台所リモコン】浴室モニターマーク(1)の点灯・消灯

【浴室リモコン】エコ・ケアセンサーランプ(2)の点灯・消灯

点灯時→『シャワーの上限』の給湯量 消灯時→『台所/洗面の上限』の給湯量

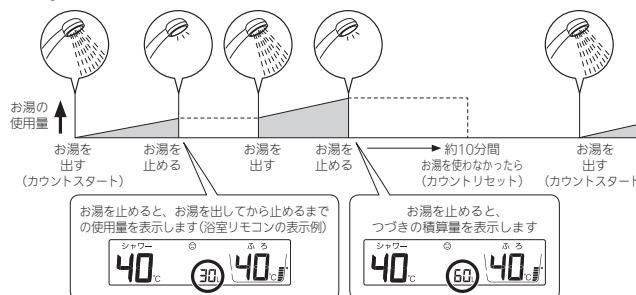
ひかえめ給湯温度

ガスの節約

- リモコンの給湯温度表示はそのままで、シャワーや給湯栓のお湯を約1°C低い温度で出します。不便に感じることなく節約ができます。

お湯カウンター

- 今、どれくらいお湯を使ったか、リモコンに表示します。



- 浴室リモコンでは、約10秒間積算量を表示します。
- 台所リモコンでは、約30秒間積算量を表示します。
- 浴室以外で使ったお湯の量や、たし湯・たし水の量も積算します。

- エコ機能を「入」にするだけで、意識せずに省エネ・節約できます。(設定のしかた→P58)
- それぞれのエコ機能の内容を、お好みで選択できます。(設定のしかた→P60)



ひかえめお湯はり

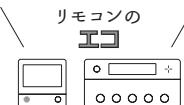
ガスの節約 水の節約

- リモコンのふろ湯量表示はそのまま、少しひかえめにお湯はります。(全自動タイプ: 約1cm 自動タイプ: 約10リットル) いつもと変わらない感覚で節約ができます。

ひかえめふろ保温

ガスの節約

- リモコンのふろ温度表示はそのまま、約1°C低い温度で保温します。また、通常(エコ機能「切」時)より少し長めの間隔で追いだきをします。※保温性の高い浴槽をお使いの場合など、設置状況や使用環境により、充分な効果が得られない場合があります。



もっと表示節電

電気の節約

- お湯やおふろを使わないあいだ、表示を消す「表示の節電」(P17,22)。通常は使用後約10分で表示が消えますが、エコ機能を「入」にしていれば、
- 台所リモコンでは、使用後 約1分で表示が消えます。
- 浴室リモコンでは、エコ・ケアセンサー(P19)が退室を検知すると、表示が消えます。

コラム：安全な入浴は、「血圧」が大きく関係する？！

暖かいリビングから寒い脱衣室、浴室へ。冷えた身体に熱いお湯。あたたまりすぎたあと、浴槽から急に立ち上がったり。そのたびに血圧は大きく変動して、身体に大きな負担となります。冷え込む季節の入浴、お年寄り、持病のある方は、特にご注意を。



3 気づかい見まもるケア機能

リモコン・給湯機器が、安全な入浴をサポートします！

リモコンや給湯機器に、安全な入浴をサポートするセンサーや表示機能が付いています。上手に活用してください。

※センサーや表示は、安全な入浴をお約束するものではありません。あくまでも補助機能としてご活用ください。
※P9~11「入浴の心得」は、入浴時のコツや注意の一例です。

入浴の心得（入浴前）

入浴前には、水分補給をおすすめします。
(入浴中には、気がつかないうちにたくさん汗をかいています)

アルコールが抜けるまで、または食後すぐの入浴は控えましょう。

冬場は特に、浴室や脱衣室をあたたかくして入浴してください。

ふろ自動「入」または追いだき「入」にしたときに浴室の温度が一定温度よりも低いと…

浴室低温お知らせ

台所リモコンに「浴室が寒くなっています」と点滅表示でお知らせ
このお知らせが出たら、脱衣室や浴室をあたためることをオススメします。

＜脱衣室や浴室をあたためる方法（一例）＞

- 脱衣室は、電気ヒーター やパネルヒーターなど。
(加熱部分が露出していないものが安全です)
- 浴室は、ふろふたを開けておいたり、シャワーを出でおいたりすると、湯気であたまります。



・浴室暖房乾燥機がある場合は、暖房してください。



ふろ自動「入」または追いだき「入」にしたあと、浴室暖房で浴室があたまる…

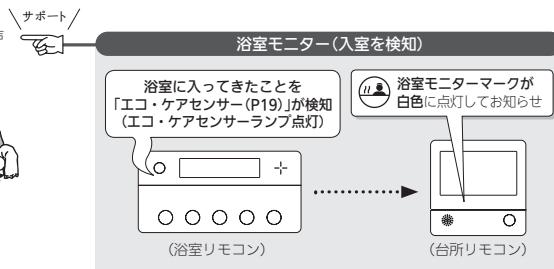
浴室あたまりお知らせ

台所リモコンに「浴室があたまりました」の表示と音声でお知らせ
給湯機器と浴室暖房乾燥機の両方がこの機能に対応している場合

※ミストサウナで浴室があたましてもお知らせする場合があります。

入浴の心得（浴室に入る）

入浴するときは、他の人にひと声かけて。

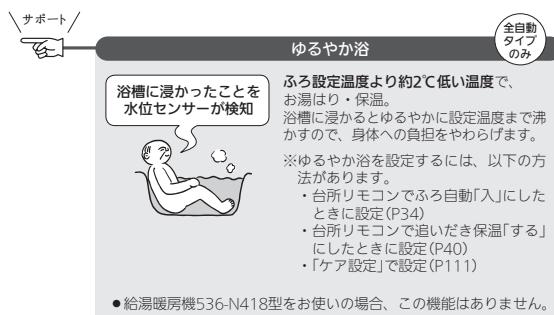


入浴の心得（入浴中）

お湯に入る前に、足の方から順にみぞおちあたりまでシャワーでかけ湯をして、お湯の温度に慣れるようにしましょう。



おふろの設定温度は、41℃以下がおすすめです。

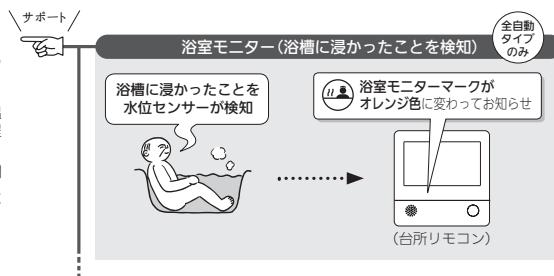


＜身体に負担の少ない入浴方法＞

- ・お湯に浸かるのは、みぞおちあたりまで。

- ・入浴時間の目安は10分程度。冬場の寒い時期に、ぬるめの温度で入浴する場合は、15分程度でもOKです。

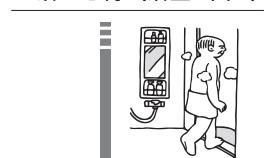
適切なお湯の温度や入浴時間は、体調や浴室の環境などによって異なるため、目安としてください。



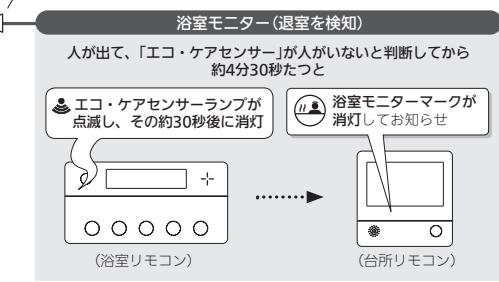
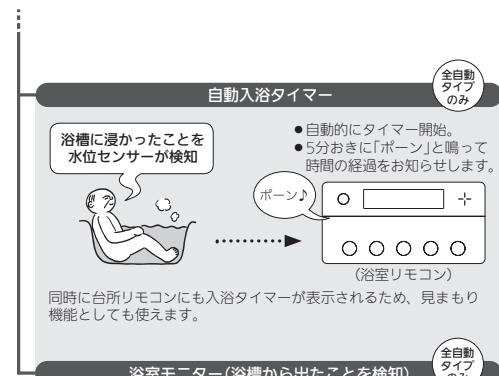
浴槽から出るときは、ゆっくり立ち上がってください。急に立ち上ると、立ちくらみの原因に。



入浴の心得（浴室を出る）



入浴後も、しっかり水分補給をしましょう。



各機能とセンサーの関係について、知っておいていただきたいこと

浴室低温お知らせ

- 浴室リモコン内蔵の温度センサーで温度を検知して、お知らせします。
- 浴室リモコンの中で温度を検知するため、実際の浴室の温度とは異なる場合があります。
- 浴室暖房乾燥機のリモコンの「暖房おすすめランプ」点灯と、お知らせタイミングが異なる場合があります。

浴室あたまりお知らせ

- 浴室暖房乾燥機内蔵の温度センサーで温度を検知して、台所リモコンでお知らせします。
- 浴室暖房乾燥機は浴室の上部に設置されているため、浴室あたまりお知らせが鳴っても、足元が寒く感じる場合があります。

浴室モニター

- 浴室リモコンのエコ・ケアセンサーで、浴室への入室・退室を検知します。
入室・退室が検知されない場合は、P19「次のようなときは、エコ・ケアセンサーが正しく検知できない場合があります」を確認してください。
- 給湯機器内蔵の水位センサーで、浴槽に浸かったこと・浴槽から出たことを検知します。
次項「次のようなときは、浴槽に浸かったこと・浴槽から出たことを正しく検知できない（水位センサーが正しく検知できない）場合があります」も併せてご確認ください。

ゆるやか浴

- 給湯機器内蔵の水位センサーと、浴室リモコンのエコ・ケアセンサーで、ゆるやか浴がはたらきます。
- センサーが正しく検知できない場合（次項およびP19）は、ゆるやか浴が始まいません。

自動入浴タイマー

- 給湯機器内蔵の水位センサーと、浴室リモコンのエコ・ケアセンサーで、自動入浴タイマーがはたらきます。
- 水位センサーが正しく検知できない場合（次項）は、自動入浴タイマーが正しく開始・停止できません。

次のようなときは、浴槽に浸かったこと・浴槽から出たことを正しく検知できない（水位センサーが正しく検知できない）場合があります

- 浴槽に浸かる前と浸かったあとで、水位の上昇が少ない。（例：浴槽サイズ（面積）が大きい、身体の小さい方の入浴、中腰姿勢での入浴、椅子などを用いた段階的な入浴、など）
- 浴槽に浸かった状態で、水位が大きく変化した。（例：深く浸かった状態から浅く浸かった状態に体勢を変えた、浴槽に浸かりながら排水した、浴槽に浸かりながら多量にお湯をくみ出した、2人以上で入浴し1人が浴槽から出た、など）
- ゆっくりとした動きで浴槽に浸かった、または出た。
- 給湯栓・シャワーなどから多量のお湯（水）を浴槽にたした。
- ※浴槽にお湯や水をたすときは、たし湯スイッチ・たし水スイッチでおこなってください。
- お湯があふれる状態で、浴槽に浸かった。
- 浴槽の水位が循環アダプター付近まで下がった。
- 浴槽が空の状態からお湯をためるときに、ふろ自動を使わず、給湯栓などからお湯をためた。
- ※給湯栓などからお湯をためた場合でも、一度ふろ自動を「入」にすると、浴槽に浸かったこと・浴槽から出たことを検知できるようになります。（その後はふろ自動を「切」にしても問題ありません）
- ただし、浴槽に浸かっているときにふろ自動を「入」にした場合や、ふろ自動を「入」にしてから沸き上がるまでの間に浴槽に浸かった場合は、正しく検知できないことがあります。

※給湯使用直後・ふろ自動中・追いだき中・たし湯中・たし水中・マイクロ温浴中・凍結予防運転中に、浴槽に浸かったり浴槽から出たりした場合は、検知のタイミングが遅れることがあります。
※浴槽に浸かっているときにON/OFFスイッチを「切」にすると、浴槽に浸かったこと・浴槽から出たことを検知できなくなります。

4 熱でキレイ

（スマート配管クリーン機能付または熱洗浄機能付の給湯機器でお使いいただけます）

おふろの配管、もっとキレイに！

ふろ配管内に残ったお湯は、キレイに流してしまいたい。熱めのお湯なら、さらにいいかも。

スマート配管クリーン機能

自動ふろ配管クリーンが作動すると、ふろ配管内の残り湯を新しいお湯で押し流します。
流すお湯の温度・量については、機器が入浴人数・気温・ふろ設定温度から配管内の汚れ度合いを推定して自動的に判断し、必要な場合は熱めの温度のお湯・多めの量のお湯を流します。

熱洗浄機能

自動ふろ配管クリーンが作動すると、熱めのお湯をふろ配管に流します。

熱めのお湯や
多めの量のお湯（スマート配管クリーン機能のみ）
を流すことでの皮脂成分などを落としやすくなります。
(すべての汚れを落とすものではありません)



必ずお守りください (安全上の注意)

●機器本体編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。
●お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。



●シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、ON/OFFスイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。

また、低温に変更されたりON/OFFスイッチを「切」にされたりすると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

△注意

リモコンの取り扱い



●リモコンのスピーカーに耳を近づけない

大きな音が出る場合があり、聴覚障害などを引き起こす原因になります。

△注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定されます。

△警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されます。

△注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定されます。

お願ひ

安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

△警告 ケア機能(P9~12)について

ケア機能は、安全な入浴をお約束するものではありません。あくまでも補助機能としてご活用ください。

△警告 給湯・おふろの使用時

●シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

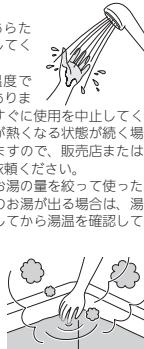
高温注意
60°Cの高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

お湯の使いはじめは正常な温度でも、使用中に熱くなる場合があります。

熱いお湯が止まることは、すぐに使用を中止してください。なお、使用中にお湯が熱くなる状態が続く場合は機器故障の可能性がありますので、販売店またはもよりの大阪方に修理をご依頼ください。

夏場などのお湯が高いうまやお湯の量を絞って使ったとき、設定温度より高い温度のお湯が出る場合は、湯量を増やしたり水を混ぜたりしてから湯温を確認して使用してください。

●浴槽の湯温を手で確認してから入浴するやけど予防のため。



●シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、ON/OFFスイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。

また、低温に変更されたりON/OFFスイッチを「切」にされたりすると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

△注意

リモコンの取り扱い



●リモコンのスピーカーに耳を近づけない

大きな音が出る場合があり、聴覚障害などを引き起こす原因になります。

△注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されます。

△警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されます。

お願ひ

安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

●音楽プレーヤーをご家庭のコンセントに接続してお使いの場合、雷が発生はじめたら、すみやかにリモコンのON/OFFスイッチを「切」にし、接続コードのプラグを抜く
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

●台所リモコンの入力端子に接続した接続コードが、ガスレンジなどの火気に近づかないように注意する
破損、故障の原因になります。

●台所リモコンの近くに、無線子機を持つドアホンなど常時電波を発生する機器が設置されていると、インターホンや音楽スピーカー機能の使用中に雑音が聞こえることがあります

●電波や電磁波の発生する機器※の影響を受け、インターホンや音楽スピーカー機能の使用中に雑音が聞こえることがあります
※電子レンジ、無線LANルーターなど)、ワイヤレス機器(TV、ステレオ、パソコンなど)

※台所リモコンと無線LANルーター間の通信は影響ありません。

お願ひ リモコンのメンテナンス

●リモコンを分解しない
故障や、思わぬ事故の原因になります。

●リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、メラミンスポンジを使用しない
変色、変形、傷、割れなどの原因になります。

お願ひ リモコンの設置環境

●台所リモコンは0°C~40°Cの室温で、浴室リモコンは0°C~50°Cの室温で使用する
故障の原因になります。

●浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しないミストサウナを使用される場合も、50°C以下の室温でご使用ください。

△警告 マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

●追いだき中や追いだき直後は、循環アダプターの切替レバーを切り替えない(触らない)
やけど予防のため。

高温注意
切替レバーを切り替えるときは、必ず追いだきを「切」にし、循環アダプターから熱いお湯が出ないことを確認してから切り替えてください。

△注意 マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

●循環アダプターの穴や切替レバーのすきまに、指を入れない
思わぬ事故の原因になります。

●切替レバーは、確実にレバーが止まる位置まで動かす(途中の位置で止めない)
気泡が出ない場合や、正常におふろ沸かしや追いだしができない場合があります。

●マイクロ温浴をしないときは、必ず循環アダプターの切替レバーを「normal」(左)側にする
マイクロ温浴以外のときに切替レバーを「bubble」(右)側のままでも使用しても、機器が故障することはありませんが、以下のようない現象が起きる場合があります。

・「温浴」を開始していなければ、ふろ運転や凍結予防のためポンプが作動したときも気泡が出来る
・ふろ自動や追いだきに時間がかかる
・自動タイプの場合、残り湯をふろ自動で沸かし直すと、設定したふろ湯量までお湯はりしない
・追いだきのとき、設定温度まで沸かし上がらない
・ふろ自動のとき、循環アダプターから音がする

●循環アダプターの穴や切替レバーのすきまに、物を入れたりオタリなどでふさいだりしない
おふろ沸かしやマイクロ温浴ができません。
機器の故障の原因になります。

△警告 【浴場暖房機の場合】 床暖房の使用時

●床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない
低温やけどを起さずそれがあります。

特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。
※乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
※疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
※皮膚や皮膚感覚の弱い方

●スプレー缶・カセットこんろ用ポンペ・ライターなどを、床暖房の上に置かない
熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

△注意 【浴場暖房機の場合】 床暖房の使用時

●床暖房は、電気カーペットやこたつなどと併用しない
●床暖房の上に、カーペットなどを敷かない
性能が発揮できない原因や、熱がこもって床材のひび割れ・そり・すき間・変形・変色の原因になります。

●床暖房の上に、家具などを直接置かない
家具などに熱がこもって、ひびきなどが生じる原因になります。家具などを置く場合は、床表面と家具などの間に空間を設けるようにし、熱がこもらないように配慮してください。

●床暖房に鋭利な物を落したり、刺したり、くぎ打ちなどをしない、衝撃を加えない
床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

●床暖房の上で、車椅子やキャスター付きの椅子・家具を使用しない
床仕上げ材の傷・へこみの原因になります。

●暖房以外の用途には使用しない
特殊な用途(衣類の乾燥・動物の飼育・植物の栽培・食品の保存など)には使用しないでください。
思わぬ事故を予防するため。

●床暖房の上に、テレビなどのリモコンを長時間置かない
リモコンの故障の原因になります。

(つづく)

△注意 【給湯暖房機の場合】 床暖房の使用時(つづき)

●ピアノなどの重量物にはパッドなどの緩衝材を敷き、1か所に荷重がかからないように設置する

床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

●重量物を移動させるときは、引きずらずに持ち上げて移動させる

床仕上げ材の傷・へこみの原因になります。

椅子の脚など床と接触する部分には、フェルトなどを貼って保護してください。

●床暖房の上に水など(水・薬品・しょうゆ・ペットの排泄物など)がこぼれたら、すみやかに乾いた雑巾でふき取る
常時、水の飛び散る台所や洗面所周辺は、濡れたまま長時間放置しない
水分がついたままにしておくと、床仕上げ材・床暖房パネルの変色など品質を損なう原因になります。

●閉めきった部屋で長時間床暖房を使用する場合は、換気する
閉めきった部屋で長時間使用すると、ごくまれに体調が悪くなる場合があります。窓を開けるなどして換気をしてください。
これは、原因のひとつに接着剤や床仕上げ材が考えられます。が、床暖房以外の原因も考えられるため、床仕上げ材の施工店にご相談ください。

●床下の防腐・防蟻処理時、床暖房や配管などに処理剤が付着しないよう注意する
床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

●床仕上げ材のお手入れは、床仕上げ材メーカーの取り扱い方法に従う

●床仕上げ材の貼り替えは、床仕上げ材メーカーの指定工法で施工する
詳しくは床仕上げ材メーカーへお問い合わせください。

●ラグマットなどの部分的な敷物を敷設し、長期間同じ場所に敷いたままでは床暖房運転をした場合、性能が発揮できない原因や、熱がこもって床材のひび割れ・そり・すき間・変形・変色の原因になります

△危険 停電時自立発電機能付の場合

●災害時など、ガス漏れの危険性がある場合は、停電時自立発電をしない

火災などの原因になります。

△警告 停電時自立発電機能付の場合

●停電していない時に、意図的にブレーカーを切つて停電時自立発電させない

思わぬ事故の原因になります。また、本来の機能、メリットが損なわれます。

△警告 停電時自立発電機能付、停電時自立発電モデルの場合

●停電時自立発電専用コンセントが設けられていることを確認する

停電時にエネファームで発電した電気を使用するには、停電時自立発電専用のコンセントが必要です。停電時自立発電専用コンセントには「エネファーム」「停電時自立発電専用」と表示されていることを確認してください。

●停電時以外は停電時自立発電専用コンセントに電気機器を接続しない
接続した電気機器に突然電気が流れ、機器が損傷する原因や、突然の動作による事故の原因になります。

●停電時自立発電専用コンセントには、途中で電源が切れると生命・財産に損害を受けるおそれのある、以下のよう機器を接続しない

- すべての医療用機器
 - 灯油などを用いた暖房機器
 - 炊飯器、電子レンジなどの調理機器
 - バッテリーを搭載していないパソコンなどの情報機器および周辺機器
 - その他、電源が切れると生命・財産に損害を受けるおそれのある機器
- 停電時自立発電専用コンセントには停電時だけ電気が供給され、停電が復旧すると自動的に電気の供給が止まります。

●消費電力が700W以上になる機器は接続しない
停電時自立発電機能で使用できる電気の量は最大約700Wです。

給湯機器の使用電力を含むため、実際にご利用できる電力は700Wよりも少くなります。

●停電時自立発電専用コンセントと家庭内の普通のコンセントを延長ケーブルなどで絶対に接続しない電気、発火などの原因になります。

△警告 その他

●スマートフォン、IT機器を使ってリモコンのスイッチを操作する外付け装置※は、安全性を確認できないため使用しない

※スイッチ付近に設置し、インターネット通信等を介して、スイッチを操作できる装置

△注意 その他

●遠隔操作をおこなうときの注意

・宅外・宅内から給湯機器の遠隔操作をすることは、給湯機器やその周辺、在住している人などの状態を確認することができないため、事前に安全を充分ご確認のうえお使いください。

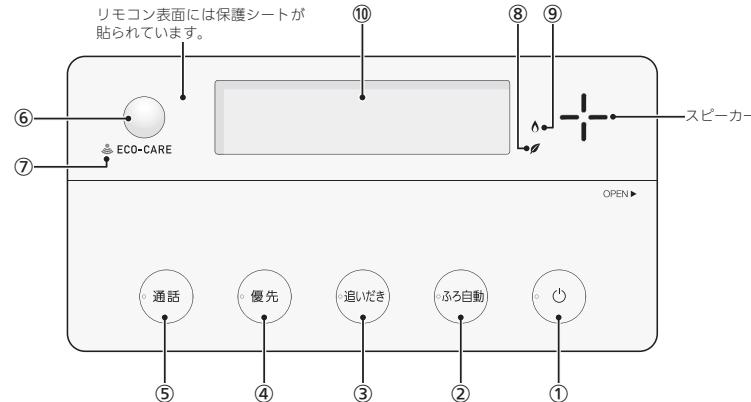
・事前に他の人が設定したタイマー予約など、設定状況を充分把握しておいてください。

・床暖房の設置してある部屋や浴室、またはその周辺に人がいることがわかっているときは、事前に宅外から給湯機器の運転や停止などの操作をすることを知らせておいてください。

各部のなまえとはたらき(浴室リモコン)

●スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。

浴室リモコンのスイッチ・ランプ・マーク／ふたを閉めた状態



① ON/OFFスイッチ・ランプ
給湯機器の運転の「入」「切」。

② ふろ自動スイッチ・ランプ
おふろにお湯をためて沸かすとき。(P35)

③ 追いだきスイッチ・ランプ
ぬるいおふろのお湯を沸かすとき。(P41)

④ 優先スイッチ・ランプ
給湯温度を変更できないときに押してランプを点灯させると、変更できます。(P32)

⑤ 通話スイッチ・ランプ
インターホンで話すとき。(P54)

⑥ エコ・ケアセンサー(スイッチではありません)(P19)

⑦ エコ・ケアセンサー・ランプ
エコ・ケアセンサーが検知しているときに点灯。(P19)

⑧ エコマーク
エコ機能「入」にしている場合、ON/OFFスイッチ「入」中に点灯。(P59)

⑨ 炎マーク
給湯・お湯はり・追いだき・保温または暖房など、燃焼中に点灯。

⑩ 表示画面
リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。

・お湯や暖房を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(おふろの機能を使った場合は約1時間)たつと、表示が消えます。(ON/OFFランプは点灯)

・お湯を使ったり、スイッチを押したりすると、「表示の節電」を解除します。

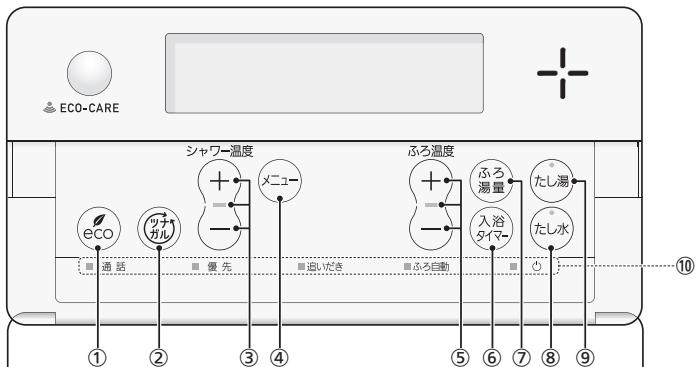
浴室リモコンの下記のスイッチは、1回押すだけで「表示の節電」を解除し、同時に機能もはたらきます。

ふろ自動スイッチ	追いだきスイッチ
たし湯スイッチ	たし水スイッチ
通話スイッチ	ツナガルスイッチ

・エコ機能「入」中に、エコ・ケアセンサーが浴室からの退室を検知すると、表示が消えます。入室を検知すると、節電は解除されます。(P7「もっと表示節電」)

・給湯温度を60°Cに設定しているときや、ふろ自動中、追いだき中、保温中、凍結予防運転中にマークの点灯中は、表示の節電はしません。

また、凍結予防運転中マークの点灯時はON/OFFスイッチ「切」でも表示画面が点灯します。



① eco(エコ)スイッチ

- ・エコ機能の「入」「切」に。(P59)
- ・エコ機能の内容を変更するとき。(P60)

② ツナガルスイッチ(P85)

※「ツナガルスイッチ」は大阪ガス株式会社の登録商標です。

③ シャワー温度スイッチ・ランプ

- ・給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(P31)
- ・その他の設定を変更するとき。
- ・このスイッチを押す必要があるときにランプが点滅して、操作をナビゲートします。

④ メニュースイッチ

以下の設定や機能の「入」「切」をするとときに。(押すごとに切り替わります)

- ・音楽スピーカーの音量変更(P56)※1
- ・音楽スピーカー機能「入」「切」(P57)※1
- ・マイクロ温浴(温浴)の「入」「切」(P88)※2
- ・浴室暖房「入」「切」(P49)※3
- ・自動保温・自動たし湯の時間変更(P36)
- ・リモコンの音量変更(P53)
- ・手動ふろ配管クリーン「入」「切」(P51)

※1: 音楽プレーヤーのプラグを差し込んでいる場合

※2: マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

※3: 対応する浴室暖房乾燥機がある場合

エコ・ケアセンサー

人(発熱体)の動きや温度変化から、浴室に人がいることを検知します。

エコ・ケアセンサー

- ・エコ・ケアセンサーの上に貼られている青い保護シートをはがして使用してください。
- ・エコ・ケアセンサーを、強く押したりこすったりしないでください。また、お手入れの際は柔らかい布で洗ってください。(変形や傷により、正確に作動しない原因になります)



⑤ ふろ温度スイッチ・ランプ

- ・ふろ温度(P38)やふろ湯量(P39)の設定に。
- ・このスイッチを押す必要があるときにランプが点滅して、操作をナビゲートします。

⑥ 入浴タイマースイッチ

入浴タイマーの「入」「切」や中断をするとき。(P37)

⑦ ふろ湯量スイッチ

ふろ湯量(P39)の設定に。

⑧ たし水スイッチ・ランプ

おふろに水をたしてぬるくするとき。(P42)

⑨ たし湯スイッチ・ランプ

おふろにお湯をたして増やすとき。(P42)

⑩ スイッチランプ

ON/OFFスイッチ・ふろ自動スイッチ・追いだきスイッチ・優先スイッチ・通話スイッチが「入」のとき、それらのランプが点灯します。

- ・浴室に入ったとき、エコ・ケアセンサーが検知して、エコ・ケアセンサーランプが点灯することを確認してください。(浴室リモコンの取り付け位置によっては、すぐに点灯しないことがあります)

- ・浴室から人が出たり、浴室で動かすじっとしていると、エコ・ケアセンサーが人がいないと判断します。いないと判断してから約4分30秒経過すると、エコ・ケアセンサーランプが点滅します。

そのまま約30秒経過すると、退室と判定してエコ・ケアセンサーランプが消灯します。
(人がいないと判断してから消灯するまでの時間は、変更することができます(P113「エコ・ケアセンサー検知時間」))

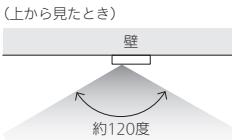
- ・エコ・ケアセンサーは、ON/OFFスイッチ「入」のときにエコ・ケアセンサーランプが点滅しつづけます。

■ 次のようなときは、エコ・ケアセンサーが正しく検知できない場合があります

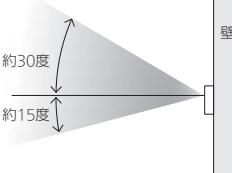
- ・エコ・ケアセンサーの表面が汚れている。
- ・エコ・ケアセンサーの前に障害物が置かれている。
- ・浴室暖房、ミストサウナ、浴室乾燥などを使用している。
- ・浴室の室温が30℃以上(夏場など)になっている。
- ・エコ・ケアセンサーに日光が当たっている。
- ・人がゆっくりと動いたり、動かないままじっとしているとき。
- ・小さな子供が動いたときや、大人でも小さな動きのとき。
- ・リモコンに対してまっすぐに向かう動きをしたとき。
- ・浴室の扉を開けたままにしている。(人が通るたびに検知することができます)
- ・浴室の窓を開けたままにしている。(窓の外を検知することができます)
- ・リモコンの取り付け位置が高い。
- ・エコ・ケアセンサーの検知範囲に、冷暖房器具などの発熱体や吸熱体があるとき。

エコ・ケアセンサーの感度を変更することで、改善できる場合があります。(P112「エコ・ケアセンサー感度」)

エコ・ケアセンサーの検知範囲

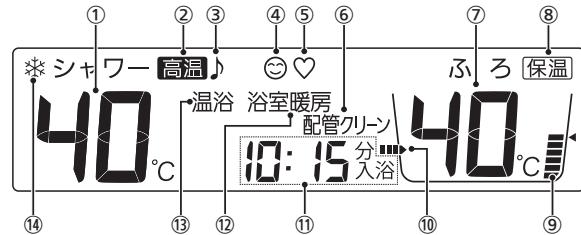


(横から見たとき)



浴室リモコンの表示画面

- 下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態やお使いの給湯機器・暖房放熱器・オプション機器によって表示が異なります。



① 給湯温度表示

- ② 高温表示
給湯温度を60°Cに設定したときに点灯。

- ③ 音楽スピーカーマーク
音楽スピーカー機能使用中に点灯。(P55)

- ④ ケアマーク
ケア機能「入」中に点灯。

⑤ 【全自動タイプの場合】

- ゆるやか浴マーク
ゆるやか浴「する」に設定中、ふろ自動(P35)や追いだき保温(P41)をするとき点灯。
※給湯暖房機536-N418型をお使いの場合、「ゆるやか浴」の機能はありません。

- ⑥ 配管クリーン表示
ふろ配管クリーン中に点灯。(P50)

⑦ ふろ温度表示

- ふろ湯量表示
ふろ湯量の設定中に点滅。(P39)

⑧ 保温表示

- 自動保温中(P35)、追いだき保温中(P41)に点灯。

⑨ ふろ湯量目盛

- ・ふろ湯量を目盛で表示。
- ・ふろ自動ランプ点滅中に動きます。(P35)

⑩ ■■■

- おふろを沸かしているときや、浴槽への注湯(注水)中に動きます。(自動保温・自動たし湯中は表示しません)

⑪ 時計表示

- たし湯量/たし水量表示
たし湯量・たし水量の設定中に点滅。(P42)

ひかえめ給湯量表示

- ECO(エコ)スイッチを「入」にすると、シャワーのひかえめ給湯量(リットル/分)が約10秒間点滅。(P59)

入浴タイマー表示

- 入浴タイマーの経過時間を「○分入浴」と表示。(P37)

お湯カウンター表示

- 今、どれくらいお湯を使ったかを表示。(P6)

故障表示

- 給湯機器に不具合が生じたときに点滅。(機器本体編の取扱説明書参照)

【スマート配管クリーン機能付の給湯機器の場合】

スマート配管クリーン中表示 [L1]/[L2]/[L3]
自動ふろ配管クリーン中に点滅。(P50)

【熱洗浄機能付の給湯機器の場合】

- 熱洗浄中表示 HCL
自動ふろ配管クリーン中に点滅。(P51)

⑫ 【給湯暖房機の場合】

暖房表示・浴室暖房表示

- ・暖房中または床暖房中に、「暖房」が点灯。
- ・浴室暖房中またはミストサウナ中に、設置状況によって、「浴室暖房」が「暖房」が点灯。

⑬ 【マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合】

温浴表示

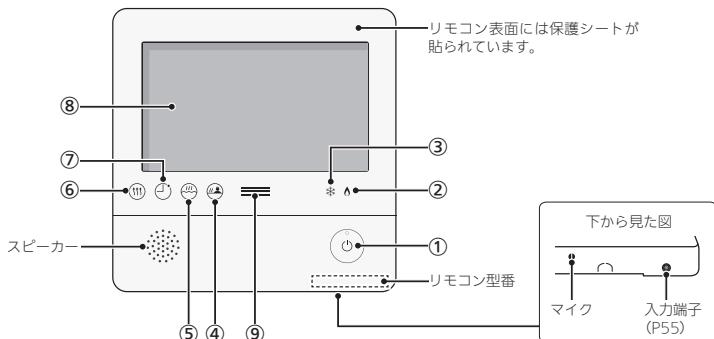
- マイクロ温浴中に点灯。(P88)

⑭ 凍結予防運転中マーク

- 凍結予防のために給湯機器のポンプが作動しているときに点灯。(機器本体編の取扱説明書参照)

各部のなまえとはたらき(台所リモコン)

台所リモコンのスイッチ・ランプ・マーク



① ON/OFFスイッチ・ランプ

- 給湯機器の運転の「入」「切」に、「入」にするとランプ点灯。

② 炎マーク

- 給湯・お湯はり・追いだき・保温または暖房など、燃焼中に点灯。

③ 凍結予防運転中マーク

- 凍結予防のために給湯機器のポンプが作動しているとき(機器本体編の取扱説明書参照)や、発電ユニットのヒーターが作動しているときに点灯。

④ 浴室モニターマーク

- ・エコ・ケアセンサーで入室を検知すると、白色に点灯。(P10)
- ・【全自動タイプのみ】浴槽に浸かると、オレンジ色に点灯。(P10)

⑤ ふろマーク

- ふろ自動中(P33)、追いだき中(P40)、たし湯/たし水中(P43)に点滅。
自動保温(自動たし湯中)・追いだき保温中は点灯。

⑥ 【給湯暖房機の場合】暖房マーク

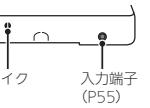
- 暖房中(P45)・床暖房中(P45)・浴室暖房中またはミストサウナ中(P49)に点灯。

⑦ 予約マーク

- ふろ予約中(P44)・床暖房予約中(P47)・浴室暖房予約中またはミストサウナ予約中(P107)・暖房予約中(P109)に点灯。

ご使用前に
リモコン表面には保護シートが貼られています。

下から見た図

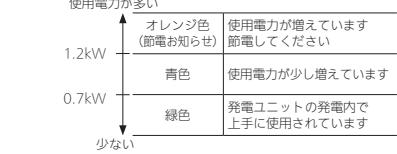


⑧ 表示画面(P22~25)

- タッチパネルです。(P22)
- ON/OFFスイッチ「切」でも、表示画面をタッチすると、表示画面が点灯します。
- リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。(P22)
- 表示画面のお手入れをすると、P124「タッチパネルのお手入れをする」の方法でタッチ操作を無効にしてください。

⑨ 発電ランプ

- 発電ユニットで発電中に点灯します。
- 現在の使用電力の状態を、色で表します。



- ・逆潮流の場合は、買電中か売電中かを表示します。

オレンジ色 (節電お知らせ)	使用電力が発電電力より多いので買電しています
青色	使用電力が発電電力より少ないでの買電しています

表示画面(タッチパネル)の操作の基本

- 台所リモコンの表示画面は、指でタッチするとスイッチ操作ができます。
- 圧力を感知するタイプのタッチパネルです。ある程度の力で確実にタッチしてください。
- ※片方の指で画面を触りながらもう片方の指で操作するなど、2点以上同時にタッチすると、正常に動作しません。
- ※連続(連打)して指でタッチすると、正常に動作しない場合があります。ある程度の操作間隔で確実にタッチしてください。
- ※使用していくうちに、タッチの位置にずれが生じることがあります。P118の方法で、タッチ位置のずれを直してください。

お願い

- 表示画面(タッチパネル)は、必ず指でタッチする
 - 表示画面(タッチパネル)は、鋭利なものや固いもの(ボールペン、ビンなど)で押したり、必要以上に強く押したりしない
- 正常に動作しない原因や、タッチパネルの表面を傷つける原因になります。また、必要以上に強く押すと、タッチした部分に画面のゆがみやムラが出来ます。パネルの特性で異常ではありませんが、何度も強く押すと故障の原因になります。

スイッチ操作がうまくいかないときは…



お知らせ

- 表示画面に市販の保護シートなどを貼り付けると、正常に動作しないことがあります。
- 画面の液晶には、一部に点灯しないドット(点)、または常時点灯するドット(点)が存在する場合がありますが、故障ではありません。

■ グレーになっているスイッチは操作できません

(表示例)



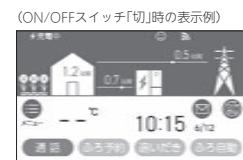
この場合、追いだき操作はできません

表示の節電について

- お湯を使わないまま、またはON/OFFスイッチを押したり画面をタッチしたりしないまま約10分たつと、表示が消えます。
- エコ機能「入」にしているときは、約1分で表示が消えます。(P7「もっと表示節電」)
- 画面が黒くなっていて、ON/OFFスイッチが「入」か「切」かわからぬ場合は、ON/OFFランプの点灯の有無で確認してください。
- 以下の操作で表示の節電が解除されます。
 - 画面をタッチする
 - お湯を使う
 - ON/OFFスイッチを押す
- 以下の場合は、表示の節電はしません。
 - ・給湯温度を60°Cに設定している
 - ・ふろマーク(点滅中、点灯中)
 - ・発電ユニットが起動するときの約1分間
 - ・(停電時自立発電中の場合)
 - ・停電時自立発電中
 - ・日時が未設定の状態が10分以上続いた場合
 - ・故障表示中
 - ・お知らせすべき内容を表示しているとき

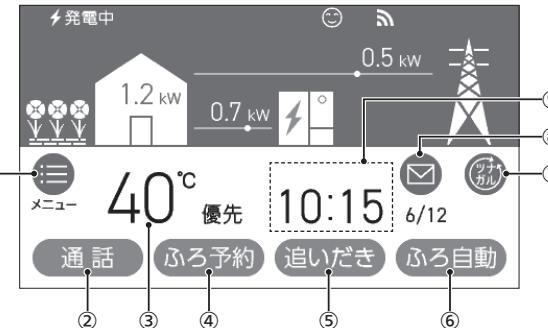
ON/OFFスイッチ「切」時でも、表示画面をタッチすると画面が復帰し、メニューの設定・通話・暖房・床暖房などができます。

※ON/OFFスイッチ「切」時に画面復帰させた場合は、未操作で約1分たつと、表示の節電がはたらきます。



トップ画面/タッチできるスイッチ表示

- 下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態やお使いの給湯機器・暖房放熱器・オプション機器によって表示が異なります。



① メニュースイッチ

いろいろな設定を変えたり、メニューから運転するとき。

② 通話スイッチ

インターホンで話すとき。(P54)

③ 給湯温度表示・スイッチ

タッチすると、給湯やシャワーのお湯の温度変更画面に変わります。(P30)

④ 設置状況により、下記のスイッチのいずれかが表示されています。

ふろ予約スイッチ

おふろ沸かしを予約するとき。(P43)
スイッチが「入」のときはオレンジ色になります。

[138-N451型,N452型,N453型のみ]

床暖房スイッチ

- 短く押すと、床暖房設定画面になります。
- 約2秒長押しすると、床暖房スイッチが「入」になります。(P46)
- スイッチが「入」のときはオレンジ色になります。

暖房スイッチ

- 短く押すと、暖房設定画面になります。
- 約2秒長押しすると、暖房スイッチが「入」になります。(P46)
- スイッチが「入」のときはオレンジ色になります。

⑤ 追いだきスイッチ

ぬるいおふろのお湯を沸かすとき。(P40)
スイッチが「入」のときはオレンジ色になります。

⑥ ふろ自動スイッチ・ランプ

おふろにお湯をためて沸かすとき。(P33)
スイッチが「入」のときはオレンジ色になります。

⑦ ツナガルスイッチ(P85)

※「ツナガルスイッチ」は大阪ガス株式会社の登録商標です。

⑧ 配信情報スイッチ

アプリまたは大阪ガスから送信されたメッセージを確認するとき。(P86)

⑨ マルチタッチエリア

お好みで表示内容を変更できます。タッチするごとに、下記の表示内容に切り替わります。

日付・時計表示 (工場出荷時はこれを表示しています)

▼
ふろ設定表示▼
ふろ状態表示

・ふろ自動や追いだきなど、おふろの機能の使用中に状態表示します。

・ゆるやか浴でふろ自動や追いだき保温している場合は、心マークを表示します。

・ふろ自動中のお湯はりの状況をお知らせします。(P34「お湯はりナビ」)

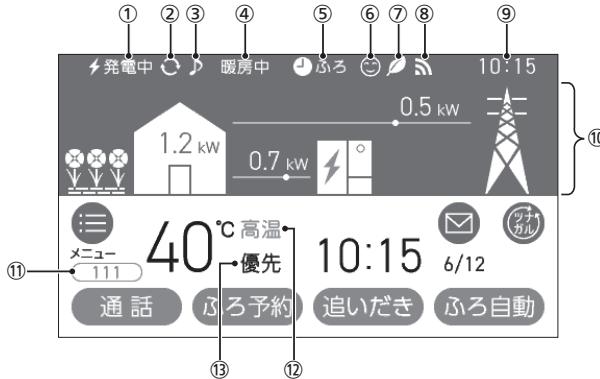
[P60でお湯カウンターがはたらくよう設定している場合]

お湯カウンター(P6)

- お湯を使うと、お湯カウンターが表示されます。
- お湯カウンターを表示しているときタッチすると、ふろ設定表示 → ふろ状態表示 → お湯カウンターと切り替わります。

トップ画面／タッチしても変わらない表示

- 下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態やお使いの給湯機器・暖房放熱器・オプション機器によって表示が異なります。



① 発電状況表示

そのときの発電の状況を表示します。(P25)

② 発電モードマーク(P25)

③ 音楽スピーカーマーク

音楽スピーカー機能使用中に点灯。(P55)

④ 【給湯暖房機の場合】

暖房中表示

暖房中(P45)、または浴室暖房中やミストサウナ中(P49)に点灯。

【138-N451型、N452型、N453型のみ】

床暖房中マーク

・床暖房している場所の数字が点灯。(P46)
・床暖房が1か所の場合は、のみ点灯。

床暖房ひかえめマーク

「ひかえめ設定」(P105)を「」に設定している場合、床暖房中に床暖房中マークと交互表示します。
床暖房が1か所の場合は、のみ点灯。

⑤ ふろ予約マーク

ふろ予約中に点灯。(P44)

【給湯暖房機の場合】

暖房予約マーク

暖房予約中に点灯。(P109)

浴室暖房予約マーク

浴室暖房予約中またはミストサウナ予約中に点灯。(P107)

【138-N451型、N452型、N453型のみ】

床暖房予約マーク

床暖房予約中に点灯。(P47)

発電状況表示について



表示	状態
	発電しています
	起動中(発電準備中)です
	発電停止の動作中です
	(電気使用量が少ない状態が続いたため) 発電停止の動作中です*
	(電気使用量が少ない状態が続いたため) 発電ユニットは停止しています*
(表示なし)	発電ユニットは停止しています

*電気使用量が少ない状態が続くと、発電が停止するしくみになっています。(P109)



表示	状態
発電中	発電しています
起動中	起動中(発電準備中)です
停止中	発電停止の動作中です
(表示なし)	発電ユニットは停止しています

表示	状態
発電禁止	発電を強制的に禁止しています (P111「発電禁止」)
発電×	発電ユニットが使用できない場合に表示します
出力抑制※1	機器の保護のため、発電ユニットの出力を抑えています
不在停止	発電を停止しています (P110「不在停止」)

※1: 外気温が高いときや、熱が滞留するような設置環境にあるときは、運転を継続させるために、発電ユニットの出力を抑えます。これらの条件が解消されると、この機能は自動的に解除されます。詳細は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」をご参照ください。

※2: 自宅につながっている送電線の系統の電圧が高くなりすぎたとき、発電ユニット側の電圧が法律で定められた上限値を超えないよう、発電ユニットの出力を抑えます。系統の電圧が正常範囲に戻ると、この機能は自動的に解除されます。詳細は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」をご参照ください。

※3: 停電時自立発電

※4: 停電時自立発電

※5: 停電時自立発電

※6: 停電時自立発電

※7: 停電時自立発電

※8: 停電時自立発電

※9: 停電時自立発電

※10: 停電時自立発電

※11: 停電時自立発電

※12: 停電時自立発電

※13: 停電時自立発電

※14: 停電時自立発電

※15: 停電時自立発電

※16: 停電時自立発電

※17: 停電時自立発電

※18: 停電時自立発電

※19: 停電時自立発電

※20: 停電時自立発電

※21: 停電時自立発電

※22: 停電時自立発電

※23: 停電時自立発電

※24: 停電時自立発電

※25: 停電時自立発電

※26: 停電時自立発電

※27: 停電時自立発電

※28: 停電時自立発電

※29: 停電時自立発電

※30: 停電時自立発電

※31: 停電時自立発電

※32: 停電時自立発電

※33: 停電時自立発電

※34: 停電時自立発電

※35: 停電時自立発電

※36: 停電時自立発電

※37: 停電時自立発電

※38: 停電時自立発電

※39: 停電時自立発電

※40: 停電時自立発電

※41: 停電時自立発電

※42: 停電時自立発電

※43: 停電時自立発電

※44: 停電時自立発電

※45: 停電時自立発電

※46: 停電時自立発電

※47: 停電時自立発電

※48: 停電時自立発電

※49: 停電時自立発電

※50: 停電時自立発電

※51: 停電時自立発電

※52: 停電時自立発電

※53: 停電時自立発電

※54: 停電時自立発電

※55: 停電時自立発電

※56: 停電時自立発電

※57: 停電時自立発電

※58: 停電時自立発電

※59: 停電時自立発電

※60: 停電時自立発電

※61: 停電時自立発電

※62: 停電時自立発電

※63: 停電時自立発電

※64: 停電時自立発電

※65: 停電時自立発電

※66: 停電時自立発電

※67: 停電時自立発電

※68: 停電時自立発電

※69: 停電時自立発電

※70: 停電時自立発電

※71: 停電時自立発電

※72: 停電時自立発電

※73: 停電時自立発電

※74: 停電時自立発電

※75: 停電時自立発電

※76: 停電時自立発電

※77: 停電時自立発電

※78: 停電時自立発電

※79: 停電時自立発電

※80: 停電時自立発電

※81: 停電時自立発電

※82: 停電時自立発電

※83: 停電時自立発電

※84: 停電時自立発電

※85: 停電時自立発電

※86: 停電時自立発電

※87: 停電時自立発電

※88: 停電時自立発電

※89: 停電時自立発電

※90: 停電時自立発電

※91: 停電時自立発電

※92: 停電時自立発電

※93: 停電時自立発電

※94: 停電時自立発電

※95: 停電時自立発電

※96: 停電時自立発電

※97: 停電時自立発電

※98: 停電時自立発電

※99: 停電時自立発電

※100: 停電時自立発電

※101: 停電時自立発電

※102: 停電時自立発電

※103: 停電時自立発電

※104: 停電時自立発電

※105: 停電時自立発電

※106: 停電時自立発電

※107: 停電時自立発電

※108: 停電時自立発電

※109: 停電時自立発電

※110: 停電時自立発電

※111: 停電時自立発電

※112: 停電時自立発電

※113: 停電時自立発電

※114: 停電時自立発電

※115: 停電時自立発電

※116: 停電時自立発電

※117: 停電時自立発電

※118: 停電時自立発電

※119: 停電時自立発電

※120: 停電時自立発電

※121: 停電時自立発電

※122: 停電時自立発電

※123: 停電時自立発電

※124: 停電時自立発電

※125: 停電時自立発電

※126: 停電時自立発電

※127: 停電時自立発電

※128: 停電時自立発電

※129: 停電時自立発電

※130: 停電時自立発電

※131: 停電時自立発電

※132: 停電時自立発電

※133: 停電時自立発電

※134: 停電時自立発電

※135: 停電時自立発電

※136: 停電時自立発電

※137: 停電時自立発電

※138: 停電時自立発電

※139: 停電時自立発電

※140: 停電時自立発電

※141: 停電時自立発電

※142: 停電時自立発電

※143: 停電時自立発電

※144: 停電時自立発電

※145: 停電時自立発電

※146: 停電時自立発電

※147: 停電時自立発電

※148: 停電時自立発電

※149: 停電時自立発電

※150: 停電時自立発電

※151: 停電時自立発電

※152: 停電時自立発電

※153: 停電時自立発電

※154: 停電時自立発電

※155: 停電時自立発電

※156: 停電時自立発電

※157: 停電時自立発電

※158: 停電時自立発電

※159: 停電時自立発電

※160: 停電時自立発電

※161: 停電時自立発電

※162: 停電時自立発電

※163: 停電時自立発電

※164: 停電時自立発電

※165: 停電時自立発電

※166: 停電時自立発電

※167: 停電時自立発電

※168: 停電時自立発電

※169: 停電時自立発電

※170: 停電時自立発電

※171: 停電時自立発電

※172: 停電時自立発電

※173: 停電時自立発電

※174: 停電時自立発電

※175: 停電時自立発電

※176: 停電時自立発電

※177: 停電時自立発電

※178: 停電時自立発電

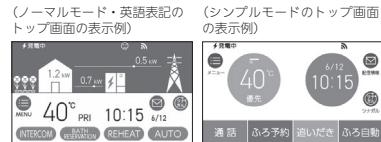
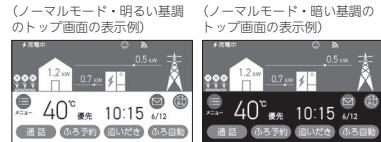
※179: 停電時自立発電

※180: 停電時自立発電

※181: 停電時自立発電

台所リモコンのトップ画面のモードを切り替える

- トップ画面を、ノーマルモードかシンプルモード(給湯温度表示と日時表示をメインにした画面)に切り替えられます。
- ノーマルモードのトップ画面では、明るい基調と暗い基調を切り替えたり、英語表記に切り替えたりすることができます。
- この取扱説明書ではノーマルモード(明るい基調)の画面で説明しています。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます。

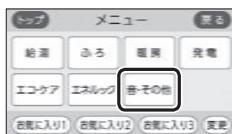


手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



2. 【音・その他】をタッチする



3. 右下の▼でページを送り、【画面設定】をタッチする



4. 「トップ画面の設定」の【▶】をタッチする



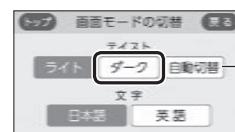
5. 「画面モードの切替」の【▶】をタッチする



- 暗い基調のトップ画面に切り替える場合
①「詳細設定」の【▶】をタッチする

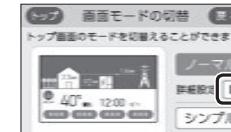


- ②「テスト」の【ダーク】をタッチする

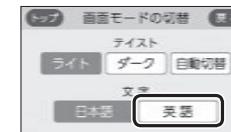


【自動切替】に設定すると、毎日18時になると自動的に暗い基調(ダーク)になります。次の日の朝6時になると明るい基調(ライト)に戻ります。

- トップ画面の表記を英語に切り替える場合
①「詳細設定」の【▶】をタッチする



- ②「文字」の【英語】をタッチする



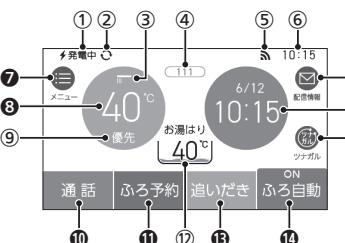
- シンプルモードに切り替える場合
【シンプル】をタッチする



シンプルモードのトップ画面

下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態やお使いの給湯機器・暖房放熱器・オプション機器によって表示が異なります。

●(●)の数字はタッチできるスイッチ表示、「○」の数字はタッチしても変わらない表示です。



※ノーマルモードと共にしている内容のページを(PO)で示しています。

- ① 発電状況表示(P24の①)
② 発電モードマーク(P24の②)
③ 高温表示
給湯温度を60°Cに設定すると、「高温」に表示が変わります。
④ 故障表示／スマート配管クリーン中表示／熱洗浄中表示(P24の⑩)
⑤ 無線LAN状態表示(P24の⑧)
⑥ 【⑩マルチタッチエリアが「日付・時計表示」以外のとき】時計表示
⑦ メニュースイッチ(P23の①)
⑧ 給湯温度表示・スイッチ(P23の③)
⑨ 優先表示(P24の⑬)
⑩ 通話スイッチ(P23の②)
⑪ ふろ予約スイッチ／床暖房スイッチ／暖房スイッチ(P23の④)
スイッチが「入」のときは、スイッチ上部に「ON」と表示します。
⑫ ふろ状態表示／お湯カウンター(P23の⑨)
⑬ 追いだきスイッチ(P23の⑤)
スイッチが「入」のときは、スイッチ上部に「ON」と表示します。
⑭ ふろ自動スイッチ(P23の⑥)
スイッチが「入」のときは、スイッチ上部に「ON」と表示します。(イラストは「入」の状態です)
⑮ ツナガルスイッチ(P23の⑦)
⑯ マルチタッチエリア
お好みで表示内容を変更できます。タッチするごとに下記の表示内容に切り替わります。
日付・時計表示 (工場出荷時はこれを表示しています)
▼
エネルギー状況表示(P64)
現在の発電状況やエネルギーの使用状況を表示。
⑰ 配信情報スイッチ(P23の⑧)

よく使う機能を台所リモコンの お気に入りスイッチに登録する

- 手早く「入」「切」したい機能を、メニュー画面の「お気に入りスイッチ」に登録できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます。

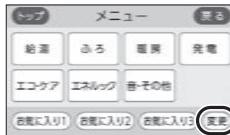
手順（台所リモコンで操作します）

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする

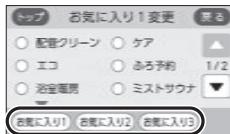
（ON/OFFスイッチ「入」時の表示例）



2. 【変更】をタッチする

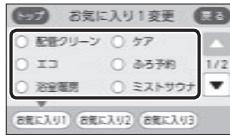


3. 登録したいお気に入りスイッチをタッチする

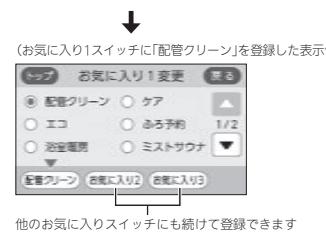


4. 登録したい機能をタッチする

（お気に入り1スイッチに登録する場合の表示例）



- 登録したい機能が表示されていない場合は、右の▼でページを送ってください。



他のお気に入りスイッチにも続けて登録できます

台所リモコンで日時を あわせる

- 無線LANルーターと接続すると（P79）、インターネットを介して自動で日時を取得するため、「日時あわせ」の必要はありません。また、手動で日時あわせをしても自動的にインターネットで取得した日時に変更されます。

（ただし、「無線LAN」の設定（P121）を【OFF】にしたり、「ネットワーク日時に同期」の設定（P118）を【無効】にしたりすると、自動で日時は取得できません）

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

5. 設定したい項目をタッチしてから、数字をタッチして日付と時刻を入力する



•【◀】【▶】でも項目を移動することができます。

6. 【決定】をタッチする



•【決定】をタッチしないと、日時あわせは完了しません。

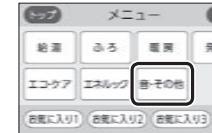
手順（台所リモコンで操作します）

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする

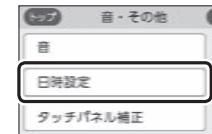
（ON/OFFスイッチ「入」時の表示例）



2. 【音・その他】をタッチする



3. 【日時設定】をタッチする



4. 「日時あわせ」の【▶】をタッチする



お知らせ

- 停電のあとや電源を切ったあとは、再通電したときに日時がリセットされている場合があります。無線LANルーターと接続していない場合や、「ネットワーク日時に同期」の設定（P118）を【無効】にしている場合は、手動で日時をあわせ直してください。（日時の設定がされていないと発電しないことがあります）

- 日時あわせをしないと、おふろなどの予約、エネルックの表示内容、ガスマイコンメーターの安全機能確認、電気使用量が少ない場合に翌月停止させる機能が正しく動作しません。
- 日時を変更すると、エネルックのデータが上書きされたり「0」になったりすることがあります。

お湯の温度を調節してお湯を出す

△警告

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

やけど予防のため。

・60°Cの高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。



お湯の使いはじめは正常な温度でも、使用中に熱くなる場合があります。熱いお湯が出た場合は、すぐに使用を中止してください。なお、使用中にお湯が熱くなる状態が続く場合は機器故障の可能性がありますので、販売店またはもよりも大阪ガスに修理をご依頼ください。

夏場などの水温が高いときやお湯の量を絞つて使ったとき、設定温度より高い温度のお湯が出る場合は、湯量を増やしたり水を混ぜたりしてから湯温を確認して使用してください。

シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、ON/OFFスイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない



高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたりON/OFFスイッチを「切」にされたりすると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

台所リモコンでの手順

1. ON/OFFスイッチ①を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》

2. 優先表示が点灯していることを確認し、給湯温度を調節する場合は給湯温度をタッチする



3. 【-】【+】をタッチして給湯温度を調節する



●1回タッチごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44°C以上に上げるときは、1回ずつタッチしてください。

●優先表示が点灯していない場合は、【-】【+】をタッチすると「ビビビ」と鳴って温度調節ができないことをお知らせします。(台所リモコンで温度調節ができないとき→P32)

4. 給湯栓を開けるまたはシャワーを出す

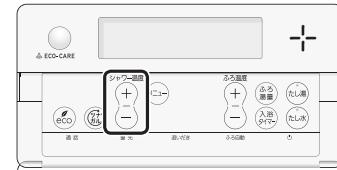
《燃焼中 炎マーク点灯》



●サーモスタット式混合水栓をご使用の場合、水栓によってハンドルの設定よりぬいお湯が出ることがあります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5°C~10°C高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

※ただし、エコ機能を「入」にするときは、リモコンの給湯温度をやけどしない温度に設定してください。

2. 給湯温度を調節する場合は、ふたの中のシャワー温度スイッチを押してお湯の温度を調節する



●1回押すごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44°C以上に上げるときは、1回ずつ押してください。

●優先ランプが点灯していない場合は、シャワー温度スイッチを押すと「ビビ」と鳴って温度調節ができないことをお知らせします。(浴室リモコンで温度調節ができないとき→P32)

3. 給湯栓を開けるまたはシャワーを出す

《燃焼中 炎マーク点灯》



●サーモスタット式混合水栓をご使用の場合、水栓によってハンドルの設定よりぬいお湯が出ることがあります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5°C~10°C高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

※ただし、エコ機能を「入」にするときは、リモコンの給湯温度をやけどしない温度に設定してください。

お湯を止めたいとき

給湯栓を閉める または シャワーを止める
《炎マーク消灯》

1. ON/OFFスイッチ①を押して「入」にし、優先ランプが点灯したことを確認する

《ON/OFFランプ点灯》



■ お湯の温度(°C)の目安

60	高温
55	
50	
48	
47	
46	
45	
44	
43	
42	シャワー、給湯など
41	
40	
39	
38	食器洗いなど
37	
35	ぬるめ
32	

60°Cに設定すると、
高温表示が
約10秒間点滅→点灯

- 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
- 夏季など水温が高いときに、低い給湯温度(ぬるめ、食器洗いなど)に設定した場合、設定された温度より高いお湯が出ることがありますので、必要に応じて水を混ぜ湯温を確認してからお使いください。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

お知らせ

●この製品は、給湯機器のガス消費量を抑えるために、給湯機器に供給する水の温度を燃料電池の排熱により予熱しています。このため、少ない流量でお湯をお使いの場合、設定温度よりも高めのお湯が出る場合があります。さらにお湯の流量を絞りすぎると、燃焼を停止する場合があります。

設定温度より熱いお湯が出る場合や、温度が上がりならない場合、熱くなったりぬるくなったりして温度が安定しない場合は、給湯栓をもっと開いてお使いください。混合水栓でお湯と水を混ぜてお使いの場合は、混合水栓でお湯の量よりも給湯機器を流れるお湯の量が少くなります。混合水栓のレバーをお湯側にしてお使いください。

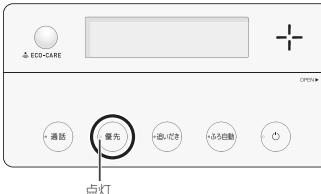
「ピピピ」と鳴ってお湯の温度を調節できないときは <優先切替>

△警告

シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、ON/OFFスイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替へたりしない場合に、高温に変更されたときのやけど予防のため、また、低温に変更されたりON/OFFスイッチを「切」にされたりすると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

浴室リモコンで温度調節ができないとき

優先スイッチを押す



- 優先ランプが点灯すると、浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、お湯の温度が調節できます。
- 再度優先スイッチを押すと、台所リモコンに優先が切り替わります。

台所リモコンで温度調節ができないとき

ON/OFFスイッチ(①)を押していったん「切」にし、再度「入」にする

《ON/OFFランプ点灯》

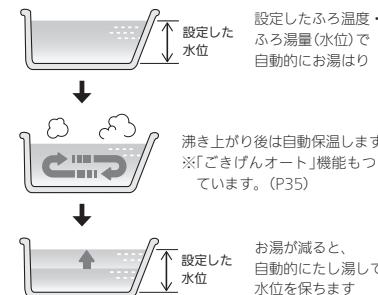


- 優先表示が点灯すると、台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、お湯の温度が調節できます。
- 給湯機器の運転が停止します。運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの優先スイッチで切り替えてください。

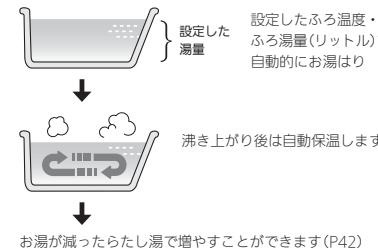
ふろ自動のお湯はりのしくみ

- 全自動タイプと自動タイプで、お湯はりのしくみが異なります。

全自動タイプの場合



自動タイプの場合



おふろを沸かす<ふろ自動>

- 浴槽が空の状態からおふろを入れる場合は、この方法をおこなってください。

△警告

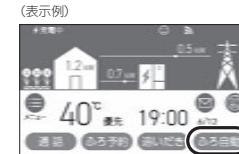
浴槽の湯温を手で確認してから入浴する
やけど予防のため。
高温注意

準備

- 浴槽の排水栓を閉める
- 循環アダプターにフィルターがついていることを確認する
- 浴槽のふたをする

台所リモコンでの手順

- ON/OFFスイッチ(①)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
- 【ふろ自動】をタッチして「入」にする
《ふろマーク②点滅》
《【ふろ自動】がオレンジ色になります》



【追いだき】がグレーになり、タッチできなくなります。

- ふろ自動開始
《燃焼中 炎マーク点灯》



(つづく)

■下記の画面を表示している間は、それぞれの設定ができます

浴室が冷えているときに点滅表示します。
(P9「浴室低温お知らせ」)



ふろ温度が変更できます。 ふろ湯量が変更できます。
(ふろ温度の目安→P38) (ふろ湯量の目安→P39)

- ④・全自動タイプの場合に表示します。
 - ・【「する」をタッチすると、毎回ゆるやか浴(P10)でふろ自動をします。《ゆるやか浴マーク♡点灯》
 - ・ゆるやか浴【する】に設定すると、追いだき保温(P40)もゆるやか浴【する】の設定になります。
 - ⑤給湯暖房機で、対応する浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。【開始】をタッチすると、浴室暖房を同時に運転します。
 - ⑥給湯暖房機で、対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。【開始】をタッチすると、ミストサウナを同時に運転します。
 - ※給湯暖房機536-N418型をお使いの場合、④と⑤は表示しません。

お湯はりの状況をリモコンでお知らせします<お湯はりナビ>

(お湯はり中の表示例)



お湯が入るにしたがい、浴槽表示の湯量が段々と増えています。
現在のふろ湯量(目安) → 設定したふろ湯量

- 実際の水位を表すものではありません。
- 沸かし直し時、残り湯の量によっては急に浴槽表示の湯量が増えることがあります、異常ではありません。

■沸き上がり前、入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせ

《ふろマーク点灯》
・【追いだき】がタッチできるようになります。

■自動保温・自動たし湯
《燃焼中炎マーク点灯》

- ・自動たし湯は全自動タイプのみ。
- ・自動保温・自動たし湯の時間(P36,101)や、自動たし湯の有無(P101)を変更できます。

- ・浴室への入室・退室や、浴槽に浸かったり出たりしたことを台所リモコンで確認できます。→P10~11「浴室モニター」
- ・入浴の経過時間を確認できます。→P37「入浴タイマーについて」

ふろ自動をやめたいとき

沸き上がり後、自動保温・自動たし湯の必要がないとき

【ふろ自動】をタッチして「切」にする
《ふろマーク消灯、ゆるやか浴【する】に設定している場合は、ゆるやか浴マーク♡消灯》
《【ふろ自動】が緑色に戻ります》

浴室リモコンでの手順

1. ON/OFFスイッチ(①)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》

2. ふろ湯量・ふろ温度を確認する



- 参照：ふろ温度の調節(P38)
ふろ湯量の調節(P39)

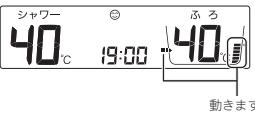
3. ふろ自動スイッチを押して「入」にする

《ふろ自動ランプが約10秒間点灯→その後沸き上がりまで点滅》



■ふろ自動開始

《燃焼中炎マーク点灯》
《ゆるやか浴【する】に設定している場合は、ゆるやか浴マーク♡点灯》



■沸き上がり前、入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせ

■沸き上がると、メロディと音声でお知らせ
《ふろ自動ランプ点灯》

■自動保温・自動たし湯

《燃焼中炎マーク点灯》

- ・自動たし湯は全自動タイプのみ。
- ・自動保温・自動たし湯の時間(P36,101)や、自動たし湯の有無(P101)を変更できます。



- 入浴の経過時間を確認できます。→P37「入浴タイマーについて」

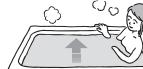
ふろ自動をやめたいとき

沸き上がり後、自動保温・自動たし湯の必要がないとき

ふろ自動スイッチを押して「切」にする

《ふろ自動ランプ消灯》
《ゆるやか浴【する】に設定している場合は、ゆるやか浴マーク♡消灯》

ぬるさを感じる前に追いだきしますくごきげんオート>
／全自動タイプの自動保温中のみ



入浴すると水位が上がり、水位センサーが検知します。



約30秒後に追いだきを開始し、設定したふろ湯温度まであたためます。

●以下の場合ははたらきません。

- ・自動保温中の追いだき動作・自動たし湯が完了してから約2分間
- ・自動保温中に追いだき・たし湯をした場合、動作が完了してから約2分間
- ・自動保温中にたし湯をした場合、動作が完了してから約15分間
- ・追いだき保温中

(つづく)

入浴タイマーについて

自動保温・自動たし湯の時間を変更する

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます。
- ふろ自動「入」中は変更できません。
- ユーザー設定では台所リモコンからも変更できます。
(P101)

浴室リモコンでの手順

1. ふたの中のメニュー^{スイッチ}を「保温時間」の画面になるまで数回押す



2. シャワー温度スイッチを押して調節する

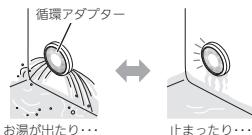


設定範囲(h=時間)
of: 自動保温をしません。
(全自动タイプは自動たし湯もしません)
1h~9h(1h刻み): 1~9時間

- 約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

お知らせ

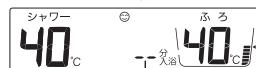
- ふろ自動をはじめると、しばらくは浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。残り湯の量を確認しているためで、故障ではありません。



- 水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりのはじめに水が出る場合があります。
- ふろ自動開始～沸き上がりの間に、台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ自動を中断します。お湯を使い終わると再開します。
- 入浴剤を使用するときの注意については、機器本体編の取扱説明書「必ずお守りください(安全上の注意)」をご覧ください。
- 沸き上がらないうちに、何度もふろ自動の「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれることができます。
- 浴槽のお湯(水)を排水するときは、ふろ自動が「切」になっていることを確認してから排水してください。

- 入浴の経過時間を、リモコンの表示と音でお知らせします。

(浴室リモコンの表示例)



- ・時計表示と入浴タイマー表示を交互に表示。
- ・約1分たまでは「ーー」を表示。
- ・数字は1分ごとに増えます。

(台所リモコンの表示例)



- ・約1分たまでは「ーー」を表示。
- ・数字は1分ごとに増えます。

- 浴室リモコンでは、約5分おきに「ポーン」と鳴って時間経過をお知らせします。(お知らせ音の間隔を変更またはお知らせ音なしに変更できます→P102)
- 台所リモコンでは、音のお知らせはしません。(音のお知らせをするように変更できます→P103)
- 99分のあとは、タイマーは終了します。

全自动タイプの場合は「自動入浴タイマー」がはたらきます
※操作は不要です。
※自動タイプの場合は、この機能はありません。

■浴槽に浸かったことを水位センサーが検知すると、自動入浴タイマー開始
《入浴タイマー表示点灯》

- 浴槽から出るとタイマーは中断し、再度浴槽に浸かると再開します。
《中断中 入浴タイマー表示点滅》

■水位センサーが浴槽から出たことを検知し、エコ・ケアセンサーが浴室を検知すると、自動入浴タイマー終了
《入浴タイマー表示消灯》

手動で中断したいとき

浴室リモコンの入浴タイマースイッチを押す

- 手動で中断したあとは、自動入浴タイマーが取り消されます。タイマーが止まったところから再開したい場合は、手動で入浴タイマーを操作してください。

手動で終了したいとき

浴室リモコンの入浴タイマースイッチを約2秒長押す(ピッと鳴るまで)

前の入浴者の自動入浴タイマーが中断中(入浴タイマー表示点滅中)に次の入浴者が入浴するとき

浴槽に浸かる前に、「手動で終了したいとき」の操作で、前の人への自動入浴タイマーを終了する

- 前の入浴者の自動入浴タイマーが再開するため、いったん自動入浴タイマーをリセットする必要があります。

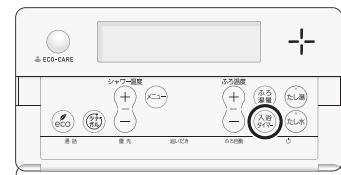
手動で入浴タイマーを使用したいとき

- 全自动タイプ・自動タイプ、どちらでも使用できます。

手順(浴室リモコンで操作します)

1. ON/OFFスイッチ(①)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》

2. ふたの中の入浴タイマースイッチを押す
《入浴タイマー開始》



中断したいとき

入浴タイマースイッチを押す

- 再開するときは、再度入浴タイマースイッチを押してください。

終了したいとき

入浴タイマースイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)

残り湯を沸かし直す

●浴槽に残り湯がある場合は、ふろ自動または追いだきで沸かし直しできます。ただし、下記の条件によって沸き上がりの湯量が異なる場合がありますのでご注意ください。

全自動タイプの場合は「ふろ自動」で沸かし直しできます

「ふろ自動」(P33)を「入」にするだけ、設定したふろ温度・ふろ湯量で沸かし直しできます



自動タイプの場合はご注意ください

●残り湯の量が充分あるとき（循環アダプターがくかれているとき）

→「追いだき」で沸かし直してください(P40)

追いだきで沸かし直せば
湯量はそのまま



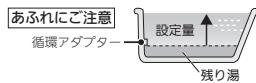
●「ふろ自動」でも沸かし直しできますが、条件によって沸き上がりの湯量が異なります。

・沸き上がりの湯量がぱらつき、あふれる場合があります。

・ふろ設定温度と残り湯の温度が近い場合、残り湯の量はそのままで沸かし直します。

・給湯暖房機536-N418型をお使いの場合、前回「ふろ自動」で沸かしてから4時間以内のときは、残り湯の量はそのままで沸かし直します。

●残り湯が少なく、循環アダプターより下にあるとき
→「ふろ自動」で沸かし直してください(P33)



●設定量分のお湯はりをするため、残り湯の量だけ沸き上がりの量が増えますのであふれにご注意ください。

お知らせ

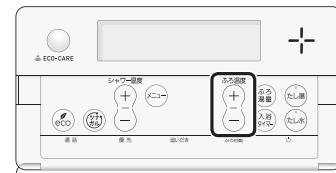
●残り湯を沸かし直す場合は、ふろ自動ではじからお湯はりするよりも、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。（残り湯の湯温によって異なります）

残り湯の温度によっては、ふろ自動で初めてお湯はりしたほうが、ガス消費量は少なくなりますが、残り湯を沸かし直す場合と比べてそれほど大きな差はありません。

沸き上がりのふろ温度を調節する

手順（浴室リモコンで操作します）

1. ON/OFFスイッチ（○）を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
2. ふたの中のふろ温度スイッチを押して、お好みの温度に調節する



（表示例）



●変更した温度は記憶します。

●1回押すごとに1°Cずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、46°C以上に上げるときは、1回ずつ押してください。

■ ふろ温度（℃）の目安

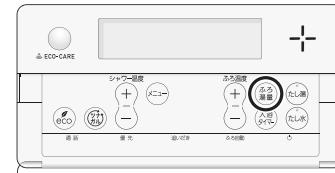
48	あつめ
47	
46	
45	
44	
43	
42	ふつう
41	
40	
39	
38	
37	
36	ぬるめ
35	
34	
33	

●設定するふろ温度は目安です。実際の沸き上がり温度と設定温度は、季節や配管の長さなどの条件により異なります。

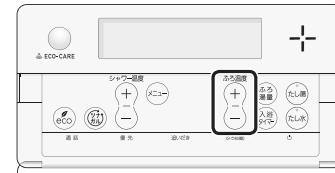
沸き上がりのふろ湯量を調節する

手順（浴室リモコンで操作します）

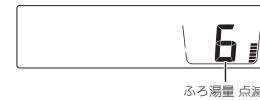
1. ON/OFFスイッチ（○）を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
2. ふたの中のふろ湯量スイッチを押す



3. ふろ温度スイッチを押して、お好みの湯量に調節する



（表示例）



●変更した湯量は記憶します。

●操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。
●設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない場合は、以下をご確認ください。

・浴槽の循環アダプターにゴミや毛髪などが詰まっていたら、お手入れしてください。（機器本体編の取扱説明書「日常の点検・お手入れのしかた」）

・全自动タイプで、フィルターをお手入れしてもなお問題があるときは、記憶しているふろ湯量（水位）が合っていない場合があります。P138の方法で、水位をリセットしてください。

・自動タイプの場合、残り湯をふろ自動で沸かし直すと、設定した湯量どおりになりません。（P38）

■ ふろ湯量の目安

【全自動タイプ】

ふろ湯量表示	「6」を基準とした水位（目安）
11	+10cm
10	+8cm
9	+6cm
8	+4cm
7	+2cm
6	基準
5	-2cm
4	-4cm
3	-6cm
2	-8cm
1	-10cm

●初期設定（工場出荷時）は「6」に設定されています。

●基準「6」の水位は、設置されている浴槽の形状などによって異なります。

●水位の数値は目安です。浴槽の形状などによって、誤差が生じます。

●循環アダプターの中心が浴槽底面から10cmのときの基準「6」の水位は、約38cmです。

【自動タイプ】

ふろ湯量表示	湯量（目安）	浴槽の大きさ（目安）
11	330リットル	
10	300リットル	1600タイプ
9	270リットル	
8	245リットル	1400タイプ
7	220リットル	
6	200リットル	1200タイプ
5	180リットル	1100タイプ
4	165リットル	900タイプ
3	150リットル	800タイプ
2	140リットル	
1	130リットル	洋バス

●初期設定（工場出荷時）は「6」に設定されています。

ぬるいおふろのお湯を 沸かす<追いだき>

- 設定したふろ温度まで追いだきができます。

準備

循環アダプターの上部より
5cm以上お湯(水)があることを
確認する



台所リモコンでの手順

- ON/OFFスイッチ①を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》

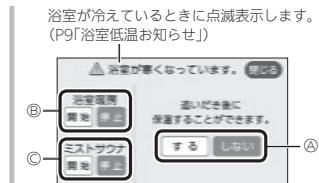
- 【追いだき】をタッチして「入」にする
《ふろマーク♡点滅》
《【追いだき】がオレンジ色になります》



- 【ふろ自動】がオレンジ色で、ふろマーク♡が点滅しているときは、追いだきができません。

■ 追いだき開始 《燃焼中 炎マーク点灯》

- 下記の画面を表示している間は、それぞれの設定ができます



Ⓐ【する】をタッチすると、追いだき後に「追いだき保温★」をします。(保温時間を「0」に設定していると、「追いだき保温」は表示しません)

- 【する】をタッチすると、ゆるやか浴(P10)の設定もできるようになります。
 - ・全自动タイプの場合に表示します。
 - ・ゆるやか浴の【する】をタッチすると、毎回ゆるやか浴で追いだき保温をします。
《ゆるやか浴マーク♡点灯》
 - また、ふろ自動(P35)もゆるやか浴【する】の設定になります。

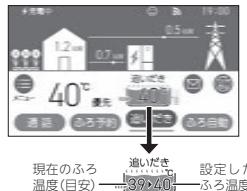
★追いだき保温とは

- 追いだき完了後に保温します。保温の時間はふろ自動と同じです。ただし、全自动タイプでも自動化しません。
- 【ごきげんオート】(P35)ははたらきません。

- 給湯暖房機で、対応する浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。【開始】をタッチすると、浴室暖房を同時に運転します。
- 給湯暖房機で、対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。【開始】をタッチすると、ミストサウナを同時に運転します。
- 給湯暖房機536-N418型をお使いの場合、Ⓐの「ゆるやか浴」とⒷは表示しません。

追いだきの状況をリモコンでお知らせします

(追いだき中の表示例)



- 沸き上がり前、入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせ

■ 追いだき完了

- 《【追いだき】が緑色に戻ります》
- 追いだき保温をしない場合…《ふろマーク♡消灯》
- 追いだき保温をする場合…《ふろマーク♡点灯、【ふろ自動】がオレンジ色になります》

- メロディと音声でお知らせします。

■ (追いだき保温「する」にした場合) 追いだき保温 《燃焼中 炎マーク点灯》

追いだきを途中でやめたいとき

- 【追いだき】をタッチして「切」にする
- 《ふろマーク♡消灯》
- 《【追いだき】が緑色に戻ります》

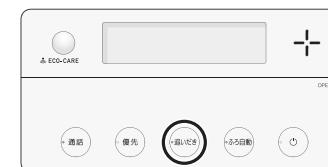
追いだき完了後に追いだき保温をやめたいとき

- 【ふろ自動】をタッチして「切」にする
- 《ふろマーク♡消灯、ゆるやか浴【する】に設定している場合は、ゆるやか浴マーク♡消灯》
- 《【ふろ自動】が緑色に戻ります》

浴室リモコンでの手順

- ON/OFFスイッチ①を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》

- 追いだきスイッチを押して「入」にする
《追いだきランプ点灯》



- ふろ自動ランプ点滅中は、追いだきができません。

- 追いだき後に「追いだき保温※」をしたいときは、
追いだきスイッチを約2秒長押しする(ピッピと鳴るまで)

- 《追いだきランプ点灯、ゆるやか浴【する】に設定している場合は、ゆるやか浴マーク♡点灯》

※追いだき保温とは

- 追いだき完了後に保温します。保温の時間はふろ自動と同じです。ただし、全自动タイプでも自動化しません。
- 【ごきげんオート】(P35)ははたらきません。
- ふろ自動の自動保温中に追いだきスイッチを長押しすると、ふろ自動スイッチが「切」になり追いだきスイッチが「入」になります。(自動保温は追いだき保温に変わります)

■ 追いだき開始

《燃焼中 炎マーク点灯》



- 長押しで追いだきした場合は、台所リモコンに追いだきの状況をお知らせします。(P40)
- 長押しで追いだきした場合は、沸き上がり前、入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせします。

■ 追いだき完了

《追いだきランプ消灯》

- 長押しで追いだきした場合は、メロディと音声でお知らせします。
- 沿槽のお湯の温度+1℃まで沸かし、その時設定温度に達していない場合に、設定温度まで沸かします。それ以降は1回押すと1℃上がり、くりかえし押すと設定温度+約3℃を上限に(設定温度45°C以上の場合は、約48°Cまで)追いだきします。やけに注意してください。

■ (長押しで追いだきした場合) 追いだき保温

《ふろ自動ランプ点灯、燃焼中 炎マーク点灯》



おふろのお湯を増やす<たし湯> ・ぬるくする<たし水>

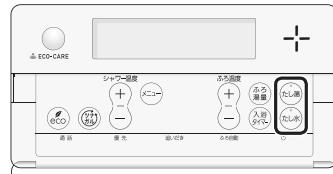
追いだきを途中でやめたいとき
追いだきスイッチを押して「切」にする
《追いだきランプ消灯》

追いだき完了後に追いだき保温をやめたいとき
ふろ自動スイッチを押して「切」にする
《ふろ自動ランプ・保温表示 消灯》
《ゆるやか浴【する】に設定している場合は、ゆるやか浴マーク消灯》

手順 (浴室リモコンで操作します)

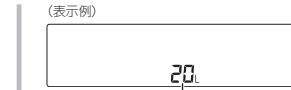
1. ON/OFFスイッチ(①)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
2. たし湯をするとき、
ふたの中のたし湯スイッチを押して「入」にする
《たし湯ランプ点灯》

たし水をするとき、
ふたの中のたし水スイッチを押して「入」にする
《たし水ランプ点灯》

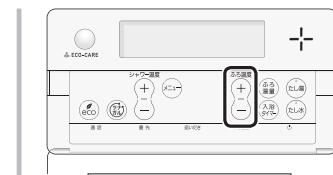


- ふろ自動ランプ点滅中は、たし湯・たし水をすることができません。

■ たし湯・たし水 開始



- たし湯量(たし水量)表示が点滅している約10秒間は、ふろ温度スイッチを押して、たし湯量(たし水量)が変更できます



- 変更したたし湯量・たし水量は記憶しません。

(操作してから約10秒後の表示例)



動きます

- 台所リモコンでは、たし湯・たし水中はふろマーク(点滅)。
- たし湯の場合は、設定したふろ温度のお湯が約20リットル入ります。《燃焼中 炎マーク点灯》
- たし水の場合は、水が約10リットル入り、その後約3リットルのお湯が入ります。《お湯が入るとき炎マーク点灯》

- たし湯・たし水 完了
《たし湯ランプ・たし水ランプ消灯》

たし湯を途中でやめたいとき

たし湯スイッチを押して「切」にする
《たし湯ランプ消灯》

たし水を途中でやめたいとき

たし水スイッチを押して「切」にする
《たし水ランプ消灯》

- たし水を途中でやめても、約3リットルのお湯が入ります。
《お湯が入るとき炎マーク点灯》

おふろ沸かしを予約する 〈ふろ予約〉

- ご希望の時刻におふろを沸かすことができます。一度予約時刻を設定すれば記憶しますので、ふろ予約「する」にするだけで同じ時刻におふろが沸き上がります。
- 予約時刻(沸き上がり時刻)の約30分～60分前にふろ自動を開始するため、60分前までは予約してください。
- 残り湯がある場合、ふろ予約できます。その場合の沸き上がり湯量は、P38「残り湯を沸かし直す」と同じになります。

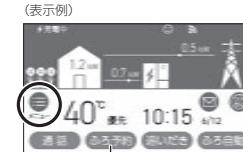
準備

- ①浴槽の排水栓を閉める
- ②循環アダプターにフィルターがついていることを確認する
- ③浴槽のふたをする
- ④浴室リモコンで、ふろ温度・ふろ湯量・現在時刻を確認する

手順 (台所リモコンで操作します)

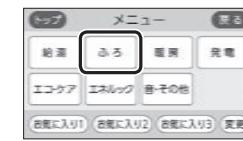
1. ON/OFFスイッチ(①)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》

2. 【メニュー】をタッチする



- 一度沸き上がり時刻を設定すると、このスイッチを押すだけでふろ予約ができます。
- 以下の場合は、【ふろ予約】がグレーになり、タッチできません。
 - ・日時未設定(設定方法→P29)
 - ・沸き上がり時刻未設定(設定方法→この続きの手順5)
 - ・ON/OFFスイッチ「切」】

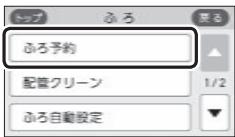
3. 【ふろ】をタッチする



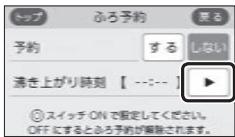
お知らせ

- たし湯・たし水中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし湯・たし水を中断します。お湯を使い終わると再開します。

4. 【ふろ予約】をタッチする



5. <予約時刻を設定(変更)する場合>
①【沸き上がり時刻】の【▶】をタッチする



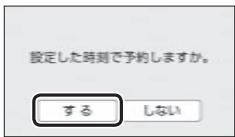
②【-】【+】をタッチして沸き上がり時刻を設定し、【次へ】をタッチする



- 10分単位で設定できます。
- 設定した予約時刻は記憶します。

③【する】をタッチする

【予約マーク④点灯】



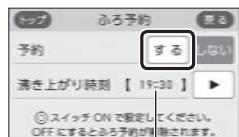
(ふろ予約中のトップ画面例)



- ふろ自動が始まる前にON/OFFスイッチを「切」にすると、ふろ予約は解除されます。

<予約時刻を変更せずに予約する場合>

「予約」の【する】をタッチする
【予約マーク④点灯】



前回設定した予約時刻



- ふろ自動が始まる前にON/OFFスイッチを「切」にすると、ふろ予約は解除されます。

■ ふろ自動開始

- 予約した時刻におふろが沸き上がるよう、約30~60分前に開始します。
- ふろ予約の場合は、お湯はりナビ(P34)をしません。
また、入浴できる状態に近づいても音声でのお知らせはしません。

- 沸き上ると、メロディと音声でお知らせ
【ふろマーク④点灯】、【ふろ予約マーク④ふろ消灯】、【予約マーク④消灯】

■ 自動保温・自動たし湯
【燃焼中 炎マーク点灯】

- 自動たし湯は全自動タイプのみ。

ふろ自動が始まる前に、予約をやめたいとき

【メニュー】→【ふろ】→【ふろ予約】→【予約】の【しない】をタッチして予約を解除する

【ふろ予約マーク④ふろ消灯】、【予約マーク④消灯】

- トップ画面に【ふろ予約】がある場合、【ふろ予約】をタッチしても予約を解除できます。

ふろ自動が始まったあとで、ふろ自動をやめたいとき

【ふろ自動】をタッチして「切」にする

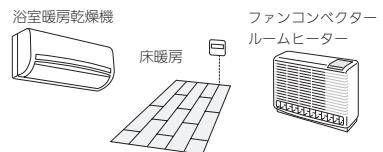
【ふろマーク④消灯】、【ふろ予約マーク④ふろ消灯】、【予約マーク④消灯】

【ふろ自動】が緑色に戻ります

- 「予約」の【しない】をタッチ、またはトップ画面に【ふろ予約】がある場合は【ふろ予約】をタッチして予約を解除しても、「切」にできます。

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも、暖房または床暖房の「入」「切」ができます。

暖房放熱器の運転スイッチを「入(切)」にすれば、暖房を開始(停止)します



手順 (台所リモコンや浴室リモコンでの操作は不要です)

1. 暖房する部屋の暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする

『暖房マーク④点灯』、『燃焼中 炎マーク点灯』

(表示例)



- パネルヒーターが併設されている場合は、パネルヒーターのバルブを開けておくと同時に暖房します。
- 暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合は、次項の「暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合または運転スイッチがない場合(パネルヒーターなど)」の方法で暖房してください。

2. 必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

暖房をやめたいとき

暖房放熱器の運転スイッチを「切」にする
『暖房中表示』消灯、『暖房マーク④消灯』

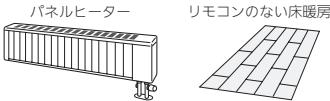
お知らせ

- 前日などの残り湯(水)があるときや、ふろ自動が始まったあとでお湯を使ったときは、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。

おふろ

床暖房を予約する

暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合 または 運転スイッチがない場合(パネルヒーターなど)



●台所リモコンのトップ画面の【暖房】または【床暖房】で、暖房ができます。トップ画面にスイッチがない場合は、P104「床暖房をする」やP108「暖房する」の方法でおこなってください。

●138-N450型は、床暖房機能はありません。

手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【暖房】または【床暖房】を、約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)

《暖房マーク⑩点灯、燃焼中炎マーク点灯》
《【暖房】または【床暖房】がオレンジ色になります》



●床暖房の場合は、暖房メニューの「スイッチ設定」(P106)で設定された場所がすべて運転「入」になります。

●床暖房で、「ひかえめ設定」(P105)を「入」にしている場合は、床暖房中マーク⑪⑫と床暖房ひかえめマーク⑬ひかえめを交互表示します。(1か所の場合は⑬ひかえめのみ点灯します)

2. 暖房放熱器に運転スイッチがある場合は、運転スイッチを「入」にする
またはパネルヒーターのバルブを開ける

3. 必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する
●暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

暖房をやめたいとき

①【暖房】または【床暖房】を、約2秒長押しして「切」にする

《【暖房中】表示または床暖房中マーク⑪⑫(1か所の場合)⑬消灯、暖房マーク⑩消灯》
《【暖房】または【床暖房】が緑色に戻ります》

②暖房放熱器に運転スイッチがある場合は、運転スイッチを「切」にする
またはパネルヒーターのバルブをゆっくり閉める

●対応する床暖房がある場合に設定できます。
●ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順(台所リモコンで操作します)

1. 予約前にリモコンの現在時刻があっていることを確認する

2. トップ画面で【床暖房】をタッチする

(ON/OFFスイッチ「入」時表示例)



●(トップ画面に【床暖房】がない場合)
【メニュー】→【暖房】→【床暖房】をタッチすると、手順3の画面に進みます。

3. 予約したい場所(床暖1~3)の予約設定スイッチをタッチする

(床暖房が3か所ある場合の表示例)



●床暖房の設置状況によって、表示する数が異なります。

4. 予約したい時間帯(AまたはB)のタブをタッチする

(時間帯Aの表示例)



●1か所に、A・B 2つの時間帯を予約できます。

5. <時間帯を設定(変更)する場合>

【+】【-】をタッチして時間帯を設定する

※変更しない場合は、手順6に進む



●設定した時間帯は記憶します。
●10分単位で設定できます。

6. 【入】をタッチして予約する



時間帯Aは上側、時間帯Bは下側にバー表示します

●予約「入」にすると、予約マーク①が点灯し、トップ画面に床暖房予約マーク②床暖が点灯します。
●予約「切」にしなければ、毎日同じ時間に自動的に床暖房します。

7. 他の時間帯(AまたはB)や、他の場所(床暖1~3)も予約したい場合は、同様の手順で設定する

(つづく)

お知らせ

●トップ画面の【暖房】を長押しではなく普通にタッチすると、暖房の設定画面(P108「暖房する」)の手順③に変わります。また、【床暖房】を普通にタッチすると、床暖房の詳細設定画面(P104「床暖房をする」)の手順③に変わります。

給湯暖房機のリモコンで浴室暖房やミストサウナをする



床暖房予約をやめたいとき

手順1~6で【■】をタッチする

《予約マーク①消灯、床暖房予約マーク②床暖消灯》

- 対応する浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。
- 対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合は、ミストサウナの操作もできます。(給湯暖房機536-N418型をお使いの場合は操作できません)
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも、浴室暖房の開始・停止ができます。

準備

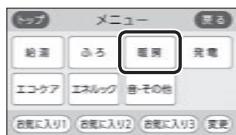
- ①浴室のドアと窓を閉める
- ②浴室暖房乾燥機の温度などを調節する
(浴室暖房乾燥機の事前準備や調節方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書に従ってください)

台所リモコンでの手順

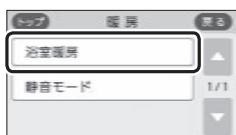
1. トップ画面で【メニュー】をタッチする



2. 【暖房】をタッチする



3. 【浴室暖房】をタッチする



4. 【開始】をタッチする

(対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がない場合、または給湯暖房機536-N418型をお使いの場合は)



(対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合)



■ 浴室暖房またはミストサウナ 開始

《暖房中に表示 点灯、暖房マーク①点灯、燃焼中炎マーク点灯》

- 浴室暖房乾燥機で設定した運転時間がたつと自動的に停止します。
- 浴室暖房乾燥機側でも停止できます。

浴室暖房やミストサウナをやめたいとき

手順1~4で【停止】をタッチする

《暖房中表示 消灯、暖房マーク①消灯》

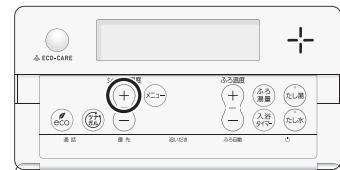
浴室リモコンでの手順

- 浴室リモコンからは浴室暖房のみできます。

1. ふたの中のメニュースイッチを「浴室暖房」の画面になるまで数回押す



2. シャワー温度スイッチの【+】を押して、「入」を点滅させる



- 約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

■ 浴室暖房 開始

《浴室暖房表示 点灯、燃焼中炎マーク点灯》

- 浴室暖房乾燥機で設定した運転時間がたつと自動的に停止します。
- 浴室暖房乾燥機側でも停止できます。

浴室暖房をやめたいとき

- ふたの中のメニュースイッチを「浴室暖房」の画面になるまで数回押す

- ②シャワー温度スイッチの【-】を押して、「切」を点滅させる

《元の画面に戻ると、浴室暖房表示 消灯》

お知らせ

- ミストサウナ運転で浴室があたたまると、台所リモコンでお知らせします。(ミストサウナ準備完了お知らせ機能)ただし、設置されている浴室暖房乾燥機と給湯暖房機の組み合わせによっては、この機能がはたらかないものがあります。
- 脱衣室暖房機の種類によっては、脱衣室暖房機も同時に運転します。
- 浴室暖房と、給湯または追いだき(ふろ自動含む)を同時に使うと、浴室暖房乾燥機の温風の温度が変化したり、多少低くなったりする場合があります。
- ミストサウナと、給湯または追いだき(ふろ自動含む)を同時に使うと、ミストに影響が出る場合があります。詳しくは、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書をご覧ください。

ふろ配管クリーンについて

- 「ふろ配管クリーン」は、ふろ配管内に新しいお湯を流して、ふろ配管内の残り湯を押し出す機能です。

自動ふろ配管クリーン (全自動タイプでできます)

1. 排水栓を抜く前に、条件1~3をすべて満たしているか確認する

- 条件1:「ふろ自動」でおふろを沸かしましたか?
- 条件2:今、残り湯は循環アダプターの上部より5cm以上ありますか?



- 条件3:今、ふろ自動スイッチは「切」になっていますか?

すべての条件を満たさなければ、自動ふろ配管クリーンは作動しないので、手動ふろ配管クリーンでおこなってください。

- 「条件1」で、「ふろ自動」のあと追いださしたり、ON/OFFスイッチを「切」にしても問題ありません。
- 「ふろ自動スイッチでのお湯はり終了のお知らせの後も、ふろポンプがしばらく回っています。ふろ自動スイッチを「切」にすることは、お知らせの約2分以上経過後にしてください。自動ふろ配管クリーンが作動しない場合があります。
- 「条件2」で、循環アダプターより上に残り湯があっても、一度循環アダプターより下になったあとで、たし湯操作をしたり給湯栓などからお湯を薦やした場合は、作動しません。

2. ON/OFFスイッチ①を押して「入」にする

3. 排水栓を抜く

- 次の場合は、条件が揃っていても自動ふろ配管クリーンがはたらかないことがあります。
 - ・給湯やシャワーの使用中に排水栓を抜いたとき。
 - ・排水スピードが遅いとき。(例:浴槽の排水口が詰まっているなど)
- 市販または洗濯機付属のふろ水ポンプなどで浴槽水をくみ上げた場合、浴槽水の減るスピードによっては、作動したりしなかったりすることがあります。

■ 残り湯が循環アダプター付近になると、ふろ配管クリーン開始 《燃焼中 炎マーク点灯》

- 製品によってふろ配管クリーンの動作は異なります。次項をご覧ください。

「スマート配管クリーン機能付」の給湯機器の場合

リモコンに「CL1」「CL2」「CL3」が点滅したら、「スマート配管クリーン機能付」です。

- スマート配管クリーン機能がはたらき、ふろ配管内の残り湯を新しいお湯で押し流します。

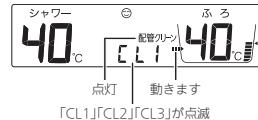


流すお湯の温度・量について。
機器が入浴人数・気温・ふろ設定温度から配管内の汚れ度合いを推定して自動的に判断し、必要な場合は熱めの温度のお湯・多めの量のお湯を流します。完了後は自動的に止まります。

※熱めのお湯を流すことで、皮脂成分などを落とします。(すべての汚れを落とすものではありません)

※同じような入浴条件でも、流すお湯の温度・量のパターンが異なる場合があります。

(浴室リモコンの表示例)



パターン	お湯の温度	湯量
CL1	標準	標準
CL2	熱め	標準
CL3	熱め	多め

※「CL2」「CL3」でふろ配管クリーン中は、熱めのお湯がでるので注意してください。

「熱洗浄機能付」の給湯機器の場合

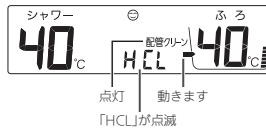
リモコンに「HCL」が点滅したら、「熱洗浄機能付」です。

- 熱洗浄機能がはたらき、機器が熱めのお湯を約7l流して、ふろ配管内の残り湯を押し流します。完了後は自動的に止まります。



※熱めのお湯を流すことで、皮脂成分などを落とします。(すべての汚れを落とすものではありません)
※ふろ配管クリーン中は、熱めのお湯が出るので注意してください。

(浴室リモコンの表示例)



点灯 動きます
「HCL」が点滅

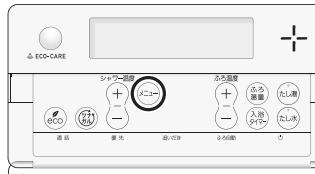
途中でふろ配管クリーンをやめたいとき ON/OFFスイッチを「切」にする

手動ふろ配管クリーン (全自動タイプ・自動タイプのどちらもできます)

- 自動タイプの場合や、自動ふろ配管クリーンの手順をおこなっても自動ふろ配管クリーンがはたらかない場合は、手動でおこなってください。
- たし湯やたし水の操作(P42)でも、ふろ配管内の残り湯をお湯または水で流すことができます。
- 手動ふろ配管クリーンでは、スマート配管クリーン機能や熱洗浄機能ははたらかず、ふろ設定温度のお湯で残り湯を押し流します。
- 浴室リモコンでは下記の手順で、台所リモコンではユーザー設定で手動ふろ配管クリーンができます。(P99)

浴室リモコンでの手順

- 浴槽の残り湯を排水する
- ON/OFFスイッチ①を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
- ふたの中のメニュースイッチを「配管クリーン」の画面になるまで数回押す



- シャワー温度スイッチの【+】を押して、「入」を点滅させる



- 「入」点滅
点灯
「配管クリーン」
- 約10秒そのままになると、元の画面に戻ります。

■ ふろ配管クリーン開始

- 機器がふろ設定温度のお湯を約4.5リットル※流して、ふろ配管内の残り湯を押し出し、自動的に止まります。

※ふろ配管が長い場合は約7リットル



- 途中でふろ配管クリーンをやめたいときは、ON/OFFスイッチを「切」にするか、手順3~4で「切」にしてください。

- ふろ配管クリーン中にお湯やシャワーを使うと、ふろ配管クリーンを中断します。(使い終わったら再開します)

(つづく)

リモコンの音量を変更する

- リモコンの以下の音量が変わります。
 - スイッチを押したときに鳴る音(操作音)
 - 音声ガイド(声によるお知らせ)
 - メロディ
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます。
- 変更したリモコンのみ音量が変わります。

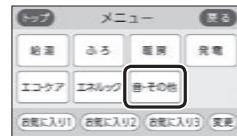
台所リモコンでの手順

- トップ画面で【メニュー】をタッチする

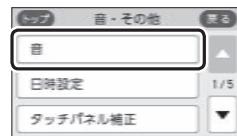
(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



- 【音・その他】をタッチする



- 【音】をタッチする



- 「音量」の【▶】をタッチする



お知らせ

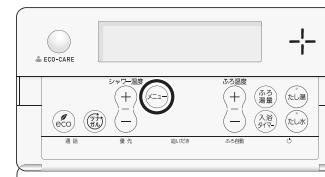
- 配管を洗浄する機能ではありませんが、日常のお手入れとしてふろ配管クリーンを使うと、湯あかはたまりにくくなります。
- ふろ配管クリーン中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ配管クリーンを中断します。お湯を使い終わると再開します。

- 【-】【+】をタッチして調節する



浴室リモコンでの手順

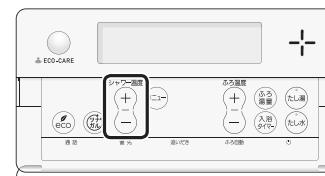
- ふたの中のメニュースイッチを「音量」の画面になるまで数回押す



(表示例)



- シャワー温度スイッチを押して調節する



●約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

お知らせ

- 「音声ガイド(声によるお知らせ)」のみ消したいとき → P114
- 「沸き上がりのお知らせ」のみ消したいとき → P116
- 「沸き上がり前のお知らせ」のみ消したいとき → P117
- 「遠隔操作のお知らせ」のみ消したいとき → P117

インターホンで話す<通話>

- 台所と浴室で通話ができます。(両方から同時に話すことはできません)
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも通話できます。

台所リモコンでの手順

1. トップ画面で【通話】をタッチする

(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



- インターホンの呼び出し音が鳴り終わると、通話を開始します。

2. 台所リモコンで話すときは、【通話】をタッチしながらリモコンに向かって話す



3. 話さないときは【通話】から手を離す



- ポンと鳴って相手が話せます。
- 浴室リモコンでは、ピッと鳴り「on」表示が出て話せるようになります。

■呼び出し音が鳴り終わってから約30秒たつと、自動的に通話終了

- 終了約5秒前に「もうすぐ通話が終了します」と表示します。
- 通話終了後は、トップ画面に戻ります。
- 【終了】をタッチしても、通話を終了できます。

聞こえる音量(通話音量)を調節したいとき

通話中の画面を表示している間に、【-】【+】をタッチして音量を調節する



- 台所リモコンのみ音量が変わります。
- 変更した音量は記憶します。

浴室リモコンでの手順

1. 通話スイッチを押す

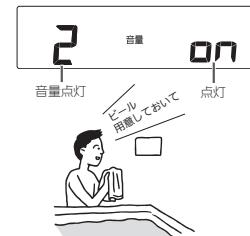
《通話ランプ点灯》



- インターホンの呼び出し音が鳴り終わると、通話を開始します。

2. ピッと鳴って「on」表示が出たら、リモコンに向かって話す

(表示例)



- リモコンから約50cm以内で話してください。
- 台所リモコンで通話スイッチが押されると、浴室リモコンではポンと鳴って「on」表示が消え、台所リモコンからの声が聞こえます。
- 再び浴室リモコンから通話したいときは、「on」表示が出てから話しかけてください。

■呼び出し音が鳴り終わってから約30秒たつと、自動的に通話終了

- 終了約5秒前に通話ランプが点滅し、その後消灯
- 通話終了後は、元の画面に戻ります。
- 通話スイッチを押しても、通話を終了できます。

聞こえる音量(通話音量)を調節したいとき

通話中に、ふたの中のシャワー温度スイッチを押して音量を調節する



- 浴室リモコンのみ音量が変わります。
- 変更した音量は記憶します。

お知らせ

- 通話中、「ザザッ」という音がする場合がありますが、故障ではありません。

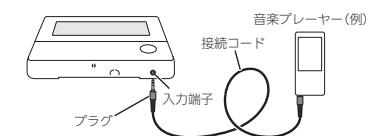
音楽を聴く<音楽スピーカー機能>

- 音楽プレーヤーで再生した音楽などを、リモコンのスピーカーで聞くことができます。
- 音楽プレーヤーの準備・操作方法については、音楽プレーヤーの取扱説明書をご覧ください。
- 音楽スピーカー機能を使うために適した音楽プレーヤーや接続コード(プラグ)などの条件があります。(P58)

手順

1. ON/OFFスイッチ①を押して「入」にする 《ON/OFFランプ点灯》

2. 台所リモコンの入力端子に音楽プレーヤーをつなぐ



- 奥まで確実に差し込んでください。
- 接続コードに無理な力がかかるないように、音楽プレーヤーの置きかたに注意してください。

■音楽スピーカー機能 開始 《プラグを差し込んでいる間は、音楽スピーカーマーク点灯》



(浴室リモコンの表示例)



- 音楽スピーカーの音量表示中(約10秒間)は、シャワー温度スイッチで音楽スピーカーの音量を調節できます。

↓ 約10秒後



3. 音楽プレーヤーを「再生」にする



●台所・浴室の両方のリモコンで音が流れます。

■ ブラグを差し込んでから約120分たつと、音楽スピーカー機能停止

《音楽スピーカーマーク♪点滅》

●音楽スピーカー機能が終了しても、音楽プレーヤーは停止しません。

●引き続き使いたい場合は、台所リモコンの入力端子からプラグを抜いて、再度差し込んでください。

音楽スピーカー機能の音量を変更したいとき

●音楽プレーヤーのプラグを差し込んでいるときのみ、変更できます。

●操作したリモコンのみ、音量が変わります。

台所リモコンでの手順

①【メニュー】→【音・その他】→【音】→「音楽スピーカー」の【▶】をタッチする

②「音量」の【▶】をタッチする



③【-】【+】をタッチして音量を調節する

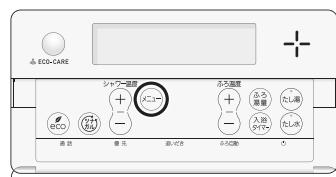


●変更した音量は記憶します。(消音に設定すると、次回音楽スピーカー機能を使用したときには音が出ていません)

●音楽プレーヤー側でも音量を変更できます。

浴室リモコンでの手順

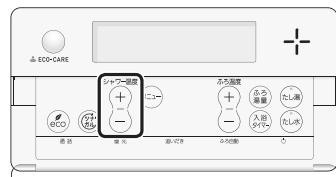
①ふたの中のメニュースイッチを押して、「♪」と「音量」の画面にする



(表示例)



②シャワー温度スイッチを押して音量を調節する



●約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

音楽スピーカー機能を停止(再開)したいとき

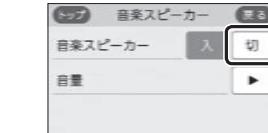
●操作したリモコンのみ、停止(再開)します。

台所リモコンでの手順

①【メニュー】→【音・その他】→【音】→「音楽スピーカー」の【▶】をタッチする

②「音楽スピーカー」の【切】をタッチする

《音楽スピーカーマーク♪点滅》



●音楽スピーカー機能が停止します。

③音楽スピーカー機能を再開したい場合は、音楽スピーカーマーク♪が点滅している間に、①②の手順で「音楽スピーカー」の【入】をタッチする

《元の画面に戻ると音楽スピーカーマーク♪点灯》

●プラグを差し込んでから約120分以上たっている場合は、台所リモコンの入力端子からプラグを抜いて、再度差し込んでください。

浴室リモコンでの手順

①ふたの中のメニュースイッチを、「♪」と「入」「切」の画面になるまで数回押す

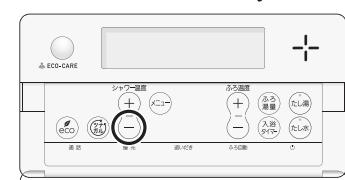


(表示例)



②シャワー温度スイッチの【-】を押して、「切」を点滅させる

《元の画面に戻ると、音楽スピーカーマーク♪点滅》



●音楽スピーカー機能が停止します。
●約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

③音楽スピーカー機能を再開したい場合は、音楽スピーカーマーク♪が点滅している間に、①②の手順でシャワー温度スイッチの【+】を押して「入」にします
《元の画面に戻ると音楽スピーカーマーク♪点灯》

●プラグを差し込んでから約120分以上たっている場合は、台所リモコンの入力端子からプラグを抜いて、再度差し込んでください。

使い終わったら

音楽プレーヤーを停止し、台所リモコンの入力端子からプラグを抜く

《プラグを抜くと、音楽スピーカーマーク♪消灯》

お知らせ

●音楽スピーカー機能使用中、「ザザッ」という音がする場合がありますが、故障ではありません。

●音楽スピーカー機能使用中でも、インターホンで話せます。(その間、音楽スピーカーの音は消えます)

エコ機能で省エネ・節約する<エコ>

音楽プレーヤー、接続コード(プラグ)、その他の条件について

●音楽プレーヤーについて

・音楽プレーヤーは下記の出力のものを使用してください。

最大出力レベル：2Vrms以下
出力インピーダンス：2.2kΩ以下

・上記の出力であれば、音楽プレーヤー以外の、ヘッドホン(イヤホン)などの出力端子がついた機器(ラジオ・テレビなど)も、使用できます。

・リモコンから音楽プレーヤーの操作はできません。

●接続コード(プラグ)について

・お使いの音楽プレーヤーの種類に合った接続コードをご使用ください。

・必ず「φ3.5ステレオミニプラグ」の接続コードをご使用ください。

・マイク用など抵抗入りの延長コードやアダプターは使用しないでください。

・接続コードのみを使用しているときに、音楽プレーヤー側のプラグの電気接点に手で触ると、リモコンで大きな雑音がすることがあります。

●音量・音質について

・再生はモノラルですので、音楽プレーヤーがステレオタイプでも、リモコンから聞こえる音はモノラル(L+R)となります。そのため、お使いの音楽プレーヤーと同等の音質では再生できません。

・音楽プレーヤーの音量が大きいと、リモコンの音楽スピーカーの音量を小さくしても音が割れることができます。

●エコ機能の詳しい説明は、P6～7をご覧ください。
●台所リモコンか浴室リモコンのどちらかで設定してください。

台所リモコンでの手順

1. ON/OFFスイッチ(○)を押して「入」にする 《ON/OFFランプ点灯》

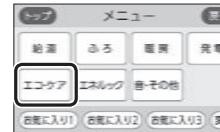
2. 給湯温度がやけどしない温度であることを確認する

3. 【メニュー】をタッチする

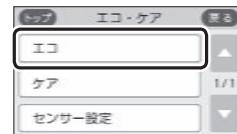
(表示例)



4. 【エコ・ケア】をタッチする



5. 【エコ】をタッチする



6. 「エコ」の【入】をタッチする



「ひかえめ給湯量」を変更したいとき

①手順1～5をおこなう

②【ひかえめ給湯量設定】の【▶】をタッチする

③【-】【+】で変更する



シャワーの上端の設定範囲(リットル/分)
8、10、12、上限なし

台所/洗面の上端の設定範囲(リットル/分)
5、6、7、上限なし
※給湯暖房機536-N418型をお使いの場合は、
「8、9、10、上限なし」になります

●変更したひかえめ給湯量は記憶します。

エコ機能をやめたいとき

手順1～6で「エコ」を【切】にする

《エコマーク OFF 消灯》

浴室リモコンでの手順

1. ON/OFFスイッチ(○)を押して「入」にする 《ON/OFFランプ点灯》

2. 給湯温度がやけどしない温度であることを確認する

3. ふたの中のeco(エコ)スイッチを押して「入」にする



■下記画面を表示している間(約10秒間)は、シャワー温度スイッチを押してシャワーのひかえめ給湯量が変更できます



●変更したシャワーのひかえめ給湯量は記憶します。
●台所/洗面のひかえめ給湯量は変わりません。
(変えたい場合はP59)
●操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

エコ機能をやめたいとき

ECO(エコ)スイッチを押して「切」にする

《エコマーク OFF 消灯》

お知らせ

●一度エコ機能を「入」にすれば、ON/OFFスイッチを「切」にしてもエコ機能は「切」にはなりません。停電したり電源を切ったりすると、エコ機能は「切」になります。(ひかえめ給湯量は記憶しています)

●(ひかえめ給湯量)がはたらくように設定している場合)

・お湯の使用中に、エコ機能を「切」にしないでください。高温のお湯が出る場合があります。

・給湯栓のレバーパーを完全にお湯側にして使用するのが、エコな給湯のコツです。(水側にレバーを傾けると、水が混ざって設定した量よりも多く出ます)やけどしない温度に設定してください。

サーモスタット式混合水栓の場合は、最高温度側にして水が混ざらないようにしてください。

エコ機能の内容をお好みで選択する

- エコ機能を「入」にしたとき(P58)にはたらく内容を選択できます。
- 台所リモコンが浴室リモコンのどちらかで設定してください。

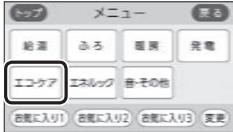
台所リモコンでの手順

- ON/OFFスイッチ①「入」「切」どちらでも設定できます

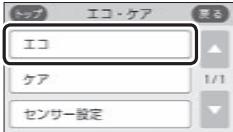
- トップ画面で【メニュー】をタッチする



- 【エコ・ケア】をタッチする



- 【エコ】をタッチする



- 「エコ設定」の【▶】をタッチする

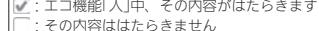
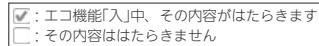


6. 変更したい内容をタッチする

※変更したい項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る



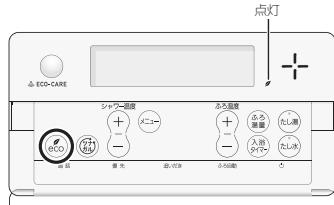
「?」を押す
と、各機能の
説明を見ることができます



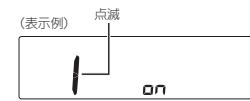
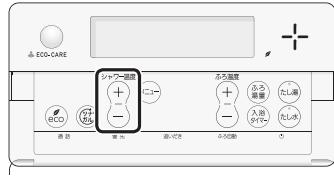
浴室リモコンでの手順

- ON/OFFスイッチ①を押して「切」にする
《ON/OFFランプ消灯》

- ふたの中のeco(エコ)スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)

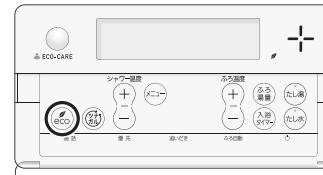


- シャワー温度スイッチを押して、点滅している数字を変更する

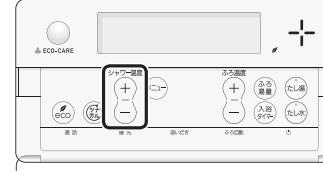


- (表示例) 点滅
1: ひかえめ給湯温度 6: ひかえめ給湯量
2: ひかえめふろ保温 17: もっと表示節電
3: ひかえめお湯はり 18: お湯カウンター

4. eco(エコ)スイッチを押す



- シャワー温度スイッチを押して、点滅している設定値を変更する



- on: エコ機能「入」時、その内容がはたらきます
of: その内容ははたらきません

- ON/OFFスイッチ「入」にするか、約60秒間そのままにすると、設定画面が終了します。
《エコマークOFF消灯》

エネルックとは

エネルックは、ガス・お湯・電気の使用状況を台所リモコンで確認できる機能です

- 現在の使用状況をトップ画面で手軽に確認できます。(P63)また、詳しい使用状況は、【メニュー】→【エネルック】で確認できます。(P65)
- 必要に応じて、表示や料金単価・目標値などの設定を変更できます。(P72「エネルックの設定を変える」)
- エネルックの表示は、1時間に1回、または【エネルック】をタッチしたときに更新されます。

確認できるエネルギーと表示する値について

機器の設置状態によって、確認できる内容が異なります

- エネファームで使用したガス・お湯と、家の電気の使用状況を確認できます
- 0:00から次の0:00までの使用分を「1日分」として、積算します。
 - ガス使用量・お湯使用量は、家庭内すべての使用量ではありません。エネファームを通らないガス(ガスコンロ、ガスファンヒーターなど)やエネファームを通らない水道(トイレ、屋外水栓など)の使用分は、積算しません。
 - ON/OFFスイッチ「切」時にお湯側から水を出した場合は、エネファームを通るので「お湯使用分」として積算します。
 - 停電があった場合は、当日分のデータが削除されることや正しい値を表示しないことがあります。給湯機器の電源を切った場合は、ガスやお湯(水道)の当日分のデータが削除され、発電ユニットの電源を切った場合は、発電に使用したガス量や電力関係の当日分のデータが削除されることや正しい値を表示しないことがあります。

マルチ計測ユニットがある場合、逆潮流の場合

- マルチ計測ユニットがある場合は、太陽光発電量と売電量・買電量も確認できます。逆潮流の場合は、マルチ計測ユニットがなくても売電量・買電量を確認できます。
- マルチ計測ユニットとパルス出力対応のガスマイコンメーター/水道メーターがある場合は、「家のガス・水道」の状況をエネルックで確認できます。(エネファームを通らないガス(ガスコンロ、ガスファンヒーターなど)やエネファームを通らない水道(トイ

レ、屋外水栓など)の使用分も含みます)
※トップ画面(P63)や現在状況画面(P65)では、エネファームで使用したガス・お湯使用量のみ表示します。

売電・買電とは

(太陽光発電システムがある場合または逆潮流の場合)

- 売電とは、エネファームや太陽光発電の発電電力が使用電力より多い場合に、余った電力を電力会社に売ることです。
- 買電とは、エネファームや太陽光発電の発電電力が使用電力より少ない場合に、不足している電力を電力会社から買うことです。

確認できるエネルギーと表示する値について

機器の設置状態によって、確認できる内容が異なります

- エネファームで使用したガス・お湯と、家の電気の使用状況を確認できます
- 0:00から次の0:00までの使用分を「1日分」として、積算します。
 - ガス使用量・お湯使用量は、家庭内すべての使用量ではありません。エネファームを通らないガス(ガスコンロ、ガスファンヒーターなど)やエネファームを通らない水道(トイレ、屋外水栓など)の使用分は、積算しません。
 - ON/OFFスイッチ「切」時にお湯側から水を出した場合は、エネファームを通るので「お湯使用分」として積算します。
 - 停電があった場合は、当日分のデータが削除されることや正しい値を表示しないことがあります。給湯機器の電源を切った場合は、ガスやお湯(水道)の当日分のデータが削除され、発電ユニットの電源を切った場合は、発電に使用したガス量や電力関係の当日分のデータが削除されることや正しい値を表示しないことがあります。

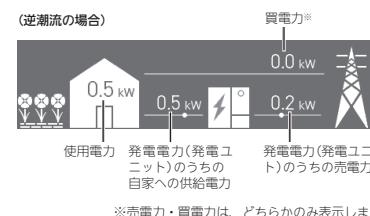
マルチ計測ユニットがある場合、逆潮流の場合

- マルチ計測ユニットがある場合は、太陽光発電量と売電量・買電量も確認できます。逆潮流の場合は、マルチ計測ユニットがなくても売電量・買電量を確認できます。
- マルチ計測ユニットとパルス出力対応のガスマイコンメーター/水道メーターがある場合は、「家のガス・水道」の状況をエネルックで確認できます。(エネファームを通らないガス(ガスコンロ、ガスファンヒーターなど)やエネファームを通らない水道(トイ

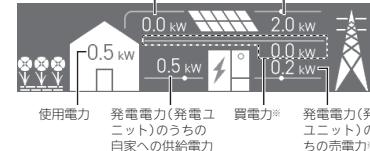
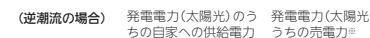
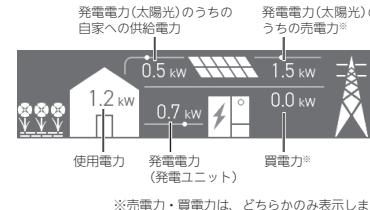
台所リモコンのトップ画面で現在のエネルギーの状況を見る

- 現在使っている電力、現在発電している電力、現在購入している電力または売電・買電の状況を確認できます。(設定を変更すればガス・お湯も確認できます)

エネファームのみの場合の表示例



太陽光発電システムがある場合の表示例



発電表示と目標達成アイコンについて

(表示例)



発電表示
発電中に表示します。

目標達成アイコン

目標値より使用実績が多い少ないかを、花の数でお知らせします。(昨日までの使用状況を反映します)



目標より10%以上節約できています



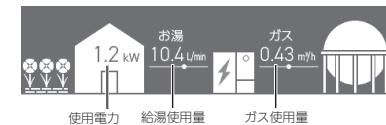
ほぼ目標どおり節約できています



トップ画面の表示項目を変更できます

P74「トップ画面の表示内容」で、表示項目を「使用電力/ガス/お湯」に変更できます

(表示例)



- パルス出力対応のガスマイコンメーター/水道メーターがある場合でも、ガス使用量・給湯使用量は、エネファームを通った使用量を表示します。(家庭内すべての使用量ではありません)

エネルックで 詳しい使用状況を見る

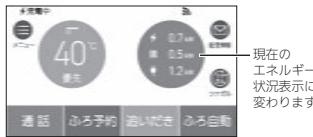
シンプルモードのトップ画面の場合

手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面でマルチタッチエリアをタッチする (表示例)



(エネファームのみの場合の表示例)



エネルギー状況表示について

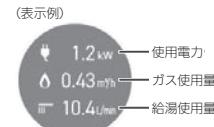
	現在の発電電力(発電ユニット)
	現在の使用電力
	(エネファームのみの場合) 現在の購入電力
	(エネファームのみで逆潮流の場合・太陽光発電システムがある場合) 現在の発電電力(うちの売電力)
	(エネファームのみで逆潮流の場合・太陽光発電システムがある場合) 現在の買電力
	(太陽光発電システムがある場合) 現在の発電電力(太陽光)

設置状態によって、表示するエネルギーの項目が異なります

設置状態	表示する項目
エネファームのみの場合	/ /
エネファームのみで逆潮流の場合	/ または /
太陽光発電システムがある場合	/ /
太陽光発電システムがある場合で逆潮流の場合	または /

マルチタッチエリアをタッチしたときに表示する項目を変更できます

P74「トップ画面の表示内容」で、表示項目を「使用電力/ガス/お湯」に変更できます



●パルス出力対応のガスマイコンメーター／水道メーターがある場合でも、ガス使用量・給湯使用量は、エネファームを通じた使用量を表示します。(家庭内すべての使用量ではありません)

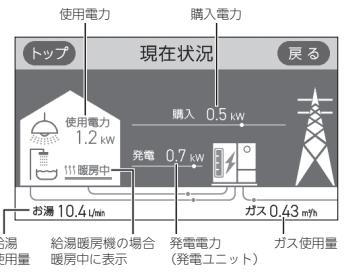
現在使っているエネルギーについて確認する

- 現在使っているエネルギー(電気・ガス・お湯)や、現在発電している電力、現在購入している電力または売電・買電の状況を確認できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

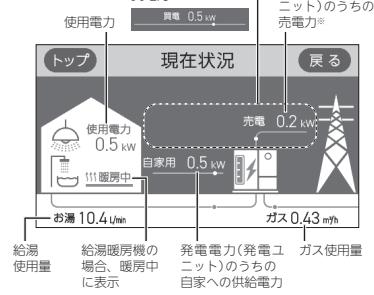
手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
2. 【エネルック】→【現在状況】をタッチする

エネファームのみの場合の表示例

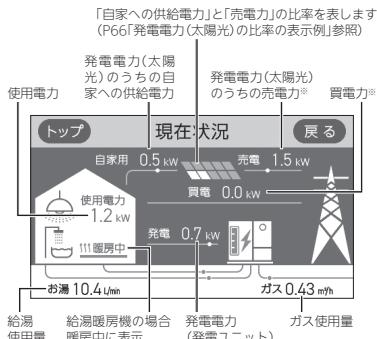


(逆潮流の場合)



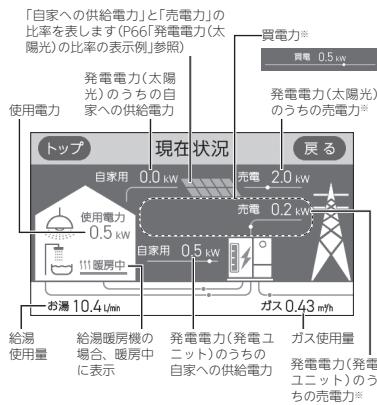
※売電力・買電力は、どちらかのみ表示します。

太陽光発電システムがある場合の表示例



●現在使っているエネルギー(電気・ガス・お湯)や、現在発電している電力、現在購入している電力または売電・買電の状況を確認できます。

(逆潮流の場合)

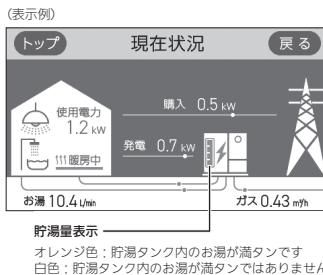


※売電力・買電力は、どちらかのみ表示します。

エネルック



貯湯量表示について



発電レポートで電気の状況を確認する

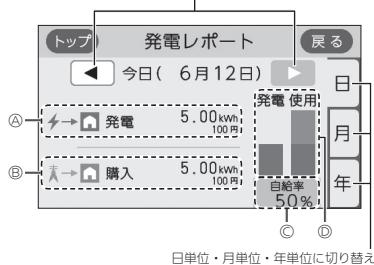
- 電気の状況(発電量、使用電力量、購入電力量または売電量・買電量、自給率)を、日・月・年単位で確認できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

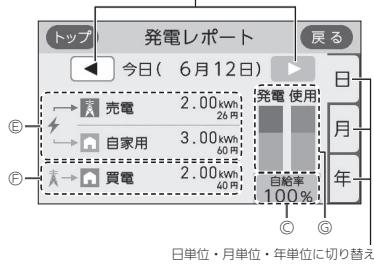
- トップ画面で【メニュー】をタッチする
- 【エネルック】→【発電レポート】をタッチする

エネファームのみの場合

(「日」の表示例)
日単位の場合は「今日」「昨日」、月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え



(逆潮流の場合、「日」の表示例)
日単位の場合は「今日」「昨日」、月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え

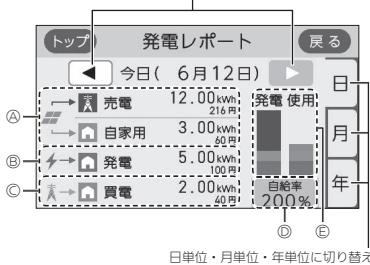


- ④発電量(発電ユニット)※1
⑤購入電力量
⑥発電量と使用電力量から計算した電気の自給率※2
⑦発電量と使用電力量の内訳を表すグラフ
緑：発電量 オレンジ：購入電力量
⑧発電量(発電ユニット)のうちの売電量・自家への供給電力量※1
⑨販電量
⑩発電量と使用電力量の内訳を表すグラフ
緑：発電量 黄緑：自家供給電力量
オレンジ：販電量

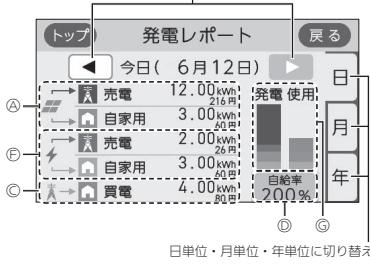
※1：自家への供給電力の金額は、電気(または買電)の料金単価を元に表示しています。(P73)
※2：自給率=発電量÷使用電力量×100

太陽光発電システムがある場合

(「日」の表示例)
日単位の場合は「今日」「昨日」、月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え



(逆潮流の場合、「日」の表示例)
日単位の場合は「今日」「昨日」、月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え



- ⑧発電量(太陽光)のうちの売電量・自家への供給電力量※1
⑨発電量(発電ユニット)※1
⑩買電量
⑪発電量と使用電力量から計算した電気の自給率※2
⑫発電量と使用電力量の内訳を表すグラフ
青：売電量(太陽光)
水色：自家供給電力量(太陽光)
緑：発電量(発電ユニット)
オレンジ：買電量
⑬発電量(発電ユニット)のうちの売電量・自家への供給電力量※1
⑭発電量と使用電力量の内訳を表すグラフ
青：売電量(太陽光)
水色：自家供給電力量(太陽光)
緑：発電量(発電ユニット)
黄緑：自家供給電力量(発電ユニット)
オレンジ：買電量

※1：自家への供給電力の金額は、電気(または買電)の料金単価を元に表示しています。(P73)
※2：自給率=発電量÷使用電力量×100

※1：自家への供給電力の金額は、電気(または買電)の料金単価を元に表示しています。(P73)
※2：自給率=発電量÷使用電力量×100

お知らせ

- 自給率が300%を超えたり、33%以下になったりした場合は、グラフの中が≈で省略されます。

発電量や、使用した熱量、発電ユニットの排熱利用状況の履歴を確認する

- エネルギーの項目ごとに日・月・年単位で確認できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

- トップ画面で【メニュー】をタッチする
- 【エネルック】→【発電モニター】をタッチする

(太陽光発電システムがある場合の表示例)

日単位の場合は「今日」「昨日」、月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え



エネ
ル
ック

(つづく)

エネルギーの項目アイコン	エネファームのみの場合	太陽光発電システムがある場合
燃料電池発電量 発電ユニットの発電量と料金を確認できます※	表示	表示
売電量(燃料電池) 発電ユニットの売電量と料金を確認できます	逆潮流の場合のみ表示	逆潮流の場合のみ表示
太陽光発電量 太陽光発電システムの発電量を確認できます	表示しない	表示
売電量(太陽光) 太陽光発電システムの売電量と料金を確認できます	表示しない	逆潮流の場合のみ表示
熱使用 エネファームで使用した熱量を確認できます	表示	表示
排熱利用 発電ユニットでの発電時に発生した熱(排熱)を利用して、お湯を貯湯タンクに貯めます。その排熱の利用状況を確認できます。	表示	表示

※逆潮流なしの場合は、燃料電池発電量に表示する料金は、電気の料金単価を元に表示します。(太陽光発電システムがある場合は、買電の料金単価を元に表示します)

逆潮流の場合は、料金の表示はしません。

各エネルギーの使用量などの履歴を確認する

- エネルギーの項目ごとに日・月・年単位で確認できます。
 - ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
 2. 【エネルギー】→【使用量】をタッチする

(太陽光発電システムがある場合の表示例)

日単位の場合は「今日」「昨日」、月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え



エネルギーの項目アイコン	エナファームのみの場合	太陽光発電システムがある場合	料金表示	目標表示
 使用電力量	表示	表示	表示しない	「月」のみ表示
 買電量	逆潮流の場合のみ表示	表示	表示	「月」のみ表示
 売電量 ※1	表示しない	表示	表示	表示しない
 購入電力量 (逆潮流の場合は表示しません)	表示	表示しない	表示	「月」のみ表示
 ガス	表示	表示	表示	「月」のみ表示
 お湯(水道)	表示	表示	表示	「月」のみ表示
 一次エネルギー ※2	表示	表示	表示しない	表示しない

※1：太陽光発電システムがある場合で逆潮流の場合の売電量は、太陽光発電システムと発電ユニットの売電量の合計を表示します。

※2: 電気の一次エネルギー①とガスの一次エネルギー②の合計値(kWh)を表示します。

①購入電力量(または買電量)や売電量から換算した、発電所で電気に加工する前の一次エネルギー消費量(以下)

②ガフ使用量(kWh換算)

お知らせ

- パルス出力対応の水道メーターとマルチ計測ユニットが接続されている場合は、「お湯」表示は「水道」表示になります。
 - 売電量が多い場合は、一次エネルギーの表示値がマイナスになる場合があります。(グラフの値は「0」になります)

各エネルギーの状況を料金で確認する

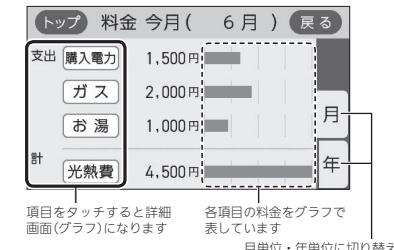
- 各エネルギーの料金、料金全体の比率、エネルギー項目ごとの詳細(グラフ)を、月・年単位で確認できます。詳細グラフでは現時点の目標と今月の目標も表示するので、省エネの意識づけに役立ちます。
 - 料金単価の設定は、P73「料金設定」の方法で変更できます。
 - ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順（台所リモコンで操作します）

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
 2. 【エネルギー】→【料金】をタッチする

エネファームのみの場合

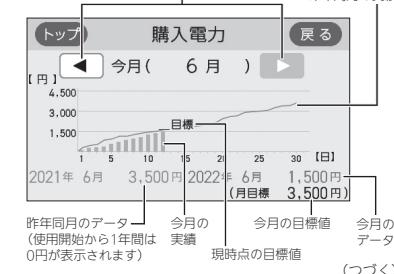
(卷六)



(購入電力の「目」の詳細画面保

月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え

昨年同月の実績



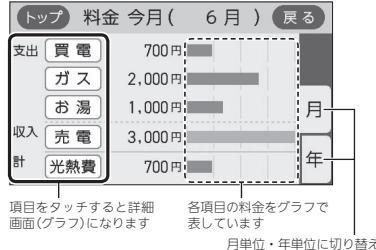
- 光熱費とは、購入電力・ガス・お湯の使用料金を合計したもので。P75「光熱費の内訳」で「購入電力+ガス」に設定した場合は、「お湯」の料金を除いた合計を表示します。

●「目標」は「今月」のみ表示します。

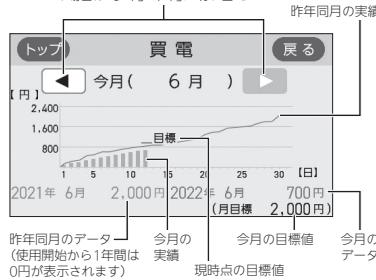
エネファームのみで逆潮流の場合

太陽光発電システムがある場合

(表示例)



(買電の「月」の詳細画面例)
月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え



- 光熱費とは、買電力と売電力の差・ガス・お湯の使用料金を合計したものです。P75「光熱費の内訳」で「買電-売電+ガス」に設定した場合は、「お湯」の料金を除いた合計を表示します。
- 買電力は、太陽光発電システムと発電ユニットの売電力の合計です。
- 売電力の「目標」の値は表示しません。
- 「目標」は「今月」のみ表示します。

お知らせ

- パルス出力対応の水道メーターとマルチ計測ユニットが接続されている場合は、「お湯」表示は「水道」表示になります。
- 昨年の値がない場合は、目標値を自動的に算出します。(P74「目標値とは」)

太陽光発電システムがある場合

(表示例)



- 料金は千円単位で表示します。(千円未満切り捨て)
- 燃料電池の発電量または自家用の料金と、太陽光の自家用の料金は、買電の料金単価を元に表示します。(P73)
- 逆潮流の場合、燃料電池の「発電量」の表示が、「売電量」「自家用」になります。

使用開始から現在までの発電の累積値を確認する

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
2. 【エネルギー】→【累積発電量】をタッチする

エネファームのみの場合

(表示例)



- 料金は千円単位で表示します。(千円未満切り捨て)
- 発電量の料金は、電気の料金単価を元に表示します。自家用の料金は、買電の料金単価を元に表示します。(P73)
- 逆潮流の場合、「発電量」の表示が、「売電量」「自家用」になります。

この機器を使用したことによる二酸化炭素の削減の度合を確認する

- 日・月単位と累計で確認できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
2. 【エネルギー】→【CO₂削減量】をタッチする

(表示例)



CO₂削減量とは

- CO₂削減量とは、発電ユニットで発電することによって、どれだけ環境に貢献(CO₂を削減)できたかを、杉の葉や杉の木の数で表したもので。(数が多いほど、CO₂の削減ができたことになります)
- 杉の木1本で、年間約14kgのCO₂を吸収します。

(杉の木) = (杉の葉) 100枚分
(杉の森) = (杉の木) 100本分

エネルックの設定を変える

- エネルックをより便利に使うために、好みに合わせて設定が変更できます。
- 機器の設置状態によって、設定できる項目が異なります。

エネルック メニュー	項目	設定内容	設置状態		初期設定	参 照 ペ ージ
			エネファーム のみの場合	太陽光発電 システムがある場合		
料金設定	電気	0~999円/kWh	<input type="radio"/> ※1		20円/kWh	P73
	買電	0~999円/kWh		<input type="radio"/> ※2	20円/kWh	
	売電	0~999円/kWh		<input type="radio"/> ※2	18円/kWh ※3	
	売電(燃料電池)	0~999円/kWh			13円/kWh	
	売電(太陽光)	0~999円/kWh			18円/kWh	
	ガス	0~999円/m ³	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	100円/m ³	
	水道	0~999円/m ³	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	200円/m ³	
目標値設定	電気代	50~150%	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	100%	P73
	ガス代	50~150%	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	100%	
	水道代	50~150%	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	100%	
トップ画面の 表示内容	表示項目	燃料電池発電 購入電力 使用電力	<input type="radio"/> ※1		燃料電池発電 購入電力 使用電力	P74
		燃料電池発電 買電/売電 使用電力		<input type="radio"/> ※2	燃料電池発電 買電/売電 使用電力	
		燃料電池発電 太陽光発電 買電/売電 使用電力		<input type="radio"/>	燃料電池発電 太陽光発電 買電/売電 使用電力	
	目標達成 アイコンの 表示	あり/なし	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	あり	
	対象	光熱費/購入電力	<input type="radio"/> ※1		光熱費	
		光熱費/買電		<input type="radio"/> ※2	光熱費	
	光熱費の内訳	購入電力+ガス+お湯 ※4	<input type="radio"/> ※1		購入電力+ガス +お湯	
		買電-売電+ガス+お湯 ※4		<input type="radio"/> ※2	買電-売電+ガス +お湯	P75
エネルック初期化	開始		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	-	P75

※1:逆潮流の場合は設定できません。

※2:逆潮流の場合は設定できます。

※3:逆潮流の場合は、13円/kWhです。

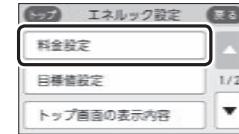
※4:パルス出力対応の水道メーターとマルチ計測ユニットが接続されている場合、「お湯」表示は「水道」表示になります。

料金設定

- 単価料金は「ガス使用量のお知らせ」「水道使用量のお知らせ」「電気使用量のお知らせ」などの明細書を参考にしてください。(各明細書について不明な場合は、ガス供給事業者・水道供給事業者・電気供給事業者にお問い合わせください)
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】→【エネルック】→【エネルック設定】をタッチする
2. 【料金設定】をタッチする



3. 設定したい項目の【▶】をタッチする

※設定したい項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る



- 太陽光発電システムがある場合、または逆潮流の場合は、「電気」ではなく「買電」と「売電」の料金設定ができます。

4. 料金を変更 → 【決定】をタッチして確定する

(電気の表示例)



- 【決定】をタッチしないと、設定は完了しません。
- 変更後の単価は、過去のデータにも反映されます。

目標値設定

- <目標値のヒント>昨年の実績と同じ程度の電気代・ガス代・水道代でよい場合は100%に、昨年より節約したい場合は100%より少なく、昨年より多く使用する見込みがある場合は100%より多く設定してください。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

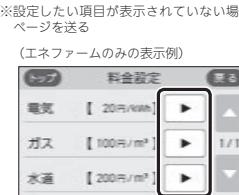
手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】→【エネルック】→【エネルック設定】をタッチする
2. 【目標値設定】をタッチする



3. 設定したい項目の【▶】をタッチする

(表示例)



4. 目標値を変更 → 【決定】をタッチして確定する

(電気代の表示例)



- 【決定】をタッチしないと、設定は完了しません。
- 「昨年同月」の値は、初年度は0円になります。

(つづく)

目標値とは

- 昨年※の同月の実績値を基準として、「今月の目標値」が算出されます。
- 「目標達成アイコン」(P63)での「目標値」は、今月の目標値を日割りした値と、月のはじめから昨日までの日数分をかけたものです。
- 【料金】(P69)で表示される「現時点での目標値」は、今月の目標値を日割りした値と、月の初めから今日までの日数分をかけたものです。

※使用開始から14か月に満たない場合は、以下の値を基準として算出されます。

- ・ 使用開始から2か月以内：「総務省統計局の「平成27年以降の結果-二人以上の世帯」」のデータを参考にした値
- ・ 使用開始から3か月～13か月：先月の使用状況から予測した値

トップ画面の表示内容

- 【表示項目】では、ノーマルモード(P26)のトップ画面にどのエネルギーを表示させるか設定できます。シンプルモード(P27)には反映されません。
- 【目標達成アイコン】では、トップ画面での目標達成アイコンを表示するかしないか・目標達成アイコンでどのエネルギーの状態を表示するかを変更できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

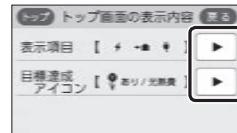
1. 【メニュー】→【エネルギー】→【エネルギー設定】をタッチする

2. 【トップ画面の表示内容】をタッチする



3. 変更したい項目の【▶】をタッチする

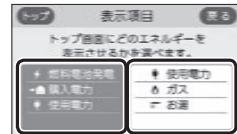
(エネファームのみの表示例)



4. <表示項目を変更する場合>

表示させたい設定をタッチする

(エネファームのみの表示例)



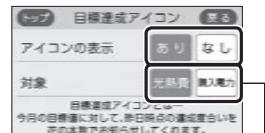
【エネファームのみで逆潮流の場合】
「燃料電池発電」「買電/売電」「使用電力」になります。

【太陽光発電システムがある場合】
「燃料電池発電」「太陽光発電」「買電/売電」「使用電力」になります。

<目標達成アイコンを変更する場合>

変更したい項目の設定をタッチする

(エネファームのみの表示例)



【太陽光発電システムがある場合 または 逆潮流の場合】
対象は「光熱費」か「買電」かを選べます。

お知らせ

- (停電時自立発電機能付の場合)

表示項目を「使用電力・ガス・お湯」に設定していても、停電時自立発電中は「燃料電池発電・購入電力・使用電力」※を表示します。

※設置状況によって項目は異なります。(手順4の
<表示項目を変更する場合>を参照してください)

光熱費の内訳

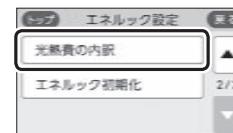
●光熱費として表示するエネルギーの内訳を変更できます。

●ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

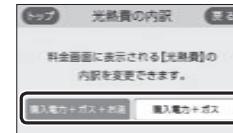
1. 【メニュー】→【エネルギー】→【エネルギー設定】をタッチする

2. 右下の▼でページを送り、【光熱費の内訳】をタッチする



3. 表示させたい設定をタッチする

(エネファームのみの表示例)



【太陽光発電システムがある場合 または 逆潮流の場合】
「買電-売電+ガス+お湯」か「買電-売電+ガス」を選べます。

●パルス出力対応の水道メーターとマルチ計測ユニットが接続されている場合、「お湯」表示は「水道」表示になります。

エネルギー初期化

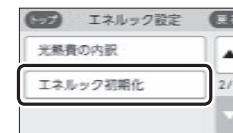
●変更したエネルギー設定の値や、エネルギーデータ(数値・グラフ)を初期化できます。

●ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

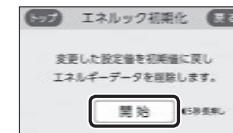
手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】→【エネルギー】→【エネルギー設定】をタッチする

2. 右下の▼でページを送り、【エネルギー初期化】をタッチする



3. 【開始】を約5秒長押しする(ピピッと鳴るまで)



エネルギー

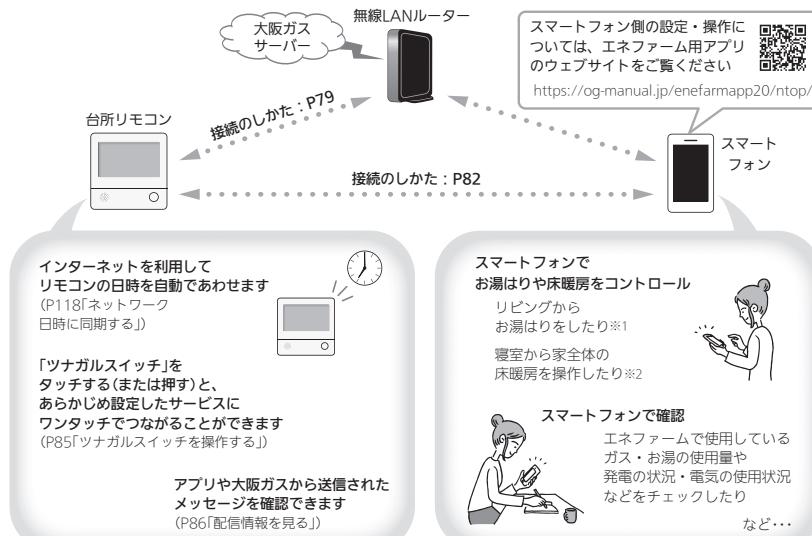
お知らせ

- 累積発電量(P70)は初期化されません。

- 初期化しても、当日分の数値やグラフは表示します。

無線LANルーターと接続してできること

- 台所リモコンを無線LANルーターに接続すると、インターネットを利用した下記に示すサービスなどがご利用いただけます。ご利用にはお客様による設定が必要です。この取扱説明書では、台所リモコンと無線LANルーター、台所リモコンとスマートフォンの設定を説明しています。
- 下記の無線LAN機能を使用するには、台所リモコンで「無線LAN」の設定を[ON]にしておく必要があります。(P79の手順1~4)



※1: 台所リモコンのON/OFFスイッチが「入」になっていないと、お湯はりできません。

※2: 台所リモコンで操作する床暖房の場合や、2001年9月以降発売のインテリジェント通信対応の床暖房リモコンで操作する床暖房の場合。

無線LAN機能のご使用について

- サービスのご利用には常時接続のインターネット環境が必要となります。
- インターネット環境・無線LAN環境・スマートフォンはお客様までご準備ください。
- ご使用の無線LANルーター、スマートフォン、通信環境によってはご利用できない場合があります。
- 台所リモコンが大阪ガスサーバーと通信するため、インターネットの通信費がかかります。
- インターネット、スマートフォンのご利用に関わる料金は、お客様ご自身でお支払いください。
- 台所リモコンにエコネットライトが内蔵されているので、無線LANルーターと台所リモコンを接続し(P79)エコネットライトを「有効」にすれば、HEMSコントローラーとエコネットライトを接続できる状態になります。(エコネットライトを「有効」にする方法は、P125「エコネットライトの各種設定をする」をご覧ください)

- 宅外・室内からの遠隔操作でふろ自動をする場合は、浴槽の排水栓が閉まっていることを事前に確認してください。

- 宅外から給湯機器の遠隔操作をする場合、給湯機器に操作が反映されるまで最大10分程度時間がかかることがあります。(宅内のエネファーム用アプリの操作は給湯機器に即時反映されます)

- 台所リモコンに故障表示を表示している場合は、エネファーム用アプリで操作した内容が給湯機器に反映されないことがあります。

- 以下の場合は、電波が届かなくなったり途切れたりすることがあります。

- ・ 無線LANルーターが台所リモコンと離れていているとき
- ・ 壁・ドア・家具・金属などの障害物が近くにあるとき
- ・ この台所リモコンの使用周波数帯(2.4GHz)と同じ周波数を利用する機器が近くにあるとき
- ・ 無線LANルーターの接続台数の上限に達しているとき

使用できる無線LANルーター

- IEEE802.11bまたはg,nに対応していること 無線LANルーターの本体(側面や底面)に貼り付けされているシールや、パッケージの表示で確認できます。詳しくは、無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。
- セキュリティに関する設定が「WPA1/WPA2」「WPA1/WPA2」いずれかの暗号化方式に対応していること 無線LANルーターの取扱説明書でご確認ください。
※WPA1/WPA2は、Wifi Allianceの商標です。
- DHCPサーバー機能を搭載していること 無線LANルーターの取扱説明書でご確認ください。
※モバイルルーターやテザリングではご使用いただけません。

無線LAN通信についての注意

この台所リモコンの使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)、特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、アマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- この台所リモコンを使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

- 万一事例で、この台所リモコンから移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合は、「無線LAN」の設定を[OFF]にして、販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

- その他、この台所リモコンから移動体識別用の特定小電力無線局かアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

- この台所リモコンに表示した 2.4DS/OF4 は、次の内容を表します。

2.4	使用周波数帯域が2.4GHz帯であることを表します
DS/OF	変調方式が、DS-SS(直接拡散)方式およびOFDM(直交波周波数分割多重)方式であることを表します
4	想定される干渉距離が40m以下であることを表します
---	使用周波数の全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域の回避が可能であることを表します

(つづく)

台所リモコンと無線LANルーターを接続する

無線LANルーター使用時のセキュリティに関する注意

- 無線LANルーターをご使用になる前に、無線LANルーターのセキュリティに関する設定が「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」の暗号化方式であることを確認してください。これら以外のセキュリティ設定(WEPや暗号化なし)をおこなうと、無線LANルーターに接続できません。「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」の暗号化方式で無線LANルーターに接続することで、以下のようなセキュリティ問題が発生する可能性が少なくなります。
悪意ある第三者が、無断で個人のネットワークへアクセスし、
 - 個人情報や機密情報を取り出す(情報漏えい)
 - 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
 - 傍受した通信内容を書き替えて発信する(改ざん)
 - コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)
- 本件のために生じた損害について、当社に責めのある場合を除き、当社は一切の責任を負い兼ねますのであらかじめご了承ください。

電波法に関する注意

この台所リモコンは、電波法に基づく特定小電力無線機器として、技術基準適合証明を受けています。したがって、このリモコンを使用するときに無線局の免許は必要ありません。

- 分解、改造をしないでください。分解、改造は法律で禁止されています。
この台所リモコンは、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しています。その証明となる「技適マーク」は、リモコンで確認できます。(P124「認証」)
- この台所リモコンは日本国外での電波法には準じていません。日本国内でご使用ください。
- この台所リモコンは、電気通信事業者(移動通信会社・固定通信会社・インターネットプロバイダー等)の通信回線(公衆無線LANを含む)に直接接続することができません。この台所リモコンをインターネットに接続する場合は、必ずルーター等を経由し接続してください。

無線LANルーターを交換するとき

無線LANルーターを交換したら、以下の手順で接続設定をやり直してください。

- 台所リモコンと無線LANルーターとの接続(P79)をする
- 「接続ルーター情報」(P123)で、交換した無線LANルーターのSSIDになっていることを確認する
- 台所リモコンとスマートフォンの接続(P82)をする

ご使用のスマートフォンを変更するとき

機種変更、修理交換、譲渡等で、台所リモコンと接続されているスマートフォンを手放す場合は、手放す前に、そのスマートフォンのエヌファーム用アプリから接続を解除してください。

接続されたままだと、第三者にそのスマートフォンからお客様までの給湯機器の使用状況を見られたり、エヌファーム用アプリから操作されたりするおそれがあります。

接続を解除し忘れた場合は、台所リモコンで「スマートフォンとの接続全解除」(P86)をしてください。(ただし、接続されているすべてのスマートフォンが接続解除されます)

- 操作前に必ず以下の内容をご確認いただき、同意いただいた上で、無線LANルーターとの接続を実施してください。

無線LANルーターに接続すると、機器の稼働状況や機器が計測したエネルギーデータなどをサーバへ自動的に送信します。これらの情報は、ガス供給事業者または機器製造メーカーによるエヌファームの運転状況の見守りや、商品・サービスの開発・改良などの目的のために使用されます。また、停電時自立運転機能付の燃料電池発電ユニットについては、遠隔で発電を停止、起動させる場合があります。

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

準備

①日時あわせ(P29)をしておく

- 「ネットワーク日時に同期」(P118)が【有効】になっていれば、日時あわせの必要はありません。

②無線LANルーターの以下の設定を確認する

- 無線LANルーターのセキュリティに関する設定が「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」の暗号化方式であること
 - 無線LANルーターのDHCP機能が「有効」に設定していること
 - 無線LANルーターがステルス設定(SSIDの隠蔽状態)となっているないこと
- ※これら以外の設定では接続できません。

③無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがあるかどうかを確認しておく

- プッシュボタンがない場合、またはわからない場合は、無線LANルーターのSSIDと暗号化キーを控えておいてください。(自動接続設定用のプッシュボタンの有無により、との手順が異なります)
- 無線LANルーターの自動接続設定用のプッシュボタンや各設定については、無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 無線LANルーターのSSID・暗号化キーについては、無線LANルーターの本体に貼ってあるラベルまたは取扱説明書をご覧ください。

④無線LANルーターの電源を入れる

⑤無線LANルーターがインターネットにつながっていることを確認する

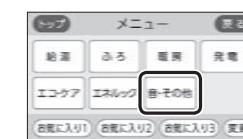
手順(台所リモコンで操作します)

1.【メニュー】をタッチする

(表示例)



2.【音・その他】をタッチする



3.右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする



4.「無線LAN」が【ON】であることを確認する



●【OFF】になっている場合は【ON】にしてください。

5.「無線LAN設定」の【▶】をタッチする



(つづく)

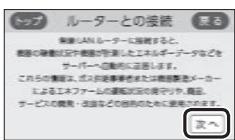
6. 「ルーターとの接続」の【▶】をタッチする



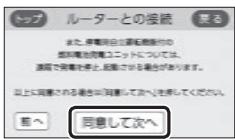
●「ルーターとの接続」の【▶】がグレーになり設定ができないときは、手順4で「無線LAN」が[ON]になっているか確認してください。

7. 表示内容を確認し、

①【次へ】をタッチする



②【同意して次へ】をタッチする

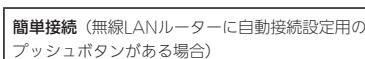


●無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがある場合

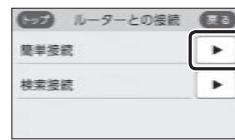
→この続きの「簡単接続」の手順8へ

●無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがない場合／わからない場合

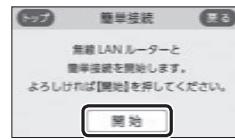
→P81「検索接続」の手順8へ



8. 「簡単接続」の【▶】をタッチする



9. 【開始】をタッチする



10.2分以内に、無線LANルーターの自動接続設定用のプッシュボタンを長押しする

- ボタンの操作方法(長押しのタイミングなど)は、無線LANルーターによって異なります。無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

11. この画面になったら【OK】をタッチする



- 無線LANルーターの機種や電波状態によって、接続までの時間は異なります。
- 無線LANルーターに接続すると、トップ画面に無線LAN状態表示  を表示します。
- 無線LANルーターに接続した直後に、「処理中です。しばらく待ってから再度操作してください。」と表示されることがあります。続けて無線LAN機能に関する操作をしたい場合は、10分程度時間をおいてから操作してください。

「無線LANルーターとの接続に失敗しました」のメッセージを表示したとき

①次のことを確認する

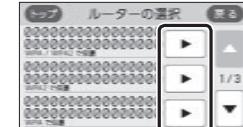
- 無線LANルーターの電源が切れていないか
→電源を入れる
- 無線LANルーターが正常に動作しているか
→同じ無線LANルーターを使っている機器がインターネットに接続できているか確認する
接続できていない場合は、無線LANルーターに異常がないか確認する
- 無線LANルーターや台所リモコンの近くで、電子レンジを使用していないか
→電子レンジを使用していないときに操作をする
- 無線LANルーターが台所リモコンと離れすぎていないか、壁、ドア、家具、金属などの障害物がないか
→無線LANルーターがつながる場所に無線LANルーターを移動させるか、無線LAN中継器を使用する
- 他の無線機器が電波を妨害していないか
→無線LANルーターの取扱説明書やウェブサイトなどを参考に、無線LANルーターの無線チャンネルを、他の無線機器が使用していないチャンネルに変更する
- 無線LANルーターのDHCP機能を「有効」にしていないか
→DHCP機能を「有効」にする
- 無線LANルーターが暗号化されているか、また、暗号化方式がWEP方式になっていないか
→暗号化方式を「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」のいずれかに設定する
- 無線LANルーターの接続台数の上限に達していないか
→無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください

②【OK】をタッチし(手順8の画面に戻ります)、再度P80「簡単接続」の手順8からやり直す

③①の内容を確認後、手順8からやり直しても接続できない場合は、次の項の「検索接続」で接続してください。

10.接続したい無線LANルーターのSSIDを探して、 【▶】をタッチする

※接続したいSSIDが表示されていない場合は、右下の▼でページを送る



●暗号化方式がWEP方式の無線LANルーターや暗号化されていない無線LANルーターは、表示されません。

●実際の画面では、「〇」の部分はお客様の環境で受信しているSSIDが表示されます。

11.無線LANルーターの暗号化キーを入力 →【決定】をタッチして確定する



12.内容が間違いないか確認してから【接続】をタッチする



●実際の画面では、「〇」の部分はお客様の環境で受信しているSSIDが表示されます。

13.この画面になったら【OK】をタッチする



- 無線LANルーターの機種や電波状態によって、接続までの時間は異なります。
- 無線LANルーターに接続すると、トップ画面に無線LAN状態表示  を表示します。

(つづく)

台所リモコンとスマートフォンを接続する

- 無線LANルーターに接続した直後に、「処理中です。しばらく待ってから再度操作してください。」と表示されることがあります。続けて無線LAN機能に関する操作をしたい場合は、10分程度時間をおいてから操作してください。

「無線LANルーターとの接続に失敗しました」のメッセージを表示したとき

「無線LANルーターが見つかりませんでした」のメッセージを表示したとき

①次のことを確認する

- ・無線LANルーターの電源が切れていないか
　→電源を入れる
- ・無線LANルーターが正常に動作しているか
　→同じ無線LANルーターを使っている機器がインターネットに接続できているか確認する
　接続できていない場合は、無線LANルーターに異常がないか確認する
- ・無線LANルーターや台所リモコンの近くで、電子レンジを使用していないか
　→電子レンジを使用していないときに操作をする
- ・無線LANルーターが台所リモコンと離れていないか、壁・ドア・家具・金属などの障害物がないか
　→無線LANルーターがつながる場所に無線LANルーターを移動させるか、無線LAN中継器を使用する
- ・他の無線機器が電波を妨害していないか
　→無線LANルーターの取扱説明書やウェブサイトなどを参考に、無線LANルーターの無線チャンネルを、他の無線機器が使用していないチャンネルに変更する
- ・無線LANルーターのDHCP機能を「無効」にしていないか
　→DHCP機能を「有効」にする
- ・無線LANルーターが暗号化されているか、また、暗号化方式が「WEP」式になっていないか
　→暗号化方式を「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」のいずれかに設定する
- ・無線LANルーターの接続台数の上限に達していないか
　→無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください
- ・暗号化キーを間違えているか

②【OK】をタッチし(手順8の画面に戻ります)、再度P81「検索接続」の手順8からやり直す

- ①の内容を確認後、手順8からやり直してもなお接続できない場合や、無線LANルーターが見つからないことが続く場合は、無線LANルーターが正常に動作しているか確認してください。また、近くに電波を妨害するものがある可能性があります。無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどをご覧ください。

準備

①日時あわせ(P29)をしておく

- 「ネットワーク日時に同期」(P118)が【有効】になっていれば、日時あわせの必要はありません。

- ②トップ画面に無線LAN状態表示が表示されていることを確認する(出でない場合は、P79の手順1~4をごこなう)

③スマートフォンと無線LANルーターを接続する

- 台所リモコンとスマートフォンは、同じ無線LANルーターの同じSSIDに接続してください。台所リモコンと接続した無線LANルーターのSSIDは、P123の方法で確認できます。

④スマートフォンにエヌファーム用アプリをダウンロードし、アプリを立ち上げる

- スマートフォン側の設定・操作については、エヌファーム用アプリのウェブサイトをご覧ください。
<https://og-manual.jp/enefarmapp20/htop/>



手順(台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする

2. 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする



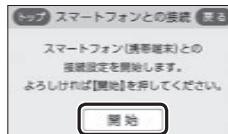
3. 「スマートフォンとの接続」の【▶】をタッチする



- 「スマートフォンとの接続」の【▶】がグレーになり設定ができないときは、以下を確認してください。

- ・手順2で「無線LAN」が【ON】になっているか
- ・トップ画面に無線LAN状態表示が表示されているか

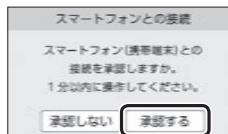
4. 【開始】をタッチする



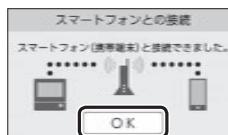
5. 3分以内に、スマートフォンのエヌファーム用アプリを立ち上げ、アプリの説明に従って操作する

- スマートフォンの操作をせずに約3分経過すると、接続失敗画面になります。

6. この画面になら【承認する】をタッチする



7. この画面になら【OK】をタッチする



「スマートフォン(携帯端末)との接続に失敗しました」のメッセージを表示したとき

①次のことを確認する

- 台所リモコンとスマートフォンは、同じ無線LANルーターのSSIDに接続されているか
　→同じ無線LANルーターの同じSSIDに接続する
- 無線LANルーターや台所リモコン・スマートフォンの近くで、電子レンジが動作していないか
　→電子レンジが動作していないときに接続操作をする

- 無線LANルーターが台所リモコンと離れていないか、壁・ドア・家具・金属などの障害物がないか
　→電波受信レベル(P123)を確認しながら、無線LANルーターがつながる場所に無線LANルーターを移動させるか、無線LAN中継器を使用する
- 停電などで日時がリセットされていないか
　→日時をあわせる(P29)
　→(ネットワーク日時に同期)(P118)が【有効】になつていれば、日時あわせの必要はありません

②【OK】をタッチし(手順4の画面に戻ります)、再度手順4からやり直す

- 台所リモコンと接続した無線LANルーターのSSIDは、P123「接続ルーター情報」をご覧ください。

- ①の内容を確認後、手順4からやり直してもなお接続できない場合は、無線LANルーターが正常に動作しているか確認してください。また、近くに電波を妨害するものがある可能性があります。無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどをご覧ください。それでも解決しない場合は、大阪ガスグッドライフコールにお問い合わせください。

「登録台数が上限に達しています」のメッセージを表示したとき

- スマートフォンのエヌファーム用アプリで、不要な登録を解除する

- P86「すべてのスマートフォンとの接続を解除する」でも解除できます。

②【OK】をタッチし(手順4の画面に戻ります)、再度手順4からやり直す

- 台所リモコンとスマートフォンは10台まで接続できます。
スマートフォンの機種変更などで登録が増え、11台目を接続設定しようとすると、この画面になります。

外出先でエネファーム用アプリを使う設定をする<宅外からの操作>

- 外出先(無線LANルーターの範囲)で、エネファーム用アプリでふろや床暖房の操作をおこなうには、この設定が必要です。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

準備

日時あわせ(P29)、台所リモコンと無線LANルーターとの接続(P79)、台所リモコンとスマートフォンとの接続(P82)をしておく

手順(台所リモコンで操作します)

- 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- 「無線LAN」が【ON】であることを確認する
 - 【OFF】になっている場合は【ON】にし、トップ画面に無線LAN状態表示が表示されるのを確認してください。(表示されるまでに多少時間がかかります)
- 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする

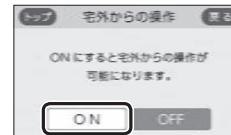


- 「宅外からの操作」の【▶】をタッチする



- 「宅外からの操作」の【▶】がグレーになり設定ができないときは、下記を確認してください。
 - 手順2で「無線LAN」が【ON】になっているか
 - トップ画面に無線LAN状態表示やが表示されているか

5. 【ON】をタッチする



「サーバーとの接続に失敗しました」のメッセージを表示したとき

①次のことを確認する

- 無線LANルーターの電源が切れていないか
→電源を入れる
- トップ画面に無線LAN状態表示がされている場合
→無線LANルーターのLANケーブルを確認し、外れていたら接続する
外れていない場合は、ご使用の無線LANルーターに接続されている他の機器が正常に無線LAN通信できているか確認する
- 無線LANルーターや台所リモコンの近くで、電子レンジが動作していないか
→電子レンジが動作していないときに接続操作をする
- 停電などで日時がリセットされていないか
→日時をあわせる(P29)

②【OK】をタッチし(手順5の画面に戻ります)、再度手順5からやり直す

- ①の内容を確認後、手順5からやり直してもなお接続できない場合は、無線LANルーターが正常に動作しているか確認してください。また、近くに電波を妨害するものがある可能性があります。無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどをご覧ください。

「ONできませんでした」のメッセージを表示したとき
大阪ガスグッドライフコールにご連絡ください

お知らせ

- アプリがしばらく使用されなかった場合、「宅外からの操作」が自動で【OFF】になることがあります。

ツナガルスイッチを操作する

- リモコンの「ツナガルスイッチ」をタッチする(または押す)と、あらかじめ設定したサービスにワンタッチでつながることができます。
- 「ツナガルスイッチ」を利用するには、台所リモコンと無線LANルーターとの接続(P79)、台所リモコンとスマートフォンとの接続(P82)が必要です。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも操作できます。

準備

エネファーム用アプリでサービスを設定しておく

- 設定できるサービスや設定方法については、下記のURLから確認してください。
<https://og-manual.jp/enenfarmapp20/n22/tsunagaru/>



台所リモコンでの手順

1. トップ画面で「ツナガル」をタッチする



- 「ツナガルスイッチ」の操作が受け付けられたら、「送信完了しました。」の画面を3秒間表示します。

台所リモコンにメッセージを表示したとき

- 「通信が実施できません。通信状態や無線LAN設定をご確認の上、再度実施してください。」と表示したとき

- 台所リモコンと無線LANルーターが接続されているか
→接続されていない場合は、台所リモコンと無線LANルーターを接続し(P79)、再度操作する

- 「無線LAN」メニューの「無線LAN」の設定が【OFF】にならないか
→【OFF】になっている場合は【ON】にし、再度操作する

- トップ画面の無線LAN状態表示(P25)がになっているか
→なっていない場合は、P135「台所リモコンの無線LAN状態表示」の項目を確認し、無線LAN状態表示がになった状態で再度操作する

- 「アプリの設定後に再度実施してください。」と表示したとき

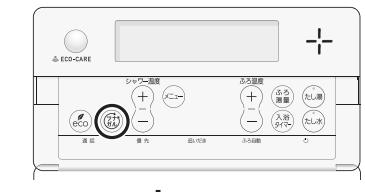
エネファーム用アプリでサービスの設定をしてから、再度操作する

- 「サーバーへの通信に失敗しました。」と表示したとき

メンテナンス等で一時的にサーバーに接続できない場合があるため、少し時間をおいて再度操作する

浴室リモコンでの手順

1. ふたの中の「ツナガルスイッチ」を押す

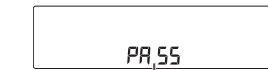


↓ 通信中



回るように動きます

↓ 操作が受け付けられたら



3秒間表示します

浴室リモコンに「Err」を表示したとき

左記「台所リモコンにメッセージを表示したとき」のすべての項目を確認し、再度操作する

お知らせ

- 最後に受け付けられた「ツナガルスイッチ」の操作を確認することができます。(P124「ツナガルスイッチ操作履歴」)

配信情報を見る

- アリまたは大阪ガスから送信されたメッセージを確認できます。
- 配信情報を受信するためには、台所リモコンと無線LANルーターとの接続(P79)が必要です。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【配信情報】をタッチする (ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



- 未読のメッセージがあると、表示が✉になります。

2. 確認したい項目の【▶】をタッチする



- メッセージは最大3件まで記憶します。(4件以上になると古いメッセージから順に上書きされます)

すべてのスマートフォンとの接続を解除する

- 台所リモコンに接続されているすべてのスマートフォンとの接続を解除できます。個別の接続解除はスマートフォンでおこなってください。
- すべてのスマートフォンとの接続が解除されると、エヌフォーム用アプリと台所リモコンで設定した床暖房予約はすべて解除されます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順(台所リモコンで操作します)

- 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、「無線LAN」をタッチする
- 「無線LAN」が【ON】であることを確認する
 - 【OFF】になっている場合は【ON】にしてください。
- 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする

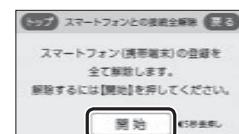


- 右下の▼でページを送り、「スマートフォンとの接続全解除」の【▶】をタッチする



- 「スマートフォンとの接続全解除」の【▶】がグレーになり設定ができないときは、手順2で「無線LAN」が【ON】になっているか、また、台所リモコンにスマートフォンが1件以上登録されているか(P123「設定情報」接続UUIDリスト)、確認してください。

- 【開始】を約5秒長押しする



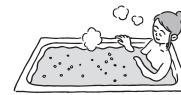
お知らせ

- 重要な配信情報を受信したときは、音声が鳴る場合があります。
- 配信情報を受け付けたくない場合は、P122「配信情報を受け付けないようにする」を【OFF】に設定してください。

マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

マイクロ温浴って どんなもの?

- マイクロ温浴専用循環アダプターによって、肉眼では見えにくい数十マイクロメートルの微細な気泡を発生します。微細な気泡が発生するときに、それよりも大きな気泡も一緒に出てきます。
- マイクロ温浴をしている間、微細な気泡は浴槽のお湯全体に拡がっています。



状況にあわせて切替レバーを操作してください

＜通常のふろ運転のとき＞



- 【温浴】を開始しても気泡は出ません。

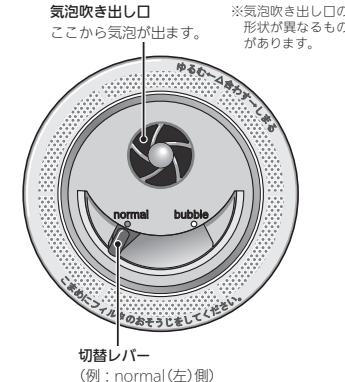
＜マイクロ温浴をするとき＞



- 【温浴】を開始すると気泡ができます。

マイクロ温浴専用循環アダプターの各部のなまえとはたらき

- 浴槽に取り付けられています。
- 別売品です。
- この取扱説明書では、「循環アダプター」として説明しています。



マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合 マイクロ温浴をする<温浴>

⚠警告

追いだき中や追いだき直後は、循環アダプターの切替レバーを切り替えない(触らない)
やけど予防のため。切替レバーを切り替えるときは、必ず追いだきを「切」にし、循環アダプターから熱いお湯が出てないことを確認してから切り替えてください。
高温注意

準備

循環アダプターの上部より5cm以上お湯があることを確認する



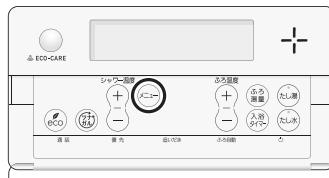
手順 (浴室リモコンで操作します)

1. ON/OFFスイッチ(○)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
2. 循環アダプターの切替レバーを「bubble」(右側)に切り替える

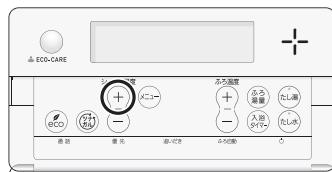


- 循環アダプターの切替レバーを「bubble」(右)側に切り替えないと、気泡は出ません。
- おふろの配管が冷えていると、マイクロ温浴の開始時に出てくる配管内のお湯(水)によって、最初の水流が冷たく感じたり、おふろのお湯が少し冷めたりすることがあります。
- 不快に感じる場合は、マイクロ温浴をする前に追いだきをしておくと改善されます。

3. ふたの中のメニュースイッチを「温浴」と「入」「切」の画面になるまで数回押す



4. シャワー温度スイッチの【+】を押して、「入」を点滅させる



- ふろ自動ランプ点滅中は、マイクロ温浴はできません。
- 約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

■マイクロ温浴 開始



- 循環アダプターから気泡が出ます。
- 追いだき中・たし湯中・たし水中にマイクロ温浴をすると、追いだき・たし湯・たし水は停止します。
- マイクロ温浴中にふろ自動・追いだき・たし湯・たし水をすると、マイクロ温浴は停止します。

- 約10分たつと、自動的にマイクロ温浴 停止
《温浴表示消灯》

使い終わったら

循環アダプターの切替レバーを「normal」(左側)に切り替える



手動でマイクロ温浴をやめたいとき

- ①ふたの中のメニュースイッチを「温浴」と「入」「切」の画面になるまで数回押す
 - ②シャワー温度スイッチの【-】を押して、「切」を点滅させる
《元の画面に戻ると、温浴表示消灯》
- その後マイクロ温浴を使わない場合は、循環アダプターの切替レバーを「normal」(左)側に切り替えてください。

マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合 マイクロ温浴をしばらく使わなかったあとは

- マイクロ温浴をしばらく使わなかったあとは、古い水がたまっていることがありますので、残り湯を抜く前に下記の処置をしてください。
※新しくお湯はりした状態ではしないでください。

準備

循環アダプターの上部より5cm以上お湯(水)があることを確認する



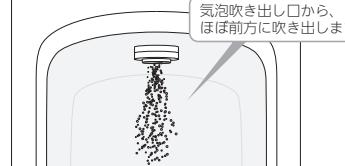
手順 (浴室リモコンで操作します)

1. 循環アダプターの切替レバーを「bubble」(右側)に切り替える



止まるまで

<正常な出かた>



<正常ではない出かた>



- このような場合は、ふろ自動・追いだき・たし湯・たし水の使用をやめ、販売店またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。(お湯は使用できます)

4. 循環アダプターの切替レバーを「normal」(左側)に切り替える



止まるまで

お知らせ

- 循環アダプターに古い水がたまらないように、1週間に1回程度はマイクロ温浴を作動させてください。

マイクロ温浴・おすすめ入浴法

- お湯の温度、季節、浴室の構造などの条件によっては、ご希望の体感が得られない場合があります。
- あたたまりかたや体感などには個人差があります。ふろ設定温度・入浴時間を、体感や体調に合わせて調節してお楽しみください。

じんわりあたため入浴

おすすめふろ設定温度
40°C～41°Cくらい

おすすめ入浴時間
6分～10分くらい

冷えている部分に
水流を当てると効果的

微細な気泡を含んだお湯のゆらぎで、手足の先から、からだの芯まであたためます。少なめの入浴時間でも充分あたたまって、湯冷めしにくく快適。



ゆったりここちいい入浴

おすすめふろ設定温度
38°C～40°Cくらい

おすすめ入浴時間
10分～20分くらい

ぬるすぎるかな?
と思ったら
少し温度を上げてみて

お肌や産毛についた微細な気泡が、さわさわとこちいい体感。
ゆったりリラックスしたいときに。



すっきりキレイ入浴

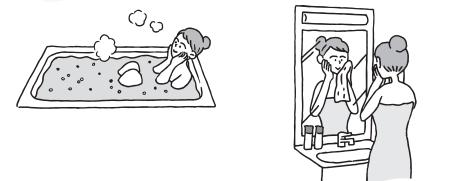
微細な気泡のおふろでエステ気分を味わいたいときに。

おすすめふろ設定温度
39°C～40°Cくらい

おすすめ入浴時間
5分～10分くらい

少しづるめがおすすめ
(熱いお湯は肌が乾燥
しやすくなります)

気泡+水流+温浴効果で
お肌をすっきり、キレイに



停電時に電気とお湯を使う

＜停電時自立発電＞

△危険

災害時など、ガス漏れの危険性がある場合は、
停電時自立発電しない
禁止 火災などの原因になります。

停電時にも電気が使える「停電時自立発電」のしくみ

● 発電ユニットの発電中に停電した場合、発電ユニットは停電時自立発電によって発電を継続するので、電気と給湯機器のお湯を使うことができます。(停電時自立発電のために必要な工事をおこなっている場合です)

● 停電時自立発電時の発電量は最大約700Wです。

● (停電時自立発電モデルの場合)

・電気機器は停電時自立発電専用コンセントを通して使用できます。(停電時自立発電専用コンセントには「エネファーム」／「停電時自立発電専用」と表示しています。事前に設置場所を確認してください)

・実際に電気機器で使用できる電力は、給湯機器の使用電力を差し引いた電力となります。(P92「停電に備え、使用できる電気機器を確認しておいてください。」)

● (停電時自立発電モデル(DC出力仕様)の場合)

ハイブリッド蓄電システムから家のすべてのコンセントや照明器具などに電気が供給されます。電気機器の使用について、ハイブリッド蓄電システムの取扱説明書をご覧ください。

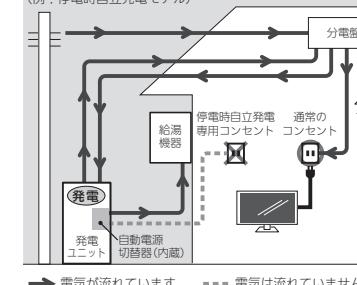
● 停電時自立発電は、停電時のみ使用してください。(普段使用すると、本来の機能やメリットが損なわれ、故障の原因となります)

使用するコンセントと電気の流れ

通常

発電ユニットで作られた電気と、
電力会社から供給された電気を併用します

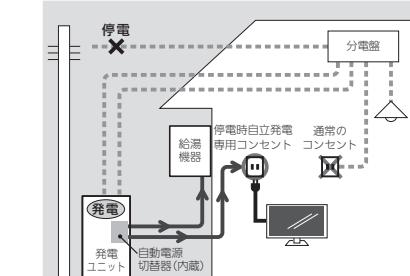
(例: 停電時自立発電モデル)



停電時

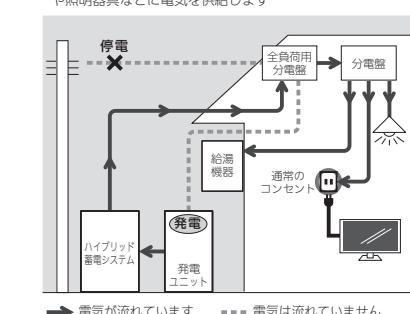
＜停電時自立発電モデル＞

発電ユニットで作られた電気を停電時自立発電専用コンセントから供給します



＜停電時自立発電モデル(DC出力仕様)＞

ハイブリッド蓄電システムから家のすべてのコンセントや照明器具などに電気を供給します



以下の場合には停電時自立発電できません

- 発電ユニットの停止中に停電した場合
- 災害などでガスの供給が停止している場合
- 停電時自立発電開始後に、「不在停止」(P110)や「発電禁止」(P111)などで停電時自立発電を停止させた場合

(つづく)

停電に備え、使用できる電気機器を確認しておいてください

△警告

ガスファンヒーターの使用について

- ガスファンヒーターを使用中は部屋の換気に入注意する。
必ず1時間に1~2回(1~2分)程度、窓を開けるなどして換気をおこなってください。
- 停電時自立発電中、使用できる電力が少なく、ガスファンヒーターを使用すると過負荷で停電する場合は使用しない。
- ガスファンヒーター運転中に停電が発生したときは温風の吹出口や機器背面(エアフィルタ一部や取手部分)に手を触れない。(やけどのおそれ)
- 停電時自立発電中、ガスファンヒーターを使用しているときに異常を感じた場合には、ただちにガス栓を閉めてガスファンヒーターの使用を中止し、販売店またはもよりの大坂ガスに連絡する。

停電時自立発電モデルの場合

- 実際に電気機器で使用できる電力は、給湯機器の使用電力を差し引いた電力となります。(下記参照)
- 使用する電気機器の消費電力の合計が700Wを超えないよう、取扱説明書や本体の表示シールなどで電気機器の消費電力を確認してください。
- ※給湯機器の凍結予防ヒーター作動時など、使用状態によっては使用電力が大きくなります。

使える電気機器の例(消費電力の目安)

液晶テレビ 85W	ノートパソコン 50W	卓上LED照明 20W	ラジカセ 20W
スマートフォン・ 携帯電話の充電 15W	扇風機 40W	ガスファンヒーター 30W	

使えない電気機器

- 電源が切れると生命・財産に損害を受けるおそれのある機器
- バッテリーを搭載していないパソコンなどの情報機器
- すべての医療用機器
- 灯油などを用いた暖房機器

給湯機器の消費電力について

給湯機器の使用電力は通常数十W(30W~)ですが、給湯・ふろ・暖房を同時に使用するなど、使いかたによっては225Wまで(凍結予防ヒーター作動時など最大395Wまで)上昇します。リモコンの発電電力表示と使用電力表示を見ながら、使用できる電力を超えないよう注意して使用してください。

停電時自立発電モデル(DC出力仕様)の場合

- ハイブリッド蓄電システムの取扱説明書をご覧ください。

計画停電や工事などで停電が予定されている場合は

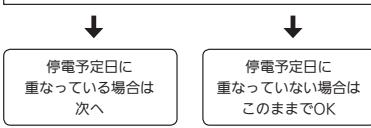
●26日間毎日発電すると、約7時間から9時間発電が停止するしくみになっています。停電時自立発電と発電が停止するタイミングが重なると、停電時自立発電ができなくなります。停電予定日がわかっている場合は、事前に次の確認と操作をして、スムーズに停電時自立発電ができるよう備えてください。

停電予定日の2日前には、この確認・操作をおこなってください

①「発電停止予定」(P110)で、何日後に発電停止が予定されているか確認する (表示例の場合、「7日後」となる)



②①で確認した日と前後の日が、停電予定日と重なっているかどうか確認する (表示例の場合、「6日後、7日後、8日後」となる)



発電メニューの「発電禁止」(P111)を「する」に設定

トップ画面に発電状況表示(P25)の⚡が表示されていない状態(発電停止状態)であることを確認

発電停止確認後24時間たってから
「発電停止予定」(P110)が「26日後」になっていることを確認

「発電禁止」(P111)の設定を「しない」に戻す

停電したら(停電時自立発電のしかた)

- 停電中に発電を停止させると、停電が復旧するまで発電できなくなるため、注意してください。

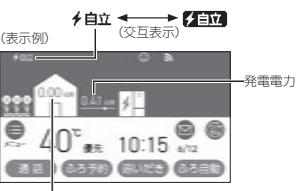
△警告

運転を継続するため、貯湯タンクが満タンに近づくと、沿槽の循環アダプターからぬるいお湯を出すことがあります。

沿槽の排水栓を閉めていると、おふろのお湯(水)があふれる可能性があるため、おふろを使用しない場合は排水栓を抜いてください。

手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で「自立」が交互表示していることを確認する

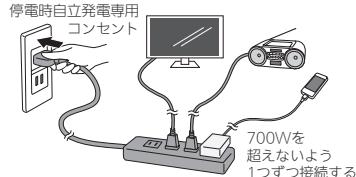


使用電力
(停電時自立発電モデル(DC出力仕様)の場合は、電気の使用中も「0.00kW」と表示します)

- 停電時自立発電開始後、発電電力は徐々に上昇し、700W(表示は0.70kW)になるまでに約90秒かかります。(ただし、発電ユニットの状態によっては90秒以上かかることがあります)

2. 電気機器を使うには

停電時自立発電モデルの場合
電気機器の電源プラグを停電時自立発電専用コンセントに差し込む



- 実際に電気機器で使用できる電力は、給湯機器の使用電力を差し引いた電力となります。使用する電気機器との合計が発電電力(最大700W)を超えないよう使用電力表示を見ながら、1つずつ電気機器を追加してください。(P92「停電に備え、使用できる電気機器を確認しておいてください」)

- <電気機器の電源を入れたとき>**電気機器の種類によっては一時的に使用できない場合があります。90秒ほど待つと使用できるようになります。電気機器をつないだままにしてください。
※約90秒待っても使用できない場合は、使用電力が発電電量を超えていたため、すぐに電気機器の数を減らしてください。

- 使用していない電気機器がある場合**、ご注意ください。(P92)

電気機器の使用中に電気が使えなくなったとき
(使用電力が発電電量を超えていました)

- ①接続した電気機器をすぐに取り外す
- ②リモコンのトップ画面に「自立」が交互表示するまで待つ
- ③「自立」が交互表示したら、手順2に従って使う

- しばらくしても停電時自立発電が復帰せず、リモコンに「使用する電気を減らし、②スイッチをONにしてください。」とメッセージを表示しているときは、メッセージに従って操作をしてください。(停電時自立発電が復帰します)

(つづく)

ガスの供給停止中に お湯を使う<ヒーター給湯>

<停電時自立発電モデル(DC出力仕様)の場合>
通常のコンセントやブレーカーに接続している電
気機器が使えます

- 詳細は、ハイブリッド蓄電システムの取扱説明
書をご覧ください。

3. お湯を使うには

ON/OFFスイッチ①を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》

(停電時自立発電モデルの場合)

高出力モードで停電時自立発電をする

停電時自立発電時の発電量は700Wですが、条件によ
っては700W出力できないことがあります。

トップ画面に【自立発電能力】が表示されている間は、強
制的に700Wまで出力を上げることができます。以下の手
順で高出力モードに設定して使用してください。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面の【自立発電能力】をタッチする

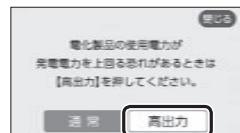
(ノーマルモードの表示例)



(シンプルモードの表示例)



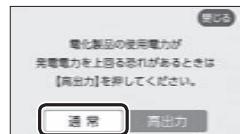
2. 【高出力】をタッチする



↓
自立・高
(交互表示)



3. 700Wの出力が不要になれば、手順1~2の操作で 【通常】をタッチして通常モードに戻す



- 700Wで使用し続けると、発電が停止しやすくな
りますので、こまめに通常モードに戻してください。

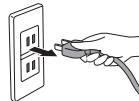
以下の状況では、高出力モードが自動的に解除され
ます

- ・停電時自立発電専用コンセントの使用電力が少ない
 - ・外気温が高い
 - ・お湯使用量が少ない
- 再度、高出力モードで使用したい場合は、【自立発電
能力】が表示されるまでお湯を使用してください。

(停電時自立発電モデルの場合)

停電が復旧したら

電気機器の運転スイッチを切り、電気機器の電源ブ
ラグを停電時自立発電専用コンセントから抜く



- 停電が復旧すると、停電時自立発電専用コンセントへの電気の供給が停止します。

- 電気機器をつないだまますと、次回の停電時自立
発電時に接続した機器に突然電気が流れ、機器を損傷
したり、突然の動作による事故の原因になります。

停電時自立発電を停止させるには

「発電禁止」(P111)を【する】に設定し、発電を停止
させる

- 発電を停止させると、停電が復旧するまで発電できま
せん。

メニューから運転操作をする・設定を変える(ユーザー設定)

- 各メニューから運転操作ができたり、いろいろな設定を変更できます。以下の一覧から、参照ページに記載の手順で操作してください。
- お使いの給湯機器や設置状況によって、出ないメニュー項目があります。(表中の※印)
- 表中の [] は、そのリモコンのユーザー設定では設定できない項目です。
- 表中の「初期化」欄の★は、P127「ユーザー設定を初期値に戻す」を実行したときに初期化される項目です。

変更(操作)できる内容	参照ページ	初期設定(工場出荷時)		初期化
		台所リモコン	浴室リモコン	
給湯温度を変更する	P99	40°C		—
給湯・シャワーの温度を制限する	P99	60°C	60°C	★
おふろ沸かしを予約する／お湯の温度を変更する	P43	予約：しない 沸き上がり時刻：— : —		—
手動ふろ配管クリーンをする	P99	停止		—
自動ふろ配管クリーンの運転モードを変更する ※1	P100	ON時のみする	2(ON時のみする)	—
熱洗浄機能で自動ふろ配管クリーンをする場合に流すお湯の温度を変更する ※2	P100	高め	1(高め)	—
自動保温・自動たし湯の時間を変更する	P101	4時間	4(時間)	★
自動保温の種類(自動たし湯の有無)を変更する ※1	P101	保温とたし湯	on(保温とたし湯)	★
給湯とお湯はりを同時に使用する	P102	お湯はりを中断する	on(お湯はりを中断する)	★
入浴タイマーのお知らせ音の間隔を変更する／お知らせ音なしに変更する	P102	5分ごと		★
入浴タイマーでお知らせするリモコンを選ぶ	P103	浴室のみ		★
入浴タイマー中は浴室リモコンで時計表示をしないように変更する	P103	時計とタイマー		★
水位のリセットをする	P103	—		—
1回の追いだきで上げられる温度を変更する(浴室リモコンでの追いだきのみ)	P103		0(浴槽温度+約1°C)	★
ふろ温度や沸き上がりの温度を制限する	P104		oF(48°C)	★
床暖房をする(床暖房の場所を指定して運転する場合) ※3 ※4	P104	床暖房[切]		—
床暖房の温度を変更する ※3 ※4	P104	4		—
床暖房を予約する／予約の時間帯を設定(変更)する ※3 ※4	P47	予約：予約なし 予約の時間帯：— : —		※6
床暖房の能力をひかえめにする ※3 ※4	P105	切		—
床暖房のあたためモード(制御方法)を変更する ※3 ※4	P105	低め		—
床暖房の表示名称を変更する ※3 ※4	P105	床暖1:床暖1 床暖2:床暖2 床暖3:床暖3 床暖房:床暖房		★
(トップ画面に【床暖房】がある場合) トップ画面の【床暖房】長押しで暖房できる場所を設定する ※3 ※4 ※5	P106	すべての床暖房		★
浴室暖房やミストサウナをする ※3 ※7 ※8	P48	停止		—
浴室暖房またはミストサウナを予約する／予約の開始時刻を設定(変更)する ※3 ※7 ※8	P106	予約開始時刻：— : — 予約：しない 予約モード：浴室暖房 ※9		—

変更(操作)できる内容	参照ページ	初期設定(工場出荷時)		初期化
		台所リモコン	浴室リモコン	
暖房	P107	お湯(水)を排水したとき、自動的に換気または乾燥をする ※1 ※3 ※7		0(換気・乾燥をしない) ★
	P108	暖房する ※3 ※7	停止	—
	P108	暖房を予約する／予約の時間帯を設定(変更)する ※3 ※7	予約：しない 予約時間帯：(設定なし)	—
	P109	暖房運転音を抑える ※3	切	—
	P95	ヒーター給湯をする ※10	しない	—
	P109	発電が停止しているときに、発電を再開する ※11	—	—
	P110	何日か不在にするときなどに、発電をしばらく停止させる(不在停止)	しない	—
	P110	今までに発電を停止した回数を確認する	—	—
	P110	発電ユニットが停止するまでの日数を確認する	—	—
	P111	機器の水抜きをするときなどに、強制的に発電を停止させる(発電禁止)	しない	—
	P58	エコ機能に入れる	切	—
	P60	エコ機能の内容を選択する	すべてはたらく	※12
	P59	ひかえめ給湯量を変更する	台所/洗面の上限：5 ※13 シャワーの上限：8	—
	P111	ケア機能を切にする	入	—
	P111	ケア機能の内容を選択する	ゆるやか浴以外、すべてはたらく	※14
	P112	ゆるやか浴の温度を変更する ※1 ※15	ふろ温度—2°C	—
	P112	エコ・ケアセンサーの感度を変更する	0	★
	P112	エコ・ケアセンサーランプが点灯しないようにする	点灯する	★
	P113	退室検知までの時間を変更する	5分	★
	P113	「浴室低温お知らせ」をする温度を変更する	標準	★
	P113	「浴室あたまりお知らせ」をする温度を変更する ※7	標準	★
	P114	リモコンの音量を変更する	■■■中	2(中)
	P114	インターホンの呼び出し音量を変更する	■■■中	2(中)
	P57	音楽スピーカー機能を停止(再開)する ※16	切	—
	P56	音楽スピーカー機能の音量を変更する ※16	■■■中	★
	P114	音声ガイド(声によるお知らせ)を消す(鳴らす)	する on(する)	★
	P115	呼出音の種類を変更する	1(呼出音1)	★
	P115	浴室乾燥終了のお知らせを鳴らす(消す) ※3 ※7	oF	★
	P116	沸き上がりのお知らせを変更する	1(1回する)	★
	P116	浴室リモコンで追いださしたときに、追いだき完了のお知らせをする(しない)	oF(しない)	★
	P117	沸き上がり前のお知らせをしない(する)	する on(お知らせする)	★
	P117	遠隔操作のお知らせをしない(する)	する	★
	P29	日時あわせをする	—	—
	P117	時刻のずれを補正する	0	—
	P118	ネットワーク日時に同期する	有効	★
	P118	タッチ位置のずれを直す	—	—
	P119	画面の明るさを変更する	3段	2(標準)
	P119	表示の節電をしない(する)／ON/OFFスイッチ「切」でも日時または時計を表示させる	する 1(する)	★

変更(操作)できる内容	参照 ページ	初期設定(工場出荷時)		初期化
		台所リモコン	浴室リモコン	
トップ画面のモードを変更する	P26	画面モード:ノーマル ディスプレイ:ライト 文字:日本語		★
トップ画面の床暖房(暖房)スイッチを違う機能のスイッチに変更する ^{※3 ※4 ※7}	P120	床暖房(暖房)		★
無線LAN機能をOFFにする	P121	ON		★
台所リモコンと無線LANルーターを接続する	P79	—		★
台所リモコンとスマートフォンを接続する	P82	—		★
外出先でエネファーム用アプリを使う設定をする	P84	OFF		★
すべてのスマートフォンとの接続を解除する	P86	—		—
台所リモコンやエネファーム用アプリで設定した床暖房予約の内容を確認する ^{※3 ※4}	P121	—		★
台所リモコンやエネファーム用アプリで設定した床暖房予約をすべて解除する ^{※3 ※4}	P122	—		—
通信機能をリセットする	P122	—		—
配信情報を受け付けないようにする	P122	ON		★
無線LANに関する設定情報を確認する	P123	—		★
タッチパネルのお手入れをする	P124	—		—
発電ランプの明るさを変更する	P124	明るい		★
発電ランプの対象を「太陽光発電システム」に変更する ^{※17}	P124	燃料電池発電		★
発電ランプの節電お知らせ設定値を変更する ^{※18}	P125	1.2kW		★
エコネットライトの各種設定をする	P125	接続:無効 遠隔操作:有効 ^{※19}		—
機器の水抜きをする	P125	停止	OF(停止)	—
発電ユニットの水抜きをする	P126	—		—
発電ユニットの水張りをする	P126	—		—
アフターサービスなどで機器情報が必要なとき	P126	—		—
故障履歴を見る	P127	—		—
ユーザー設定を初期値に戻す	P127	—	OF	—

- ※1:全自動タイプの給湯機器の場合に表示します。
- ※2:熱洗浄機能付の給湯機器の場合に表示します。
- ※3:給湯暖房機の場合に表示します。
- ※4:対応する床暖房がある場合に表示します。
- ※5:床暖房が1か所の場合は表示しません。
- ※6:1台以上スマートフォンとリモコンを接続している場合に「全設定初期化」をすると、予約は解除されます。
- ※7:対応する浴室暖房乾燥機や暖房放熱器がある場合に表示します。
- ※8:ミストサウナは、対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合に設定できます。(給湯暖房機536-N418型をお使いの場合は設定できません)
- ※9:対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合に予約モードの選択ができます。(給湯暖房機536-N418型をお使いの場合は、予約モードの表示は出ません)

- ※10:「発電禁止」を「する」にしていて、発電ユニットがヒーター給湯可能な状態にあり、ON/OFFスイッチが「切」の場合に表示します。
- ※11:電気使用量が少ない状態が続いているときに表示します。
- ※12:お湯カウンターのみ初期設定に戻ります。
- ※13:給湯暖房機536-N418型をお使いの場合、「8」になります。
- ※14:「ゆるやか浴」以外が初期設定に戻ります。
- ※15:給湯暖房機536-N418型をお使いの場合は表示しません。
- ※16:音楽プレーヤーのプラグを差し込んでいるときに表示します。
- ※17:太陽光発電システムがある場合に表示します。(ただし逆潮流の場合は表示しません)
- ※18:逆潮流の場合は表示しません。
- ※19:エコネットライトアダプター(別売品)がある場合は表示しません。

給湯温度を変更する

●参照:P30「お湯の温度を調節してお湯を出す」

台所リモコンでの手順

●P30「お湯の温度を調節してお湯を出す」で説明していますが、下記の方法でもできます。

- ① ON/OFFスイッチを押して「入」にする
(すでに「入」になっている場合は、台所リモコンに優先表示が点灯していることを確認する)
- ②【メニュー】→【給湯】→【給湯温度】をタッチする
- ③【-】【+】で変更する



設定範囲(上限の温度)(℃)
32、35、37~48(1°C刻み)、50、55、60

- ④【-】【+】で変更する



設定範囲(上限の温度)(℃)
32、35、37~48(1°C刻み)、50、55、60

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「11」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



設定範囲(上限の温度)(℃)
32、35、37~48(1°C刻み)、50、55、60

浴室リモコンでの手順

●P30「お湯の温度を調節してお湯を出す」で説明しています。

給湯・シャワーの温度を制限する

●どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③【メニュー】→【給湯】→【給湯最高温度】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

おふろ沸かしを予約する ふろ予約の時刻を設定する

- P43「おふろ沸かしを予約するくふろ予約>」で説明しています。

手動ふろ配管クリーンをする

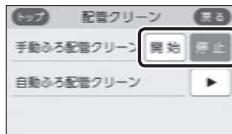
- 参照:P51「手動ふろ配管クリーン」

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「入」にする
- ②【メニュー】→【ふろ】→【配管クリーン】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
(つづく)

メニューから運転操作をする・設定を変える(ユーザー設定)

- ③「手動ふろ配管クリーン」の設定したい内容をタッチする



浴室リモコンでの手順

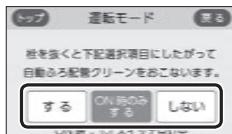
- P51「手動ふろ配管クリーン」で説明しています。

自動ふろ配管クリーンの運転モードを変更する

- 参照：P50「自動ふろ配管クリーン」
- 全自動タイプの場合に変更できます。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示がお出します)
- ③ 【メニュー】→【ふろ】→【配管クリーン】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ④ 「自動ふろ配管クリーン」の【▶】をタッチする
- ⑤ 「運転モード」の【▶】をタッチする
- ⑥ 設定したい内容をタッチする



【する】
自動ふろ配管クリーンをする
ON/OFFスイッチ「切」時でも、自動ふろ配管クリーンをします。(この場合は水で流します)
【ON時のみ】
ON/OFFスイッチ「入」時のみ、自動ふろ配管クリーンをする
【しない】
自動ふろ配管クリーンをしない

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「5」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



- 1：自動ふろ配管クリーンをする
ON/OFFスイッチ「切」時でも、自動ふろ配管クリーンをします。(この場合は水で流します)
- 2：ON/OFFスイッチ「入」時のみ、自動ふろ配管クリーンをする
- 3：自動ふろ配管クリーンをしない

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「73」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



- 0：ふろ設定温度のお湯で流す
- 1：熱めのお湯で流す

- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「4」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



設定範囲(時間)
0(自動保温をしない ※全自動タイプは自動たし湯もしません)、1~9

自動保温の種類(自動たし湯の有無)を変更する

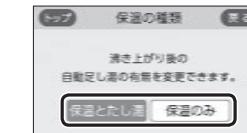
- 全自動タイプの場合に変更できます。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示がお出します)
- ③ 【メニュー】→【ふろ】→【ふろ自動設定】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ④ 「保温の種類」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする



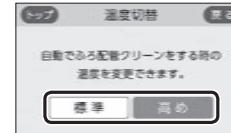
設定範囲(時間)
0(自動保温をしない ※全自動タイプは自動たし湯もしません)、1~9



【保温とたし湯】
沸き上がり後、自動保温・自動たし湯をする
【保温のみ】
沸き上がり後、自動保温のみする

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示がお出します)
- ③ 【メニュー】→【ふろ】→【配管クリーン】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ④ 「自動ふろ配管クリーン」の【▶】をタッチする
- ⑤ 「温度切替」の【▶】をタッチする
- ⑥ 設定したい内容をタッチする



- 【標準】** ふろ設定温度のお湯で流す
【高め】 热めのお湯で流す

浴室リモコンでの手順

- P36「自動保温・自動たし湯の時間を変更する」で説明していますが、下記の方法でもできます。

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)

メニューから運転・設定(ユーザー設定)
メニューから運転操作をする・設定を変える(ユーザー設定)

③ シャワー温度スイッチを押して「6」にする



④ ふろ自動スイッチを押す

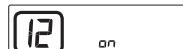
⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



on : 沸き上がり後、自動保温・自動たし湯をする
of : 沸き上がり後、自動保温のみする

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「12」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



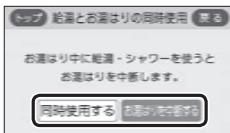
on : 給湯とお湯はり(ふろ自動・たし湯)を同時に使うと、お湯はりを中断する
・お湯を使い終わると再開します
・中断した分、沸き上がりが遅くなります
of : 給湯とお湯はり(ふろ自動・たし湯)を同時に使っても、お湯はりを中断しない
・on設定時よりも早く沸き上がります
・お湯の出が悪くなることがあります
・給湯・シャワーは、ふろ温度のお湯が出来ます

給湯とお湯はりを同時に使用する

- おふろを早く沸かしたいときに効果的です。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出来ます)
- ③ 【メニュー】→【ふろ】→【給湯とお湯はりの同時使用】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ④ 設定したい内容をタッチする



【同時使用する】

給湯とお湯はり(ふろ自動・たし湯)を同時に使っても、お湯はりを中断しない
・お湯はりを中断する「設定時よりも早く沸き上がりります

・お湯の出が悪くなることがあります
・給湯・シャワーは、ふろ温度のお湯が出来ます

【お湯はりを中断する】

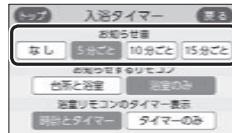
給湯とお湯はり(ふろ自動・たし湯)を同時に使うと、お湯はりを中断する
・お湯を使い終わると再開します
・中断した分、沸き上がりが遅くなります

入浴タイマーのお知らせ音の間隔を変更する お知らせ音なしに変更する

- 入浴タイマー動作中は、設定は変更できません。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【ふろ】→右下の▼でページを送り、【入浴タイマー】をタッチする
- ③ 「お知らせ音」の設定したい内容をタッチする

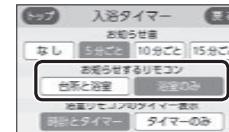


入浴タイマーでお知らせするリモコンを選ぶ

- 入浴タイマー動作中は、設定は変更できません。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【ふろ】→右下の▼でページを送り、【入浴タイマー】をタッチする
- ③ 「お知らせするリモコン」の設定したい内容をタッチする



水位のリセットをする

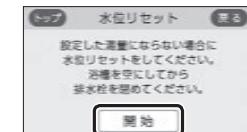
- 全自動タイプの場合に設定できます。(自動タイプでも表示されますが、機能ははたらきません)

水位のリセットをする場合は、必ずP138「設定したふろ湯量にならないときは(水位のリセット)」をお読みください。

P138では浴室リモコンでの操作方法を記載していますが、台所リモコンで操作する場合はP138の手順5~6をこのページの手順に置き換えてください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出来ます)
- ③ 【メニュー】→【ふろ】→右下の▼でページを送り、【水位リセット】をタッチする
- ④ 【開始】をタッチする



浴室リモコンでの手順

- P138「設定したふろ湯量にならないときは(水位のリセット)」で説明しています。

1回の追いだきで上げられる温度を変更する (浴室リモコンでの追いだきのみ)

手順 (浴室リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「13」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す

⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する

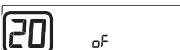


- 0: 浴槽のお湯の温度+約1°C追いだき
1: 浴槽のお湯の温度+約2°C追いだき
2: 浴槽のお湯の温度+約3°C追いだき
※それぞれの温度まで沸かした時点で設定温度まで達していなかった場合には、設定温度まで沸かします。

ふろ温度や沸き上がりの温度を制限する

手順 (浴室リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
② ふろ自動スイッチを約2秒長押す(ピッと鳴るまで)
③ シャワー温度スイッチを押して「20」にする



④ ふろ自動スイッチを押す

⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



設定範囲(上限の温度)(C)
33~48.0F(48°C)

床暖房をする
(床暖房の場所を指定して運転する場合)

- 参照: P45「暖房(床暖房)する」
● 対応する床暖房がある場合に設定できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます

② 【メニュー】→【暖房】→【床暖房】をタッチする

- トップ画面に【床暖房】がある場合は、トップ画面の【床暖房】をタッチしても、手順③の画面になります。

③ 暖房したい場所(床暖1~3)をタッチする

(床暖房が3か所ある場合の表示例)



タッチして「入」にした場所がオレンジ色になります

- お使いの給湯暖房機や床暖房の設置状況によって、表示する数が異なります。
- 開始すると、床暖房中マーク (1か所の場合は¹点灯、暖房マーク 点灯)。
- 燃焼中は炎マーク点灯。
- 給湯暖房機の種類によっては、床暖房と、給湯または追いだき(ふろ自動含む)を同時に使うと、床暖房の能力が低下する場合があります。

床暖房の温度を変更する

- 対応する床暖房がある場合に設定できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

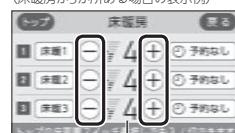
- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます

② 【メニュー】→【暖房】→【床暖房】をタッチする

- トップ画面に【床暖房】がある場合は、トップ画面の【床暖房】をタッチしても、手順③の画面になります。

③ 暖房したい場所(床暖1~3)の【-】/【+】で温度を変更する

(床暖房が3か所ある場合の表示例)



床暖房の設定温度

設定範囲
1(低)~9(高)

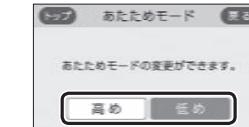
- お使いの給湯暖房機や床暖房の設置状況によって、表示する数が異なります。

床暖房を予約する

予約の時間帯を設定(変更)する

● P47「床暖房を予約する」で説明しています。

④ 設定したい内容をタッチする



【高め】

床暖房の設定温度を高くしてもあたまりにくい場合に設定

【低め】

通常のあたためモード

- あたためモードは床暖房1・2・3全部に設定されます。別々には設定できません。
- 床暖房中は、この設定は変更できません。

床暖房の能力をひかえめにする

- 対応する床暖房がある場合に設定できます。
- 春先や秋口など、床暖房があたまりすぎると感じるとき、床暖房の設定温度はそのままで、通常よりも能力を抑えて運転します。

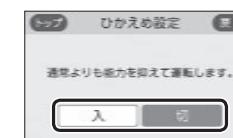
手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます

② 【メニュー】→【暖房】→【床暖房設定】をタッチする

③ 「ひかえめ設定」の【▶】をタッチする

④ 設定したい内容をタッチする

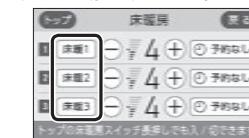


● ひかえめ設定は床暖房1・2・3全部に設定されます。別々には設定できません。

● ひかえめ設定での床暖房中は、床暖房中マーク と床暖房ひかえめマーク を交互表示します。(1か所の場合は のみ点灯します)

床暖房の表示名称を変更する

- 以下の表示名称を変更できます。



● 対応する床暖房がある場合に変更できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます

② 【メニュー】→【暖房】→【床暖房設定】をタッチする

③ 「名称変更」の【▶】をタッチする

- ④ 名称を変更したい場所(床暖1~3)の◀または▶をタッチして名称を切り替える



変更できる名称
リビング、リビング1、リビング2、ダイニング、キッチン、寝室、和室、子供部屋、洋室、茶の間

(つづく)

- お使いの給湯暖房機や床暖房の設置状況によって、表示する数が異なります。

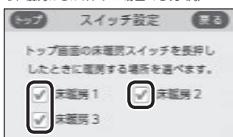
(トップ画面に【床暖房】がある場合)
トップ画面の【床暖房】長押しで暖房できる場所を設定する

- 参照:P45「暖房(床暖房)する」
- 対応する床暖房が複数ある場合に設定できます。

手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ②【メニュー】→【暖房】→【床暖房設定】をタッチする
- ③右下の▼でページを送り、「スイッチ設定」の【▶】をタッチする
- ④暖房したい場所(床暖房1~3)をタッチして選ぶ

(床暖房が3か所ある場合の表示例)



浴室暖房やミストサウナをする

- P48「給湯暖房機のリモコンで浴室暖房やミストサウナをする」で説明しています。

浴室暖房またはミストサウナを予約する 予約の開始時刻を設定(変更)する

- 対応する浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。(浴室暖房乾燥機の種類によっては、この方法で設定できないものがあります)
- ミストサウナは、対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合に設定できます。(給湯暖房機536-N418型をお使いの場合は設定できません)

手順(台所リモコンで操作します)

① リモコンの現在時刻があっていることを確認する

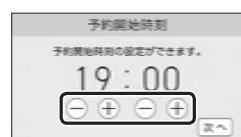
- 浴室のドアと窓を閉め、浴室暖房乾燥機の温度などを調節しておいてください。
- 浴室暖房乾燥機の事前準備や調節方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書に従ってください。
- ② ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ③【メニュー】→【暖房】→【浴室暖房】をタッチする
- ④「予約」の【▶】をタッチする
- ⑤<「予約モード」が表示されている場合>
予約モードを変更したいときは、「予約モード」の【浴室暖房】または【ミストサウナ】をタッチする
※「予約モード」が表示されていない場合は、⑥に進む



- 設定した予約モードは記憶します。
- ⑥<予約時刻を設定(変更)する場合>
1)「予約開始時刻」の【▶】をタッチする



- 2)【−】【+】をタッチして予約開始時刻を設定し、【次へ】をタッチする



- 10分単位で設定できます。
- 設定した予約開始時刻は記憶します。
- 浴室暖房とミストサウナの予約時刻は共通です。

3) 設定したい内容をタッチする



- 【する】をタッチすると、予約マーク(②)が点灯し、トップ画面に浴室暖房予約マーク(●)浴暖が点灯します。

<予約時刻を変更せずに予約する場合>
「予約」の設定したい内容をタッチする



- 予約「する」にすると、予約マーク(②)が点灯し、トップ画面に浴室暖房予約マーク(●)浴暖が点灯します。

⑤ 設定したい内容をタッチする



- 【換気】
浴槽のお湯(水)を排水すると自動的に換気を開始
【乾燥】
浴槽のお湯(水)を排水すると自動的に乾燥を開始
【しない】
浴槽のお湯(水)を排水しても自動的に換気・乾燥をしない

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「16」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



- 0: 浴槽のお湯(水)を排水しても自動的に換気・乾燥をしない
- 1: 浴槽のお湯(水)を排水すると自動的に換気を開始
- 2: 浴槽のお湯(水)を排水すると自動的に乾燥を開始

浴槽のお湯(水)を排水したとき、自動的に換気または乾燥をする

- 対応する浴室暖房乾燥機がある場合に設定できます。
- 全自動タイプの場合に設定できます。P50「自動ふろ自動クリーン」と同じ条件で排水するとはたらきます。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出来ます)
- ③【メニュー】→【暖房】→【浴室暖房】をタッチする
- ④「排水運動」の【▶】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

暖房する

- 参照:P45「暖房(床暖房)する」
- 対応する暖房放熱器がある場合に設定できます。
- 暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合、または、運転スイッチがない暖房放熱器(パネルヒーターなど)の場合に、リモコンで暖房操作ができます。

手順(台所リモコンで操作します)

- P45「暖房(床暖房)する」で説明していますが、下記の方法でもできます。

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【暖房】→【暖房】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
 - トップ画面に【暖房】がある場合は、トップ画面の【暖房】をタッチしても、手順③の画面になります。

③「運転」の設定したい内容をタッチする



- 開始すると、「暖房中表示」点灯、暖房マーク(⑩)点灯。
- 燃焼中は炎マーク点灯。

- ④ 暖房放熱器に運転スイッチがある場合は、運転スイッチを「入」にする
またはパネルヒーターのバルブを開ける

- ⑤ 必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する
 - 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。
 - 暖房と、給湯または追いだき(ふろ自動含む)を同時に使うと、暖房能力が低下する場合があります。
 - 運転「停止」にしたあとは、暖房放熱器の運転スイッチを「切」にしてください。またはパネルヒーターのバルブをゆっくり閉めてください。

暖房を予約する 予約の時間帯を設定(変更)する

- 対応する暖房放熱器がある場合に設定できます。
- 予約しておくと、ON/OFFスイッチが「切」でも、毎日同じ時間帯に自動的に暖房します。

手順(台所リモコンで操作します)

- ① リモコンの現在時刻があつてることを確認する
- ② 暖房放熱器に運転スイッチがある場合は、暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする
またはパネルヒーターのバルブを開ける

- 必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節しておいてください。
- 暖房放熱器の調節方法については、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

- ③ ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます

- ④ 【メニュー】→【暖房】→【暖房】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

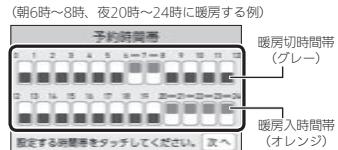
- トップ画面に【暖房】がある場合は、トップ画面の【暖房】をタッチしても、手順③の画面になります。

- ⑤ 「予約」の【▶】をタッチする

- ⑥ <予約時間帯を設定(変更)する場合>
1)「予約時間帯」の【▶】をタッチする

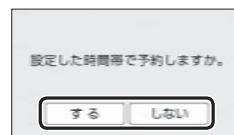


- 2) 設定(変更)したい予約時間帯をタッチして設定し、【次へ】をタッチする



- 1時間単位で設定できます。
- 複数の予約時間帯を設定できます。
- 設定した予約時間帯は記憶します。

3) 設定したい内容をタッチする



- 「する」をタッチすると、予約マーク(⑪)が点灯し、トップ画面に暖房予約マーク(⑫)暖房が点灯します。
- 予約時間帯になってから暖房予約を解除すると、手動で暖房停止にするまで暖房を続けます。
- 予約時刻になる前に手動で暖房を開始した場合、予約時間帯が終わると自動的に暖房が停止します。

③ 設定したい内容をタッチする



- 静音モードを「入」にすると、冷え込みが厳しいときにあたたまりにくいことがあります。

ヒーター給湯をする

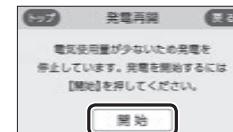
- P95「ガスの供給停止中にお湯を使うヒーター給湯」で説明しています。

発電が停止しているときに、発電を再開する

- 電気使用量が少ない状態が続いたために発電が停止しているとき(⑩が点灯しているとき)、この操作で発電を再開できます。
- 電気使用量が少ない状態が続くと、発電がムダになるのを防ぐため、翌月1か月間発電を停止するしくみになっています。

手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【発電】→【発電再開】をタッチする
- ③ 【開始】をタッチする



暖房運転音を抑える

- 通常、暖房開始時は最大能力運転となります。静音設定することで暖房能力を抑えて、運転音を小さくすることができます。

手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【暖房】→【静音モード】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

何日か不在にするとときなどに、発電をしばらく停止させる(不在停止)

- 10日以上家をあけるなど、しばらく発電の必要がないときには設定してください。

※不在停止の設定をしなければ、ON/OFFスイッチが「切」にしても発電します。

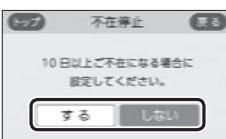
※10日以上お湯を使用せず、リモコン操作もしない状態が続くと、自動的に不在停止になります。

手順(台所リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます

②【メニュー】→【発電】→【不在停止】をタッチする

③設定したい内容をタッチする



【する】

自動的にON/OFFスイッチが「切」になり、発電を停止する(凍結予防運転は停止しません)

【しない】

不在停止を解除する

●お湯の使用中、暖房中、おふろの機能の使用中、台所リモコンでの予約機能の使用中は、不在停止を【する】に設定できません。

●不在停止を【する】に設定したあと再度【しない】に設定した場合は、発電ユニットの停止動作が完了してから発電ユニットを起動します。

●長期不在時に凍結のおそれがある場合は、この方法ではなく水抜きが必要です。(機器本体編の取扱説明書)

●必要なとき以外は、不在停止を【する】にしないでください。機器の寿命低下の原因になります。

●ON/OFFスイッチを「入」にするか、暖房・浴室暖房・床暖房を使用すると(予約による運転も含む)、自動的に不在停止は解除されます。また、不在停止を【する】に設定してから約5時間以上たつと、台所リモコンのタッチパネルをタッチしても解除されます。ご注意ください。

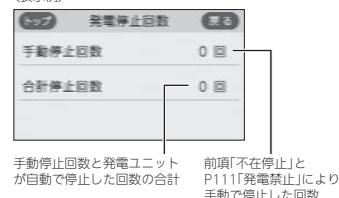
今までに発電を停止した回数を確認する

手順(台所リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます

②【メニュー】→【発電】→【発電停止回数】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

(表示例)



発電ユニットが停止するまでの日数を確認する

●26日間毎日発電すると、ガスマイコンメーターの誤警報防止のために発電が約7時間から9時間停止するしくみになっています。

手順(台所リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます

②【メニュー】→【発電】→【発電停止予定】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

(表示例)



機器の水抜きをするときなどに、強制的に発電を停止させる(発電禁止)

手順(台所リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます

②【メニュー】→【発電】→【発電禁止】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

③設定したい内容をタッチする



【する】

発電ユニットを停止する(停止するまでに時間がかかります)

【しない】

発電禁止を解除する

- 必要なとき以外は、発電禁止を【する】にしないでください。機器の寿命低下の原因になります。
- 発電禁止を【する】に設定したあと再度【しない】に設定した場合は、発電ユニットの停止動作が完了してから発電ユニットを起動します。

ケア機能を切にする

- 参照:P9「気づかい見まもるケア機能」
- ふろ自動「入」中・追いだき中・追いだき保温中・入浴タイマー動作中(中断中含む)は、設定できません。

手順(台所リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチを押して「入」にする

②【メニュー】→【エコ・ケア】→【ケア】をタッチする

③「ケア」の設定したい内容をタッチする



●「入」に設定すると、ケアマーク②点灯。

ケア機能の内容を選択する

- 参照:P9「気づかい見まもるケア機能」
- 「自動入浴タイマー」は、入浴タイマー動作中(中断中含む)は設定を変更できません。
- 「ゆるやか浴」は、ふろ自動「入」中・追いだき中・追いだき保温中は設定を変更できません。

手順(台所リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます

②【メニュー】→【エコ・ケア】→【ケア】をタッチする

③「ケア設定」の【▶】をタッチする

(つづく)

エコ機能を入にする

●P58「エコ機能で省エネ・節約する<エコ>」で説明しています。

エコ機能の内容を選択する

●P60「エコ機能の内容をお好みで選択する」で説明しています。

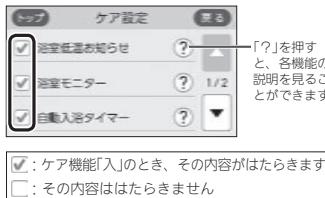
ひかえめ給湯量を変更する

●P59「ひかえめ給湯量」を変更したいときで説明しています。

④ 設定したい内容をタッチする

※設定したい項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

(表示例)



- 「自動入浴タイマー」は、全自動タイプの場合に表示します。
- 「ゆるやか浴」は、全自動タイプの場合に表示します。(給湯暖房機536-N418型をお使いの場合は表示しません)
- 「浴室あたまりお知らせ」は、浴室暖房乾燥機がこの機能に対応している場合に表示します。(給湯暖房機536-N418型をお使いの場合は表示しません)

ゆるやか浴の温度を変更する

- 全自動タイプの場合に変更できます。(給湯暖房機536-N418型をお使いの場合は表示しません)
- ふろ自動「入」中・追いだき中・追いだき保温中は変更できません。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【ケア】をタッチする
- ③ 「ゆるやか浴設定」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする



【ふろ温度 -3°C】

ふろ温度より3°C低い温度で沸かして保温します

【ふろ温度 -2°C】

ふろ温度より2°C低い温度で沸かして保温します

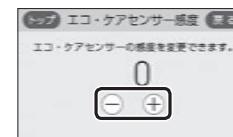
【ふろ温度 -1°C】

ふろ温度より1°C低い温度で沸かして保温します

エコ・ケアセンサーの感度を変更する

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【センサー設定】をタッチする
- ③ 「エコ・ケアセンサー感度」の【▶】をタッチする
- ④ 【-】【+】で変更する



設定範囲
-3、-2、-1、0、+1、+2、+3

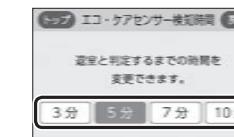
- エコ・ケアセンサーが検知しにくい場合は+側、敏感な場合は-側の数値を設定してください。

退室検知までの時間を変更する

- エコ・ケアセンサーが人がいないと判断してから退室検知までの時間を変更できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【センサー設定】をタッチする
- ③ 「エコ・ケアセンサー検知時間」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする



【低め】標準より低めの温度でお知らせします

【標準】標準値の温度でお知らせします

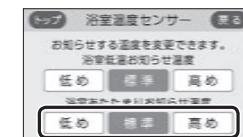
【高め】標準より高めの温度でお知らせします

「浴室あたまりお知らせ」をする温度を変更する

- 浴室暖房乾燥機が、「浴室あたまりお知らせ」に対応している場合に変更できます。
- 給湯暖房機536-N418型をお使いの場合は表示しません。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【センサー設定】をタッチする
- ③ 右下の▼でページを送り、「浴室温度センサー」の【▶】をタッチする
- ④ 「浴室あたまりお知らせ温度」の設定したい内容をタッチする



【低め】標準より低めの温度でお知らせします

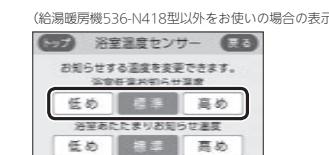
【標準】標準値の温度でお知らせします

【高め】標準より高めの温度でお知らせします

「浴室低温お知らせ」をする温度を変更する

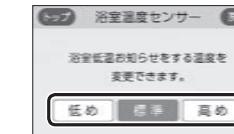
手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【センサー設定】をタッチする
- ③ 「エコ・ケアセンサーランプ」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする



(給湯暖房機536-N418型以外をお使いの場合の表示例)

(給湯暖房機536-N418型をお使いの場合の表示例)



リモコンの音量を変更する

- 設定したリモコンのみ変更されます。

台所リモコンでの手順

- P52「リモコンの音量を変更する」で説明しています。

浴室リモコンでの手順

- P52「リモコンの音量を変更する」で説明していますが、下記の方法でもできます。

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「8」にする



④ ふろ自動スイッチを押す

⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



設定範囲
0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)

インターホンの呼び出し音量を変更する

- 設定したリモコンのみ変更されます。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ③ 「通話呼出音量」の【▶】をタッチする
- ④ 【-】【+】で変更する



浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「7」にする



④ ふろ自動スイッチを押す

⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



設定範囲
1(小)、2(中)、3(大)

音楽スピーカー機能を停止(再開)する

- P57「音楽スピーカー機能を停止(再開)したいとき」で説明しています。

音楽スピーカー機能の音量を変更する

- P56「音楽スピーカー機能の音量を変更したいとき」で説明しています。

音声ガイド(声によるお知らせ)を消す(鳴らす)

- 設定したリモコンのみ変更されます。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ③ 「音声ガイド」の【▶】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ④ 設定したい内容をタッチする

- ④ 設定したい内容をタッチする



浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「27」にする



④ ふろ自動スイッチを押す

⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



1: フォワワワワ
2: ピンポンパン

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「1」にする



④ ふろ自動スイッチを押す

⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



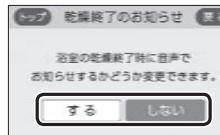
on: 音声ガイドを鳴らす
of: 音声ガイドを消す

浴室乾燥終了のお知らせを鳴らす(消す)

- 給湯暖房機で、対応する浴室暖房乾燥機がある場合に変更できます。
- どちらかのリモコンで設定してください。

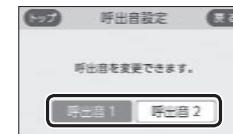
台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出来ます)
- ③ 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「乾燥終了のお知らせ」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする



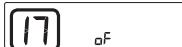
浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「27」にする
(つづく)



【呼出音1】 フォワワワワ
【呼出音2】 ピンポンパン

③ シャワー温度スイッチを押して「17」にする



④ ふろ自動スイッチを押す

⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



on: 浴室乾燥終了時にお知らせをする
oF: 浴室乾燥終了のお知らせをしない

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「14」にする



④ ふろ自動スイッチを押す

⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



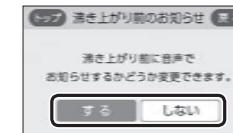
- 0: 沸き上がりのお知らせをしない
1: 沸き上がりのお知らせを1回する
2: 沸き上がりのお知らせをくりかえす
(1回目はメロディ+音声でお知らせ、その後約1分おきに「ピピピ」+音声を5回くりかえし)

沸き上がり前のお知らせをしない(する)

• どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出来ます)
- ③ 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「沸き上がり前のお知らせ」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする

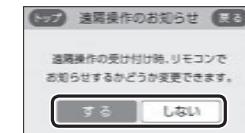


遠隔操作のお知らせをしない(する)

• エンファーム用アプリやHEMSコントローラーなどから遠隔操作があったことを、台所リモコンにお知らせしないように変更できます。

手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ③ 右下の▼でページを送り、「遠隔操作のお知らせ」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする

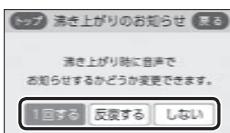


沸き上がりのお知らせを変更する

- 台所リモコンで追いだきました場合の追いだき完了のお知らせも含みます。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出来ます)
- ③ 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「沸き上がりのお知らせ」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする



【1回する】
沸き上がりのお知らせを1回する

【反復する】
沸き上がりのお知らせをくりかえす

(1回目はメロディ+音声でお知らせ、その後約1分おきに「ピピピ」+音声を5回くりかえし)

【しない】
沸き上がりのお知らせをしない

浴室リモコンで追いだきましたときに、追いだき完了のお知らせをする(しない)

手順(浴室リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「15」にする



④ ふろ自動スイッチを押す

⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



on: 追いだき完了のお知らせをする
oF: 追いだき完了のお知らせをしない

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「28」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



on: 沸き上がり前のお知らせをする
oF: 沸き上がり前のお知らせをしない

日時あわせをする

● P29「台所リモコンで日時をあわせる」で説明しています。

時刻のずれを補正する

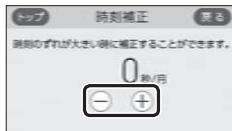
● 無線LANルーターと接続すると、インターネットを介して自動で日時を取得するため「時刻補正」の必要はありません。(ただし、「無線LAN」の設定(P121)を【OFF】にしたり、「ネットワーク日時に同期」の設定(P118)を【無効】にしたりすると、自動で日時は取得できません)

手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→【日時設定】をタッチする
- ③ 「時刻補正」の【▶】をタッチする

(つづく)

④【-】【+】で変更する



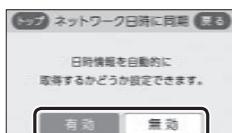
設定範囲(秒/月)
-45、-30、-15、0、+15、+30、+45

- リモコンの時刻が進む場合は+側、遅れる場合は-側の数値を設定してください。
(例)時刻が1年で3分遅れる場合は、-15秒/月に設定する。(1年で3分=1か月で15秒)

ネットワーク日時に同期する

手順(台所リモコンで操作します)

- 台所リモコンと無線LANルーターを接続しておく(P79)
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- 【メニュー】→【音・その他】→【日時設定】をタッチする
- 「ネットワーク日時に同期」の【▶】をタッチする
- 設定したい内容をタッチする



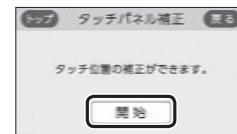
【有効】1日1回、自動的に日時情報を取得する
【無効】日時情報の取得を自動ではありません

- 【無効】に設定していた場合に【有効】をタッチすると、すぐに日時情報を取得して日時をあわせます。

タッチ位置のずれを直す

手順(台所リモコンで操作します)

- ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- 黒い画面をタッチする(表示が outputs)
- 【メニュー】→【音・その他】→【タッチパネル補正】をタッチする
- 【開始】をタッチする

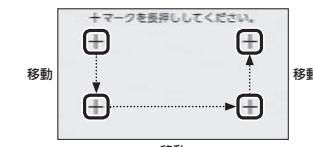


- 【+】を長押しする



綿棒など、指先より細くボールペンの先ほど尖っていないものを使って、「+」マークの中心に当て、「+」マークが移動するまで長押ししてください。(強く押さないよう注意)

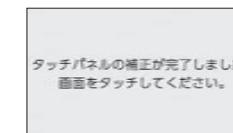
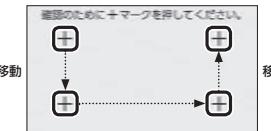
- 移動する「+」を順番にすべて長押しする



- 【+】を押す



- 移動する「+」を順番にすべて押す



- 画面をタッチすると、タッチパネル補正画面に戻ります。
- 完了の画面にならない場合は、「+」の認識範囲以外の部分に、手が先に触れている可能性があります。

浴室リモコンでの手順

- ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- シャワー温度スイッチを押して「21」にする



- ふろ自動スイッチを押す
- シャワー温度スイッチを押して変更する



- 1: 暗い
2: 標準
3: 明るい

表示の節電をしない(する)
ON/OFFスイッチ「切」でも日時または時計を表示させる

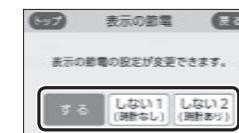
- 設定したリモコンのみ変更されます。

台所リモコンでの手順

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【画面設定】をタッチする
- 【表示の明るさ】の【▶】をタッチする
- 【-】【+】で変更する



設定範囲
1段(暗い)～5段(明るい)



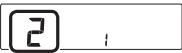
(つづく)

メニューから運転・設定操作をする・設定を変える(ユーザー設定)

【する】
表示の節電をする
【しない1(時計なし)】
表示の節電をしない
【しない2(時計あり)】
・表示の節電をしない
・ON/OFFスイッチ「入」時は、時間がたつと日時を大きく表示する
・ON/OFFスイッチ「切」時は、日時を大きく表示する

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「2」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



- 1: 表示の節電をする
- 2: 表示の節電をしない
- 3: 表示の節電をしない
ON/OFFスイッチ「切」でも時計を表示する

トップ画面のモードを変更する

- P26「台所リモコンのトップ画面のモードを切り替える」で説明しています。

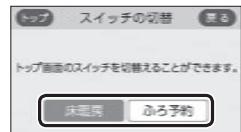
トップ画面の床暖房(暖房)スイッチを違う機能のスイッチに変更する

- 床暖房(暖房)スイッチを、ふろ予約スイッチ・暖房スイッチ・床暖房スイッチに変更することができます。(設定できる内容は、設置状況により異なります)
- 対応する床暖房や対応する暖房放熱器がある場合に変更できます。

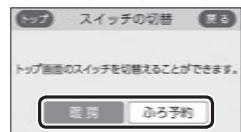
手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【画面設定】をタッチする
- ③ 「トップ画面の設定」の【▶】をタッチする
- ④ 「スイッチの切替」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする

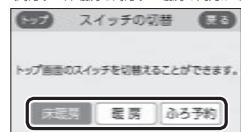
(対応する床暖房がある場合の表示例)



(対応する暖房がある場合の表示例)



(対応する床暖房と対応する暖房の両方がある場合の表示例)



無線LAN機能をOFFにする

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- ③ 「無線LAN」の設定したい内容をタッチする



台所リモコンやエヌファーム用アプリで設定した床暖房予約の内容を確認する

- 138-N451型、N452型、N453型の場合に表示します。
- 床暖房リモコンで設定した床暖房予約の内容は、床暖房リモコンのみで確認できます。
- 対応する床暖房がある場合に表示します。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- ③ 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「床暖房予約」の【▶】をタッチする
- ⑤ 「床暖房予約確認」の【▶】をタッチする



予約していると(②)を表示します

- 台所リモコンで設定した床暖房予約と、エヌファーム用アプリで設定した床暖房予約の内容は、同期します。
- この画面の表示中にエヌファーム用アプリで床暖房予約の設定が変更された場合、「外部からの操作により設定が変更されました。」と表示されますが、変更された内容はリモコン画面に反映されません。【戻る】をタッチしていったん前の画面に戻り、再度この画面を表示させると、変更内容が反映されます。

台所リモコンとスマートフォンを接続する

- P82「台所リモコンとスマートフォンを接続する」で説明しています。

すべてのスマートフォンとの接続を解除する

- P86「すべてのスマートフォンとの接続を解除する」で説明しています。

お知らせ

- 床暖房リモコンがある床暖房の場合、床暖房予約は、エヌファーム用アプリ・床暖房リモコンそれぞれで個別の予約時刻を記憶しますので、どちらか一方で予約してください。両方から予約すると、予約どおりに運転しない場合があります。

台所リモコンやエネファーム用アプリで設定した床暖房予約をすべて解除する

- ① 138-N451型、N452型、N453型の場合に表示します。
- ② 床暖房リモコンで設定した床暖房予約は、台所リモコンからは解除できません。
- ③ 対応する床暖房がある場合に表示します。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- ③ 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「床暖房予約」の【▶】をタッチする
- ⑤ 「床暖房予約全解除」の【▶】をタッチする
- ⑥ 【開始】を約5秒長押します



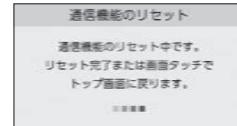
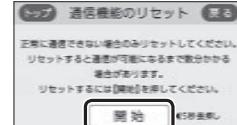
通信機能をリセットする

- ① トップ画面に無線LAN状態表示 が表示されているにも関わらず、通信ができない場合や、考えられる処置をしてみてもどうしても通信ができない場合に、下記の手順で通信機能のリセットをおこなってください。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- ③ 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「通信機能のリセット」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする

⑤【開始】を約5秒長押します



- 「通信機能のリセット中です。」の画面が出てる間でも、台所リモコンの画面をタッチしてトップ画面に戻ると、給湯機器の給湯やおふろなどの操作ができます。このとき、台所リモコンの画面は変わりますが、リセットは続けれています。
- 通信機能のリセットをおこなうと、数分間は無線通信できません。そのため、エネファーム用アプリに表示されるエネルギーのデータが実際の使用状況とズれることがあります。
- ⑥ 通信機能のリセット後、通信に関する不具合が解消できたかどうか確認する
それでも通信できない場合は、大阪ガスグッドライフコールに連絡してください

⑥通信機能のリセット後、通信に関する不具合が解消できたかどうか確認する

それでも通信できない場合は、大阪ガスグッドライフコールに連絡してください

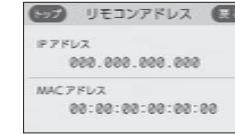
【ON】

配信情報を受け付ける

【OFF】

配信情報を受け付けない
(緊急時には情報を配信する場合があります)

(リモコンアドレスの表示例)



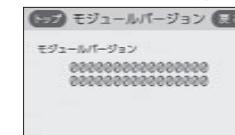
- 「0」には英数字が表示されます。また、表示例と桁数が異なる場合があります。

(接続UUIDリストの表示例)



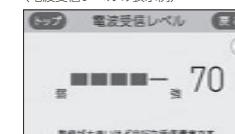
- UUIDとは、スマートフォンを識別するIDです。リモコンとスマートフォンが接続されている場合、接続されている数だけ表示されます。リモコンとスマートフォンが接続されていない場合は①～⑩の「0」は空白になります。
- 「0」には英数字が表示されます。また、表示例と桁数が異なる場合があります。

(モジュールバージョンの表示例)



- 「0」には英数字が表示されます。また、表示例と桁数が異なる場合があります。

(電波受信レベルの表示例)



- バー表示が4段以上であることが、安定した受信環境の目安です。

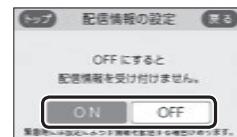
(つづく)

手順 (台所リモコンで操作します)

配信情報を受け付けないようにする

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- ③ 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「配信情報の設定」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする



手順 (台所リモコンで操作します)

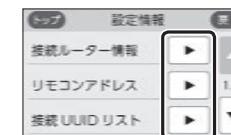
- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます

- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする

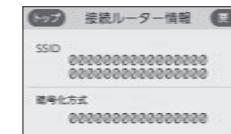
- ③ 「設定情報」の【▶】をタッチする

- ④ 確認したい内容の【▶】をタッチする

※確認したい内容が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る



(接続ルーター情報の表示例)

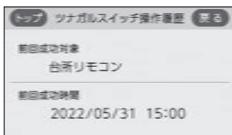


- 「0」には英数字が表示されます。また、表示例と桁数が異なる場合があります。



- 参照:P77「無線LAN通信についての注意」
- P78「電波法に関する注意」

(ツナガルスイッチ操作履歴の表示例)

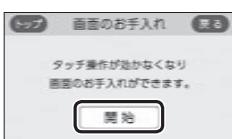


- 最後に受け付けられた「ツナガルスイッチ」の操作が、台所リモコン・浴室リモコンのどちらだったか、いつ受け付けられたかを表示します。

タッチパネルのお手入れをする

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ②【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【画面のお手入れ】をタッチする
- ③【開始】をタッチする

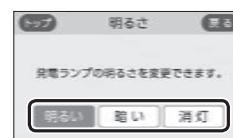


- ON/OFFスイッチを押すか、操作後約10分経過すると、お手入れモードは解除されます。

発電ランプの明るさを変更する

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ②【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【発電ランプ】をタッチする
- ③「明るさ」の【▶】をタッチする
- ④設定したい内容をタッチする

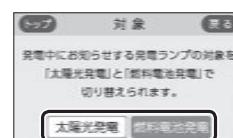


発電ランプの対象を「太陽光発電システム」に変更する

- 太陽光発電システムによる売電・買電の状態をランプで知りたいときに変更してください。
- 太陽光発電システムがある場合に表示します。
- 逆潮流の場合は項目を表示しません。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ②【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【発電ランプ】をタッチする
- ③「対象」の【▶】をタッチする
- ④設定したい内容をタッチする



【太陽光発電】

オレンジ色 (節電お知らせ)	使用電力が発電電力よりも多いので、買電しています
青色	使用電力が発電電力よりも少ないので、売電しています

【燃料電池発電】

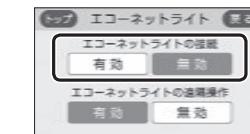
オレンジ色 (節電お知らせ)	使用電力が増えています、節電してください
青色	使用電力が少し増えています
緑色	発電ユニットの発電内で上手に使用されています

エコネットライトの各種設定をする

- HEMSコントローラーと接続したいときに、エコネットライトの接続を有効にしてください。

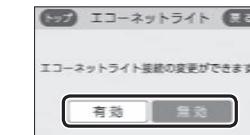
手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ②【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【エコネットライト】をタッチする
- ③設定したい内容をタッチする



※HEMSコントローラーからの遠隔操作を無効にしたい場合は、「エコネットライトの遠隔操作」を「無効」にしてください。

(エコネットライトアダプター(別売品)がある場合)



機器の水抜きをする

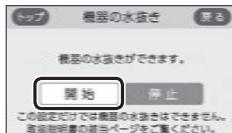
- 給湯機器の水抜きをするときに設定してください。
- この設定だけでは機器の水抜きはできません。必ず機器本体編の取扱説明書の該当ページをご覧ください。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ②黒い画面をタッチする(表示が出来ます)
- ③【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【機器の水抜き】をタッチする

(つづく)

④【開始】をタッチしたあと、【はい】をタッチする



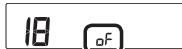
- すぐに機器の水抜きを開始します。
- 水抜き中は、トップ画面の上部に「機器の水抜き中」と表示します。
- 機器の水抜きを中止したいときは、ON/OFFスイッチを「入」にしてください。

浴室リモコンでの手順

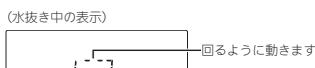
- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「18」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチの【+】を押して変更する



- 表示がonになり、すぐに機器の水抜きを開始します。



- 機器の水抜きを中止したいときは、ON/OFFスイッチを「入」にしてください。

発電ユニットの水抜きをする

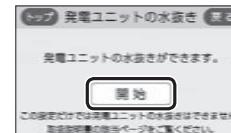
- この設定だけでは発電ユニットの水抜きはできません。必ず「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出来ます)

③【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【発電ユニットの水抜き】をタッチする

④【開始】をタッチする



③確認したい内容の【▶】をタッチする



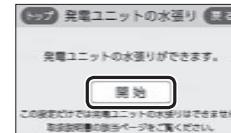
(給湯機器情報の表示例)



●この設定だけでは発電ユニットの水張りはできません。必ず「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出来ます)
- ③【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【発電ユニットの水張り】をタッチする
- ④【開始】をタッチする



故障履歴を見る

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます
- ②【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【故障履歴】をタッチする

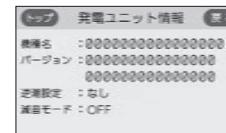


- 「0」には英数字が表示されます。
- 「ガス種」の値の意味は以下のとおりです。

- | |
|--------------|
| 1 : LPガス |
| 2 : 都市ガス 13A |
| 3 : 都市ガス 12A |

- 「故障表示」はトップ画面に故障表示が出ている間のみ表示されます。

(発電ユニット情報の表示例)

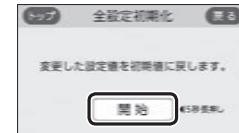


ユーザー設定を初期値に戻す

- P96~98の表中の「初期化」欄に★のある項目が初期化されます。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出来ます)
- ③【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【全設定初期化】をタッチする
- ④【開始】を約5秒長押し(ビッと鳴るまで)



メニューからの運転・設定(ユーザー設定)

アフターサービスなどで機器情報が必要なとき

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出来ます)

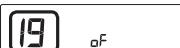
③【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【機器情報】をタッチする

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)(つづく)

メニューから運転操作をする・設定を変える(ユーザー設定)

③ シャワー温度スイッチを押して「19」にする



④ ふろ自動スイッチを押す

⑤ シャワー温度スイッチの【+】を約5秒長押しする
(ピンと鳴るまで)



●表示が「on」になり、初期設定に戻ります。

故障・異常かな？と思ったら

●機器本体編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。

絵表示の説明

- ② こんなときは(状況)
■ こんなことが考えられます(原因)
→ こうしてください(処置)
台所 台所リモコンの内容 (浴室) 浴室リモコンの内容

リモコンの表示や画面など

② ON/OFFランプが点灯しない

- 停電している。
→復旧を待つ。
- 給湯機器の電源が切れている。
→電源プラグや電源ブレーカーを確認する。

② 日時表示や時計表示がリセットされている

- 停電のあとや電源を切ったあとは、再通電したときに日時や時計がリセットされている場合があります。
→日時をあわせ直す。(P29)

② 台所 予約中なのに、予約マークが消えている

- ふろ予約をしたあとでON/OFFスイッチを「切」にすると、ふろ予約は解除されます。
→異常ではありません。
- 停電のあとや電源を切ったあとは、ふろ予約・暖房予約・浴室暖房予約が解除されます。
→予約をしないます。

② 画面表示がいつのまにか消えている

- リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。お湯や暖房※を使わないまま、またはスイッチを押したり画面をタッチしたりしないまま約10分(浴室リモコンでは、おふろの機能を使った場合約1時間)たつと画面表示が消えます。
※台所リモコンでは、暖房中も表示の節電をします。
→異常ではありません。
- 台所 エコ機能が「入」の場合、使用後約1分で表示が消えます。
→お湯を使ったり、スイッチを押したり、画面をタッチすると、表示の節電を解除します。
- 浴室 エコ機能が「入」の場合、エコ・ケアセンサーが浴室を検知すると、表示が消えます。
→エコ・ケアセンサーが入室を検知すると、表示の節電を解除します。

② (浴室) 浴室にいるのに表示の節電になっている 浴室に誰もいないのに表示の節電になっていない

- エコ・ケアセンサーが正しく検知できていない可能性があります。
→P19をご覧ください。

② 表示の節電の状態にならない

- 表示の節電をしない設定になっている。
→表示の節電を「する」に設定する。(P119)
- 給湯温度を60℃に設定している場合・ふろ自動中・追いだき中・追いだき保温中は、表示の節電はしません。また、浴室リモコンでは、暖房中も表示の節電はしません。
→異常ではありません。
- (浴室) 日中でも低い気温が続いて凍結予防運転が連続してはたらいた場合、表示の節電にならないことがあります。
→異常ではありません。
- 台所 発電ユニットが起動するときの約1分間は表示の節電はしません。
→異常ではありません。
- (停電時自立発電能付の場合)
台所 停電時自立発電中は表示の節電はしません。
→異常ではありません。

② ON/OFFスイッチを押したのに「切」にならない

- 表示の節電中にON/OFFスイッチを1回押すと、表示の節電が解除され画面を表示します。
→異常ではありません。
再度ON/OFFスイッチを「切」にしてください。

② 凍結予防運転中マーク※が点灯している

- 給湯機器の凍結予防のため、ポンプが作動しているときに点灯します。また、台所リモコンでは、発電ユニットの凍結予防のため、ヒーターが作動しているときに点灯します。
→異常ではありません。

② 台所 タッチしたところと違うところが反応する

- 片方の指で画面を触りながらもう片方の指で操作するなど、2点同時にタッチすると、正常に動作しません。
→1か所だけタッチする。
- 使用していくうちに、タッチの位置にずれが生じることがあります。
→タッチ位置のずれを直す。(P118)

② (浴室) スイッチを押しても、その動作をしないときがある

- 画面が暗くなっているとき(表示の節電中に)にスイッチを押すと、優先スイッチやECO(エコ)スイッチなど、スイッチによっては表示の節電の解除のみするものがあります。
→異常ではありません。

② (浴室) ON/OFFスイッチを「切」にしているのに、表示画面が点灯する

- 凍結予防運転中マーク※の点灯時は、ON/OFFスイッチ「切」でも表示画面が点灯します。
→異常ではありません。

② 台所 画面をタッチしても反応しない

- 画面に市販の保護シートなどを貼り付けると、正常に動作しないことがあります。
→市販の保護シートは貼り付けない。
- 使用していくうちに、タッチの位置にずれが生じることがあります。
→タッチ位置のずれを直す。(P118)

② 台所 画面に黒い点や常に点灯している点がある

- 画面の液晶は高度な技術で作られていますが、一部に点灯しない点、または常時点灯する点が存在する場合があります。
→異常ではありません。

② 台所 ふろ自動のときお湯はりナビを表示しない

- ふろ予約でのふろ自動のときは、お湯はりナビは表示しません。
→異常ではありません。

② たし水なのに炎マークが点灯する

- たし水の最後にお湯が約3リットル入るしくみになっています。このとき炎マークが点灯します。
→異常ではありません。

② 炎マークが点灯したり、消灯したりする

- 給湯機器の種類によっては、しくみ上、断続的に燃焼と消火をくりかえすことがあります。
→異常ではありません。

② 台所 ↓の表示が出て発電が止まっている

- 電気使用量が少ない状態が続いたため、発電を停止しています。
→P109「発電が停止しているときに、発電を再開する」の方法で、発電を再開できます。

② 台所 Mの表示が出ている

- この表示は約7時間から9時間出ます。その間、発電ユニットは停止し、ガスマイコンメーターがガスもれの有無を確認します※。発電ユニットは、約7時間から9時間停止後、自動で運転を再開します。

※詳細は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書「リモコンについて」②発電モードマークの見かたをご参照ください。

- ガスの使用状況や機器の動作状況により、リモコンに「01900」を表示し停止を継続する場合があります。すべてのガス機器(暖房を含む)の使用を、最低70分連続して停止してください。ただし、機器が凍結予防動作などをおこなった場合、この表示が消えないことがあります。その場合はさらに連続70分以上ガス機器を停止してください。作業を実施しても表示が消えない場合は、販売店またはもよりの大坂ガスに連絡してください。

② 台所 「出力抑制」の表示が出ている

- 外気温が高いときや、熱が滞留するような設置環境にあるときは、運転を継続させるために、発電ユニットの出力を抑えます。これらの条件が解消されると、この機能は自動的に解除されます。

- 「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書「故障・異常かな？と思ったら」をご参照ください。

② 台所 (逆潮流の場合)「発電中」と表示されているのに、発電量がいつも少ない

- 「遠隔制御サービス」など※に加入している場合、発電ユニットの出力や発電量が遠隔制御されている可能性があります。

※インターネットを通じて、エネファームの遠隔制御が可能なとなるサービスです。

- 異常ではありません。

お知らせ

- ユーザー設定以外の以下の項目も初期化されます。
 - ・浴室リモコンのメニュー・スイッチで変更した「保温時間」(P36)、「リモコンの音量」(P52)、「音楽スピーカーの音量」(P56)の設定
 - ・通話の音量(P54)
 - ・お気に入りスイッチ(P28)に登録した機能
 - ・配信情報スイッチをタッチしたあとに表示される配信情報(P86)

リモコンの表示や画面など(つづき)

② 台所 (逆潮流の場合)「電圧抑制」の表示が出ている

- 自宅につながれている送電線の系統の電圧が高くなりすぎたとき、発電ユニット側の電圧が法律で定められた上限値を超えないよう、発電ユニットの出力を抑えます。(このとき「電圧抑制」を表示します)
- 系統の電圧が正常範囲に戻ると、この機能は自動的に解除されます。

→「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」をご参照ください。

② 浴室にいるのに、ひかえめ給湯量が「シャワー」に切り替わらない

浴室に誰もいないのに、ひかえめ給湯量が「台所/洗面」に切り替わらない

- エコ・ケアセンサーが正しく検知できていない可能性があります。
- P19をご覧ください。

② お湯カウンターがリセットされる

- 以下の場合は、積算がリセットされます。
 - ・ON/OFFスイッチを「切」にしたとき
 - ・お湯を10分以上経過
 - ・ふろ自動をしたとき
 - ・ふろ配管クリーンをしたとき
 - ※リモコンに故障表示したときもリセットされる場合があります。
- 異常ではありません。

② お湯を使ってないのにお湯カウンターが表示される

- 以下の場合も、お湯カウンターが表示されます。
 - ・浴室以外でお湯を使ったとき
 - ・たし湯
 - ・たし水
 - ・保温時の自動たし湯(全自動タイプのみ)
- 異常ではありません。

② お湯を使っているのにお湯カウンターが表示されない

- ふろ自動中やふろ配管クリーン中は、お湯カウンター機能がたらきません。
- 異常ではありません。

② お湯カウンターの表示が実際の使用量よりも少なく表示される

- 給湯と通話と一緒に使用した場合、通話中は使用量をカウントできないことがあるため、実際の数値よりも少なく表示されることがあります。
- 異常ではありません。

② 台所 見る角度によっては画面が見えにくくなる

- 画面は正面からは見やすく、一定の角度を超えて画面を見ると見えにくい場合があります。
- 異常ではありません。

② 台所 メニューを操作しているときに、いきなりトップ画面に戻った

- 発電ユニットのソフトウェアの更新が始まると、トップ画面に戻ります。
- 異常ではありません。

温度が変えられない

② 台所リモコンの操作をしていないのに音が鳴った、画面が変わった

- エネファーム用アプリやHEMSコントローラーで遠隔操作をすると、台所リモコンが作動し、「ピピッ設定が変更されました」と音声でお知らせし、「外部からの操作により設定が変更されました」と画面に表示します。

→異常ではありません。
お知らせをしないように変更できます。(P117)

② 台所リモコンの画面をタッチしたときや、通話中に話すリモコンを切り替えたときに、「ボツ」という音がする

- リモコンのスピーカーを入にする音です。
- 異常ではありません。

② リモコンの音が割れることがある

- 設置環境などによって、音が割れることがあります。
 - 異常ではありません。
 - 気になる場合は、リモコンの音量を下げる。(P52)

② 配信情報が消えた

- リモコンの「全設定初期化」をすると、配信情報が削除されます。
- 異常ではありません。
- 停電のあとや電源を切ったあとは、再通電したときに配信情報が削除されます。
- 異常ではありません。

② 画面が暗い

- 周囲の明るさによって、画面が暗く感じる場合があります。
- 画面の明るさを調節してみる。(P119)

② (浴室)画面がくもって見える

- 表面のビニール(保護シート)を貼ったままで使用すると、くもって見えることがあります。
- 保護シートをはがして使用する。

② スイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている

- 表面のビニールは保護シートです。はがさずに使用してもはがして使用してもかもしれません。はがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することがあります。
- 気になる場合は保護シートをはがす。

温度が変えられない

② 給湯温度・シャワー温度の調節ができない

- 操作しているリモコンが優先になっていない。
 - 優先切替する。(P32)

② 給湯温度・シャワー温度の設定がある温度以上、上げられない

- 給湯・シャワーの温度を制限している。
 - 給湯・シャワーの温度の上限の設定を確認する。(P99)

ふろ温度の設定がある温度以上、上げられない

② ふろ温度を制限している。

- 浴室リモコンでふろ温度の上限の設定を確認する。(P104)

ふろ予約

② ふろ予約をしたのにふろ自動が始まらない、ふろ予約が解除されている

- ふろ予約をしたあとでON/OFFスイッチを「切」にすると、ふろ予約は解除されます。
- 異常ではありません。
- 停電のあとや電源を切ったあとは、ふろ予約が解除されます。
- 予約をしなおす。

ふろ配管クリーン

② (自動タイプの場合)

自動ふろ配管クリーンがはたらかない

- 自動ではふろ配管クリーンはできません。
- 手動でおこなってください。(P51)

② (全自動タイプの場合)

排水栓を抜いていないのに、自動ふろ配管クリーンがはたらいた

- 市販または洗濯機付属のふろ水ポンプなどで浴槽水をくみ上げた場合、排水栓を抜いたときに浴槽水が減るスピードと同じ程度の早さで浴槽水が減ると、はたらくことがあります。
- 異常ではありません。

② (全自動タイプの場合)

自動ふろ配管クリーンがはたらかない

- 自動ふろ配管クリーンのはたらく条件が揃っていない可能性があります。
- 自動ふろ配管クリーンの条件を再確認の上、操作する。(P50)

■以下の場合は、条件が揃っていないことも中断することがあります。

- ・給湯やシャワーの使用中に排水栓を抜いたとき。
- ・排水スピードが遅いとき。(例: 浴槽の排水口が詰まっているなど)

- 異常ではありません。

- 停電した。(停電後は、自動ふろ配管クリーンははたらきません)
- 異常ではありません。

- 自動ふろ配管クリーンをしない設定になっている。
- 自動ふろ配管クリーンをする設定にする。(P100)

② (全自動タイプの場合)

スマート配管クリーンのパターンが日によって異なる

- 同じような入浴条件でも、流すお湯の温度・量のパターンが異なる場合があります。

- 異常ではありません。

台所 浴室モニター

② 浴室から出たのに、浴室モニターマーク②が消灯しない

- エコ・ケアセンサー人がいないと判断してから約5分で、浴室モニターマーク②は消灯します。
- 異常ではありません。
- エコ・ケアセンサーが正しく検知できていない可能性があります。
- P19をご覧ください。

② 浴室にいるのに、浴室モニターマーク②が白色に点灯しない、または消灯した

- 人(発熱体)の動きや温度変化により、浴室に人がいることを検知します。約5分間じっとして動かないでいると、人がいないと判断して、浴室モニターマークは消灯します。
- 異常ではありません。
- エコ・ケアセンサーが正しく検知できていない可能性があります。
- P19をご覧ください。

② 浴槽に浸かっているのに、浴室モニターマーク②がオレンジ色に点灯しない

- 水位センサーが正しく検知できていない可能性があります。
- P12をご覧ください。
- 自動タイプの場合、この機能はありません。
- 異常ではありません。

② 浴槽に浸かっていないのに、浴室モニターマーク②がオレンジ色のままになっている

- 水位センサーが正しく検知できていない可能性があります。
- P12をご覧ください。
- 浴室モニターマークを消灯させたい場合は、ON/OFFスイッチを「切」にしてください。

エコ・ケアセンサー

② 浴室に人がいるのに、エコ・ケアセンサーランプが点灯しない

- 浴室に誰もいないのに、エコ・ケアセンサーランプが消灯しない

- エコ・ケアセンサー人がいないと判断してから約5分で、浴室モニターマーク②は消灯します。
- そのままで約30秒経過すると、退室と判断してエコ・ケアセンサーランプが点滅します。

- 異常ではありません。

② エコ・ケアセンサーランプが点滅している

- エコ・ケアセンサー人がいないと判断してから約4分30秒経過すると、エコ・ケアセンサーランプが点滅します。

- そのままで約30秒経過すると、退室と判断してエコ・ケアセンサーランプが点滅します。

- 異常ではありません。

- 浴室リモコンの前で動いても点滅し続ける場合は、エコ・ケアセンサーが故障しています。

- 販売店またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。

(つづく)

エコ・ケアセンサー(つづき)

- ② エコ・ケアセンサーランプが点灯するタイミングが違い
■ 暖房など、浴室内の室温が約30℃以上になると、エコ・ケアセンサー人がいることを検知しにくいことがあります。
→異常ではありません。
エコ・ケアセンサーの感度を(+)側に調整してみてください。(P112[エコ・ケアセンサー感度])

入浴タイマー

- ② 浴槽に浸かっても自動入浴タイマーが開始しない、少し時間がたってから開始する
浸かっているのに自動入浴タイマーが中断する
■ 自動タイプの場合は、自動では開始しません。
→異常ではありません。
■ ふろ自動・追いだき・たし湯・たし水・温浴などボンプが作動しているとき、また作動後しばらくは、自動入浴タイマーははたらきません。
→異常ではありません。
■ 水位センサーが正しく検知できていない可能性があります。
→P12をご覧ください。

- ② (全自動タイプの場合)
浴槽から出ているのに自動入浴タイマーが止まらない
■ 水位センサーが正しく検知できていない可能性があります。
→P12をご覧ください。

台所 洗室低温お知らせ

- ② 寒くないのにお知らせが出る、寒いのにお知らせが出てない
■ リモコンの中で温度を検知しているため、浴室の入り口付近とリモコン付近では温度差がある場合があります。
→異常ではありません。
「浴室低温お知らせ」をする温度は変更できます。(P113)

(浴室暖房乾燥機が対応している場合)

台所 洗室あたたまりお知らせ

- ② 浴室あたたまりお知らせが鳴ったのに、浴室があたたまっている
■ 浴室暖房の風量が弱いと、浴室上部があたたまつても下のほうはあたたまらないことがあります。
→異常ではありません。
浴室暖房の温度や風量が低く設定されていないか確認する。
「浴室あたたまりお知らせ」をする温度を高めに設定することもできます。(P113)

- ② 長時間、浴室暖房しているのに、浴室あたたまりお知らせが鳴らない
■ 給湯暖房機536-N418型をお使いの場合は、この機能はありません。
→異常ではありません。
■ 浴室暖房をしていても、同時にふろ自動または追いだきをしないと、浴室あたたまりお知らせは鳴りません。
→異常ではありません。
■ 浴室暖房とふろ自動または追いだきを開始したあと、浴室あたたまりお知らせの基準温度に達しないままで時間経過すると、浴室あたたまりお知らせは鳴りません。
→異常ではありません。
浴室暖房の温度や風量が低く設定されていないか、また浴室の扉や窓が開いていないか確認する。
※浴室の広さによっては、基準温度に達するまで時間がかかることがあります。その場合は、浴室暖房の温度や風量を高めに設定してみてください。

台所 エネルック

- ② (蓄電池を使用している場合)
使用電力量の表示が、実際に使っている電力量が多い(または少ない)
■ 蓄電池が充電または放電しているときは、家庭内で使っている電力量より多く表示されたり少なく表示されたりすることがあります。
→異常ではありません。

- ② (バルス出力対応の水道メーターがある場合)
リモコンに表示する水道使用量が、水道局の明細書より著しく少ない
■ バルス出力対応の水道メーターの使用が長期にわたる場合、水道メーターがバルスのデータを正しく出力できなくなっている可能性があります。
→改善するためには、水道メーターの交換が必要です。(水道メーターを設置した会社にお問い合わせください)

- ② (逆潮流の場合)発電モニターの燃料電池発電量が減少している時間帯がある
■ 遠隔制御サービスなどに加入している場合、発電ユニットの出力や発電量が遠隔制御されている可能性があります。
※インターネットを通じて、エネファームの遠隔制御が可能となるサービスです。
→異常ではありません。

インターホン・音楽スピーカー機能

- ② 相手の声が聞こえない

- 台所リモコンは【通話】をタッチしながら話をしますが、その間は浴室の声は聞こえません。
→【通話】から手を離すと、浴室の声が聞こえます。

- ② キーンなどの大きな音がする

- 浴室リモコンと台所リモコンの設置場所が近い場合、ハウリング(キーンなどの大きな音がする現象)を起こすことがあります。
→通話音量を下げて使用してみる。(P54)
直らない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
■ 浴室リモコンから台所リモコンまでの間の扉をすべて開けて通話をすると、ハウリング(キーンなどの大きな音がする現象)を起こすことがあります。
→扉を閉める。

② 雑音がする

- 電波や電磁波の発生する機器※の影響を受け、雑音が聞こえることがあります。
※電子レンジ、無線LAN(ルーターなど)、ワイヤレス機器(ドアホン、TV、ステレオ、パソコンなど)
※台所リモコンと無線LANルーター間の通信は影響ありません。
→それらの機器を台所リモコンから離す。

② 通話中に音が割れる

- 通話音量が大きいと、音が割れることがあります。
→通話音量を下げる。(P54)

- ② 音楽スピーカー機能の音量を「1」(小)にしても、音が大きい、音が割れる
■ 音楽プレーヤーの音量が大きいと、リモコンの音楽スピーカー機能の音量を「1」(小)にしても、音が大きかっただり割れたりします。
→音楽プレーヤーとリモコンの両方で、ちょうどよく聞こえるよう音量を調節する。(P56)

- ② ステレオの音楽を再生しているのに、モノラルに聞こえる
■ リモコンのスピーカーは1つなので、音源や音楽プレーヤーでも、モノラル(L+R)で再生します。
→異常ではありません。

② 音楽が聞こえない

- リモコンのON/OFFスイッチが「入」になっていない。
→ON/OFFスイッチを「入」にする。
■ 音楽プレーヤーが「再生」になっていない。
→音楽プレーヤーを「再生」にする。
■ 音楽プレーヤーのプラグが、台所リモコンの入力端子にしっかり差し込まれていない。
→プラグをしっかり差し込む。
■ 音楽プレーヤーの音量が消音になっている(または音量が小さい)。
→音楽プレーヤーの音量を調節する。
■ リモコンの音楽スピーカー機能の音量が「0(消音)」になっている。
→音楽スピーカー機能の音量を調節する。(P56)
■ 音楽スピーカー機能使用中にインターホンを使うと、音楽は聞こえなくなります。
→インターホンが終了すると、音楽が再開します。(その間、音楽プレーヤーは停止しません)
■ ON/OFFスイッチを「入」にして接続コードのプラグを入力端子に差し込んでから約120分たつと、自動的に音楽スピーカー機能が終了します。
→台所リモコンの入力端子からプラグを抜き、再度差し込むと、再開します。

- ② Lチャンネルだけが聞こえる

- モノラルタイプの接続コードやアダプターを使用すると、Rチャンネルの音が出ないため、Lチャンネルだけが聞こえます。
→接続コード類は、必ずステレオタイプのものを使用する。

- ② (浴室)音量がいつもより小さい、相手の声が聞こえにくい
■ 浴室リモコンのスピーカーに水膜がついていると、音が小さく聞こえます。
→スピーカーに息を吹きかけるなどして水膜を取り除く。

(マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合) マイクロ温浴

- ② 気泡が見えない、出ているのかどうかわからない
■ 気泡が微細なため、見えにくくなっています。
→異常ではありません。

- ② いつもより気泡が少ない
■ 浴槽のお湯の量が多いと、気泡が少なく見えることがあります。
→異常ではありません。
いつもと同じお湯の量でも気泡が少ない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

マイクロ温浴のはじめが冷たく感じる マイクロ温浴をしたら浴槽のお湯が少し冷めた

- マイクロ温浴の開始時に、ふろ配管内にたまつたお湯(水)が浴槽に排出されます。そのため、このお湯(水)が冷たい感じたり、お湯が少し冷めることができます。(排出されるお湯(水)の量は、配管の長さにより異なります)
→異常ではありません。
マイクロ温浴をする前に追いだきするか、「温浴」を開始してしばらくしてからお湯に入る。

「温浴」を開始しても、すぐに気泡が出ない

- 追いだき直後やしばらくマイクロ温浴をしなかったあと、「温浴」を開始すると、気泡が出るのが少し遅れることができます。
→異常ではありません。

「温浴」を開始していないのに、気泡が出る

- 循環アダプターの切替レバーが「Bubble」(右)になっているときに、ふろ運転をすると、気泡が出ます。凍結予防のためポンプが作動したときも気泡が出ます。
→マイクロ温浴をしないときは、切替レバーを「Normal」(左)側に切り替える。

「温浴」を停止しても、すぐに止まらない

- 「温浴」を停止したあと、約50秒ポンプが作動する場合があります。
→異常ではありません。

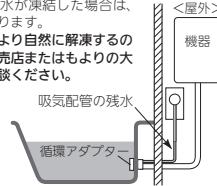
困ったとき

(つづく)

(マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合)
マイクロ温浴(つづき)

② 気泡が出てない

- 循環アダプターの切替レバーが「normal」(左)側になってしまっていると、気泡は出ません。
- 切替レバーを「bubble」(右)側に切り替える。
- 冬場など、循環アダプターの吸気配管の内部に残った水が凍結した場合は、気泡が出てなくなります。
- 気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店またはもよりの大坂ガスにご相談ください。



- 浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪などが詰まっている。
- 機器本体編の取扱説明書「日常の点検・お手入れのしかた」を参考に、循環アダプターの掃除をする。
- 断水している。(断水時はマイクロ温浴はできません)
- 復旧に待つ。

② おふろ沸かしや追いだきに時間がかかる

- 循環アダプターの切替レバーが「bubble」(右)側になってしまっているときにおふろ自動や追いだきをすると、時間がかかります。
- マイクロ温浴をしないときは、切替レバーを「normal」(左)側に切り替える。

② 残り湯を「おふろ自動」で沸かし直すと、設定したお湯量までお湯はりしない

- (自動タイプの場合)
循環アダプターの切替レバーが「bubble」(右)側になってしまっているときに残り湯を「おふろ自動」で沸かし直すと、設定したお湯量までお湯はりしない場合があります。
- マイクロ温浴をしないときは、切替レバーを「normal」(左)側に切り替える。

② 水から沸かし直すと、浴槽のお湯の上と下で温度差がある

- 「温浴」を開始して、気泡の出かたを確認してください。P89を参照して、気泡がほとんど出ない場合やフィルターの横から出ている場合は、ふろ配管の接続に問題がある可能性があります。
- 販売店またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。

② 追いだきすると設定したお湯温度にならない

- 切替レバーを「bubble」(右)側にして追いだきすると、お湯が正常に循環しないため、設定温度まで沸き上がりないことがあります。
- 切替レバーを「normal」(左)側に切り替えてから追いだきする。
- 「温浴」を開始して、気泡の出かたを確認してください。P89を参照して、気泡がほとんど出ない場合やフィルターの横から出ている場合は、ふろ配管の接続に問題がある可能性があります。
- 販売店またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。

② ふろ自動のとき循環アダプターからいつも違う音がする

- 切替レバーを「bubble」(右)側にしてふろ自動をすると、気泡吹き出しがお湯が出て「シュー」「ブジョブジョ」などの音がします。
- 切替レバーを「normal」(左)側に切り替えてからふろ自動をする。

② マイクロ温浴のとき、シューと音が聞こえる

- 微細な気泡を発生させるための、空気を取り込む装置が設置されています。その装置が浴室に設置されている場合、空気を取り込む音が聞こえます。
- 異常ではありません。

(給湯暖房機の場合)

台所 洗室暖房

② (ミストサウナ準備完了お知らせ機能がある浴室暖房乾燥機の場合)

- ミストサウナ準備完了お知らせが鳴らない
- ミストサウナ準備完了お知らせ機能が、お知らせをしない設定になっている。
- 浴室暖房乾燥機の取扱説明書に従い、お知らせをする設定に変更する。

(給湯暖房機の場合)

暖房・床暖房

② 暖房または床暖房が、知らない間に「切」になった

- HEMSコントローラーからの遠隔操作で、宅外から暖房または床暖房を「入」にした場合は、約24時間後に自動的に「切」になります。
- 異常ではありません。

台所リモコンにメッセージを表示したとき

② 「セルフチェックを実施しています。」完了後、発電を自動的に再開します。(交互に表示)

- 発電ユニットの異常を検知してセルフチェックをしています。この表示が出てる場合は発電が停止していますが、給湯・おふろ・暖房は使用できます。
- この表示が消えると発電を再開します。

② 「メニューの【お知らせ】から、暗証番号を入力してください。」

- 長時間停電したあとや、長時間電源を切っていたあとなどに、再通電してON/OFFスイッチを「入」にすると、この画面になる場合があります。
- 暗証番号を入力してください。(P138)

② 「機器に空気が混入しているため、発電ユニットの水張りをしてください。」

- 「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書にしたがって、「発電ユニットの水張り」をしてください。

② 「発電ユニットの点検時期が近づいています。」

- 発電ユニットの点検が必要です。
- 販売店またはもよりの大坂ガスに連絡してください。

② 「発電ユニット停止までお待ちください。」

- 発電ユニットが停止し、「①スイッチを押してエラーが解除されない場合は、メンテナンスを依頼してください。」のメッセージが表示されるまでお待ちください。(時間がかかります)
- その後、下記「②スイッチを押してエラーが解除されない場合は、メンテナンスを依頼してください。」の表示が出る。(の内容にしたがって、処置をしてください。)

② 「③スイッチを押してエラーが解除されない場合は、メンテナンスを依頼してください。」

(発電は停止しています)

- ON/OFFスイッチを押して、表示が消えれば問題ありません。表示が消えない場合は、販売店またはもよりの大坂ガスに連絡してください。

② 「ガスマイコンメーター機能確認のため停止中。

連続70分以上ガスの使用を控えてください。」

(発電は停止しています)

- すべてのガス機器(暖房を含む)の使用を、最低70分連続して停止してください。(トップ画面上部に「>>>>>>>>>」を表示して、ガスを使用していない状態が70分経過するまでの進度をお知らせします)
- ただし、機器が凍結予防動作などをおこなった場合、このメッセージが消えないことがあります。その場合はさらに連続70分以上ガス機器を停止してください。作業を実施してもメッセージが消えない場合は、販売店またはもよりの大坂ガスに連絡してください。

② 「処理中です。しばらく待ってから再度操作してください。」

「データの取得に失敗しました。取扱説明書をご確認の上もう一度やり直してください。」

- 無線通信に必要なソフトウェアを自動的に更新しているときなどで通信が混雑していると、一時的に通信できない場合があります。

→10分程度をおいて、再度操作する。(このメッセージが出たときでも、台所リモコンの画面をタップしてトップ画面に戻ると、給湯機器の給湯やおふろなどの操作ができます)

再度操作しても同じ場合は、通信機能をリセットしてください。(P122)

※それでも同じ現象であれば、故障の可能性があるので、販売店またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。

無線LAN機能

台所リモコンと無線LANルーターとの接続時

② 「無線LANルーターの検索接続で、無線LANルーターのSSIDが表示されない」

- 無線LANルーターがステルス設定になっている。
- 無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどを参考に、ステルス設定を解除する。

② 無線LANルーターの検索接続で、検索した無線LANルーターのSSIDの表示に空白がある

- SSIDを日本語に設定している無線LANルーターは、表示に空白がある場合があります。
- 異常ではありません。
- SSIDの表示に空白がある場合でも、暗号化キーを入力すれば接続できます。

② 無線LANルーターとの接続に失敗した

- 無線LANルーターの電源が切れている。
- 無線LANルーターの電源を入れる。
- 無線LANルーターが正常に動作していない。
- 同じ無線LANルーターを使っている機器がインターネットに接続できているか確認する。
- 接続できていない場合は、無線LANルーターに異常がないか確認する。
- 無線LANルーターや台所リモコンの近くで、電子レンジを使用している。
- 電子レンジを使用していないときに操作をする。
- 無線LANルーターが台所リモコンと離れていている。または、壁・ドア・家具・金属などの障害物がある。
- 無線LANルーターがつながる場所に無線LANルーターを移動させるか、無線LAN中継器を使用する。
- 他の無線機器が電波を妨害している。
- 無線LANルーターの取扱説明書やウェブサイトなどを参考に、無線LANルーターの無線チャンネルを、他の無線機器が使用していないチャンネルに変更する。
- 無線LANルーターのDHCP機能を「無効」にしている。
- DHCP機能を「有効」にする。
- 無線LANルーターの暗号化方式がWEP方式である、または暗号化されていない。
- 暗号化方式を「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」のいずれかに設定する。
- 無線LANルーターの接続台数の上限に達している。
- 無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

台所リモコンの無線LAN状態表示

② 無線LAN状態表示が「」になっているのに、通信ができない

- 考えられる処置をしてみたが通信ができない
- 日時が設定されていない。
- 日時を合わせる。(P29)
- 外部の原因も考えられますが、念のため台所リモコン側のリセットをしてみてください。
- 通信機能をリセットする。(P122)
- リモコンのソフトウェアを自動的にダウンロードしているときに一時的に通信ができない場合があります。
- 少し時間をおいて再度確認する。

② 無線LAN状態表示が表示されない

- 台所リモコンと無線LANルーターが接続設定されていないと、無線LAN状態表示が表示されません。
- 無線LANルーターと接続する。(P79)
- 無線LANルーターと接続しても、「無線LAN」の設定が「OFF」になっていると無線LAN状態表示は表示されません。
- P121の方法で、「無線LAN」の設定を【ON】にする。

困ったとき

台所リモコンの無線LAN状態表示 (つづき)

② 無線LAN状態表示が「X」または「圏外」になっている

- 日時が設定されていない。
→日時あわせをする。(P29)
- 無線LANルーターのLANケーブルが外れている。
→LANケーブルが外されている場合は接続する。
- 無線LANルーターが台所リモコンと離れてしている。
または、壁・ドア・家具・金属などの障害物がある。
- 電波受信レベル(P123)を確認しながら、無線LANルーターがつながる場所に無線LANルーターを移動させるか、無線LAN中継器を使用する。
- 音子レジンなどの強い電波を発するものを使用していると、通信が切れる場合があります。
- 异常ではありません。
電子レンジなどを使用していないときに、再度確認する。
- 他の無線機器が電波を妨害している。
→無線LANルーターの取扱説明書やウェブサイトなどを参考に、無線LANルーターの無線チャンネルを、他の無線機器が使用していないチャンネルに変更する。
- 無線LANルーターを交換した。(新しい無線LANルーターと台所リモコンとの接続設定をしていないと「圏外」表示が出ます)
→新しい無線LANルーターと接続する。(P79)
- 無線LANルーターが正常に動作していない。
→同じ無線LANルーターを使っている機器がインターネットに接続できているか確認する。
接続できていない場合は、無線LANルーターに異常がないか確認する。
- 接続されているインターネットに障害が発生している。
→ご使用の無線LANルーターに接続されている他の機器が正常に無線LAN通信できていない場合は、プロバイダーに問い合わせる。
- 無線通信が必要なソフトウェアを自動的に更新しているときなどで一時的に通信ができない場合があります。
→少し時間をおいて再度確認する。
- 無線LANルーターをリセットすることで復帰する場合があります。
→無線LANルーターの電源を「切」→「入」して、再度確認する。
- 無線LANルーターの接続台数の上限に達している。
→無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

台所リモコンとスマートフォンとの接続時

② 台所リモコンとスマートフォンとの接続に失敗した

- 台所リモコンとスマートフォンが、同じ無線LANルーターに接続されていない。
→同じ無線LANルーターに接続する。
※同じ無線LANルーターに接続しても失敗する場合は、同じSSIDに接続する。
同じSSIDに接続しても失敗する場合は、無線LANルーターの取扱説明書やウェブサイトを参考に、無線LANルーターのネットワーク分離機能やプライバシセパレーター機能がOFFになっているか確認する。
(お使いの無線LANルーターによって機能名称は異なる場合があります)
- 対象ではないエナファーム用アプリを使用している。
→対象のエナファーム用アプリを使用する。(P76)

- 無線LAN状態表示が「X」や「圏外」になっている。
→前項「台所リモコンの無線LAN状態表示」の項目を確認する。

その他

② 電波受信レベル(P123)のバー表示が4段以上あるのに、通信ができない

- トップ画面に戻り、無線LAN状態表示を確認する。
■ の場合→P135「無線LAN状態表示が「X」になっているのに、通信ができない」考えられる処置をしてみたが通信ができない!の項目を確認する。
■ または「圏外」の場合→P136「無線LAN状態表示が「X」または「圏外」になっている」の項目を確認する。
※電波受信レベルはあくまで目安としてご活用ください。確実に通信できることを保証するものではありません。

エナファーム用アプリやHEMSコントローラーからの操作など

② エナファーム用アプリからふろ自動ができない

- 台所リモコンまたは浴室リモコンのON/OFFスイッチが「切」になっていると、エナファーム用アプリからのふろ自動操作はできません。
■ 台所リモコンまたは浴室リモコンのON/OFFスイッチを「入」にしておく。
- 給湯機器に何らかの不具合が起きている場合は、ふろ自動ができないことがあります。
- 台所リモコンに故障表示が出ていないか確認し、出ている場合は機器本体編の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

② エナファーム用アプリからふろ予約・床暖房予約ができない

- 台所リモコンの日時が未設定の場合は、ふろ予約や床暖房予約はできません。
→日時あわせをする。(P29)

② (給湯暖房機の場合)

エナファーム用アプリから床暖房の運転ができない

- 給湯暖房機に何らかの不具合が起きている場合は、床暖房が作動しないことがあります。
■ 台所リモコンまたは床暖房リモコンに故障表示が出ていないか確認し、出ている場合は機器本体編の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

② エナファーム用アプリやHEMSコントローラーからの操作が受け付けられない

- エナファーム用アプリとHEMSコントローラーの両方から同時に操作した場合、安全のため片方からの操作のみ受け付けます。
→片方から操作したあと、約10秒たってからもう一方の操作をしてください。

② (給湯暖房機の場合)

エナファーム用アプリから床暖房予約をしたのに、予約どおりに運転・停止しない

- エナファーム用アプリで床暖房予約の設定中に、「スマートフォンとの接続全解除」をおこなうと、予約も解除されます。
→エナファーム用アプリで予約時刻を設定し直す。
- エナファーム用アプリと床暖房リモコンの両方で床暖房予約している。
※エナファーム用アプリと床暖房リモコンの予約時刻(入時刻・切時刻)は、それぞれ個別の予約時刻を記憶しています。
→エナファーム用アプリまたは床暖房リモコンのどちらか一方で床暖房予約をする。
- エナファーム用アプリで床暖房予約の予約①、予約②の時間帯を重複して設定した場合、入時刻・切時刻とも①②の早いほうが優先されるため、遅いほうの時間帯が無効になる場合があります。
→異常ではありません。

- エナファーム用アプリで設定した予約①の入時刻と予約②の切時刻(または予約①の切時刻と予約②の入時刻)が同じ場合、入時刻が優先されるため、意図した時刻に床暖房が切れない場合があります。
→異常ではありません。
- 給湯暖房機に何らかの不具合が起きている場合は、床暖房が作動しないことがあります。

- 台所リモコンに故障表示が出ていないか確認し、出ている場合は機器本体編の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

② HEMSコントローラーで給湯機器が見つからない、操作ができない、給湯機器の状態表示が変わらない

- 無線LANルーターのIGMPスヌーピング機能※が有効になっている。
※IGMPスヌーピング機能は、「マルチキャスト制御」「マルチキャストパケット」などと記載されている場合があります。
- 無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどを参考に、IGMPスヌーピング機能を無効にする。

(停電時自立発電機能付の場合)

停電時自立発電

停電中

② リモコンのON/OFFスイッチが「入」にならない

- P91以下の場合は停電時自立発電できませんの理由により、停電時自立発電が停止している。
→停電が復旧するまで発電できません。

② 画面表示がいつのまにか消えている

- (停電時自立発電モデルの場合)
接続している電気機器の使用電力が発電量を超えている。
→使用的する電気機器の数をすぐく減らす。(P92)
■ 発電ユニットに不具合が生じた可能性があります。
→停電復旧後、故障表示が出ている場合は処置をする。(P139)

② 電気機器の電源が入らない

- (停電時自立発電モデルの場合)
電気機器を通常のコンセントに接続している。
→電気機器を「停電時自立発電専用コンセント」に接続する。
■ (停電時自立発電モデルの場合)
電気機器の使用電力が発電量を超えている。
→使用的する電気機器の数をすぐく減らす。(P92)
■ (停電時自立発電モデルの場合)
電気機器の電源をオフにしてください。
「使用する電気を減らし、②スイッチをONしてください。」とメッセージが表示しているときは、メッセージに従って操作をする。
■ P91以下の場合は停電時自立発電できませんの理由により、停電時自立発電が停止している。
→停電が復旧するまで発電できません。
- 台所リモコンでお知らせ音(ピピッ)が鳴り、「発電継続のために、お湯を使ってください。」の表示が出ている
■ 脱湯タンクが満タンになって発電が停止するのを予防するため、脱湯タンクが満タンに近づくと表示と音でお知らせすることができます。
→おふろのお湯はりをするなどして、お知らせ音と表示が消えるまでお湯を使う。

- 台所リモコンでお知らせ音(ピピッ)が鳴り、「発電継続のために、お湯を出します。」の表示が出ている
■ リモコンのON/OFFスイッチが勝手に「入」になる
■ 浴槽の循環アダプターからぬるいお湯が出る
■ ふろ自動(または追いだきなど)が途中で「切」になり、ぬるいお湯が出る
■ たし湯が途中からぬるくなったり

- 脱湯タンクが満タンになって発電が停止するのを予防するため、脱湯タンクが満タンに近づくと、自動的にたし湯ランプが点灯し、浴槽の循環アダプターからぬるいお湯を出します。このとき、リモコンのON/OFFスイッチが「切」の状態であれば、「入」になります。
ふろ自動中(または追いだきなど)であれば、動作を停止してぬるいお湯を出します。
たし湯中であれば、途中でぬるいお湯に変わります。
→異常ではありません。

(停電時自立発電モデルの場合) 停電復旧後

② 電気機器の電源が入らない

- 電気機器を「停電時自立発電専用コンセント」に接続している。
→電気機器を通常のコンセントに接続する。
停電が復旧すると、停電時自立発電専用コンセントへの電気の供給が停止します。

(つづき)

台所リモコンに「暗証番号を入力してください」と表示したとき

- ・長時間停電したあとや、長時間電源を切っていたあとなどに、再通電して日時あわせをすると、台所リモコンに下のような画面を表示する場合があります。以下の手順で暗証番号を入力してください。

手順（台所リモコンで操作します）

＜メッセージと「発電×」が交互に出るとき＞

発電× 10:15



（メニューの【お知らせ】から、暗証番号を入力してください。）

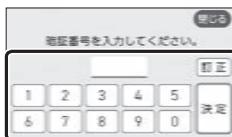
→下記の手順1・2をおこなう

＜暗証番号入力画面を表示したとき＞

→下記の手順2をおこなう

1. 【メニュー】→【お知らせ】→【暗証番号に関するお知らせ】→【再入力】をタッチする

2. 数字をタッチして2桁の暗証番号を入力
→【決定】をタッチして確定する



- ・暗証番号がまちがっていると、再入力画面になりますので、再度やり直してください。

- ・操作をせずに約10分放置すると、トップ画面に戻ります。その場合は、手順1から再度操作をしてください。

お知らせ

- ・はじめてお使いになるときに暗証番号を登録します。お忘れにならないよう、覚えやすい数字（例：電話番号の下2桁など）を登録してください。

- ・暗証番号を正しく入力しないと、発電ユニットが機能しません。（ガスは使用できますので、給湯・おふろ・暖房は使用できます）

- ・暗証番号がわからなくなったらときは、販売店またはよりの大坂ガスにご相談ください。

設定したふろ湯量にならないときは（水位のリセット）／全自動タイプのみ

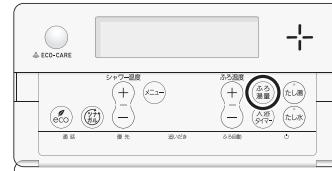
- ・機器本体編の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」の項目「設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない」を確認しても、設定した湯量にならない場合は、下記の手順で水位のリセットをお試しください。
※水位のリセットには30分以上かかります。途中で止めると水位のリセットができません。

手順（浴室リモコンで操作します）

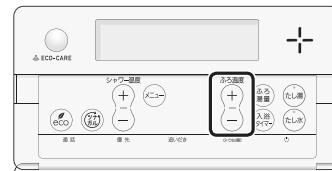
1. 浴槽のお湯（水）を空にしてから排水栓を閉める

2. ON/OFFスイッチ（○）を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》

3. ふたの中のふろ湯量スイッチを押す



4. ふたの中のふろ温度スイッチを押して、好みの湯量に調節する

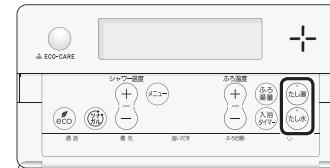


- ・湯量がわからない場合は「6」にしてください。

5. ON/OFFスイッチ（○）を押して「切」にする
《ON/OFFランプ消灯》

6. たし湯スイッチとたし水スイッチを同時に約2秒長押しづける（ピッと鳴るまで）

《ON/OFFランプ点灯、ふろ自動ランプ点滅》



- ・自動的にON/OFFスイッチとふろ自動スイッチが「入」になり、ふろ自動が始まります。

7. ふろ自動が完了するまでそのままにする

《ふろ自動が完了すると、ふろ自動ランプ点灯》

- ・沸き上がるとメロディと音声でお知らせします。
・途中でふろ自動スイッチの「入」「切」などはしないでください。

8. ふろ自動の完了後、それでも湯量がおかしい場合は、販売店またはよりの大坂ガスに連絡してください

リモコンに故障表示が 出ているとき

- ・不具合が生じたとき、台所リモコンでは下表のような故障表示をします。表示の内容と処置方法については、（給湯エラー）の場合は機器本体編の取扱説明書を、（発電エラー）の場合は「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書をご覧ください。

色	交互表示	不具合
オレンジ	（給湯エラー）と3桁の数字	給湯機器
緑	（発電エラー）と5桁の英数字	発電ユニット

また、浴室リモコンでは給湯機器の故障表示のみお知らせします。表示の内容と処置方法については、機器本体編の取扱説明書をご覧ください。

冬期の入浴について

- ・冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響（ヒートショック）によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室をあたためるなどしてください。浴室をあたためるには、シャワーでお湯を流したり、浴槽にふたをしないでお湯はりする方法もあります。

転居されるとき

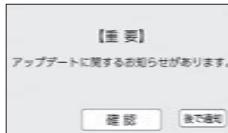
- ・お引越し等、利用者が変更になる際は、リモコンの「全設定初期化」をおこない、お客様の無線LANルーターやスマートフォンの情報を台所リモコンから削除してください。（P127「ユーザー設定を初期値に戻す」）

お知らせ

- ・台所リモコンで水位リセットをしたい場合は、P103をご覧ください。

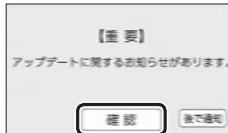
台所リモコンにアップデートに関するお知らせを表示したとき

- 台所リモコンや浴室リモコンに最新のソフトウェアがある場合、下記の画面が表示されます。
- アップデートによってソフトウェアが改善され、より快適にご使用いただけます。必ずアップデートをおこなってください。

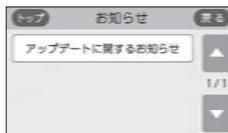


手順(台所リモコンで操作します)

- 【確認】をタッチし、お知らせがあることを確認する



- 【後で通知】をタッチした場合は、3時間後に再度この画面が表示されます。



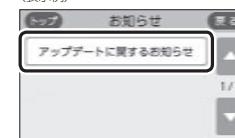
2. <ON/OFFスイッチが「入」の場合>

※ON/OFFスイッチが「切」の場合は、手順3に進む

- ①ON/OFFスイッチ①を押して「切」にする
《ON/OFFランプ消灯》
- ②黒い画面をタッチする(表示が出ます)

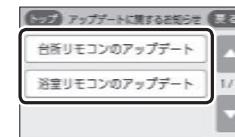
- 【メニュー】→【お知らせ】→【アップデートに関するお知らせ】をタッチする

(表示例)



4. アップデートしたい項目をタッチする

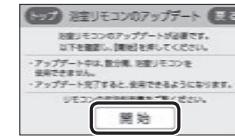
(台所リモコン・浴室リモコン両方にアップデートがある場合の表示例)



5. 内容を確認し、【開始】をタッチする

(台所リモコンのアップデートの場合は約5秒長押し)

(浴室リモコンのアップデートの表示例)



- アップデートを開始します。
- アップデートが完了するまで、ON/OFFスイッチを「入」にしないでください。
- アップデート中は数分間、アップデートしているリモコンの画面が消灯し、操作できません。アップデートが完了すると、操作できるようになります。数分間たっても操作できない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- アップデート後は、エネルギーの当日分のデータが削除されることや正しい値を表示しないことがあります。

お知らせ

- リモコン設置後、初めて無線LANルーターに接続したときに、アップデートに関するお知らせが表示されることがあります。

リモコン音声一覧

- リモコンの操作をおこなったときの音声、リモコンの操作をしなくても出る音声について、一例を記載しています。
- 台所：台所リモコンの内容、(浴室)：浴室リモコンの内容を表しています。

機器の動きや機能	条件など	音声(抜粋)
ON/OFFスイッチ「入」	そのとき給湯温度が55℃以下だったら	(運転入音)
	そのとき給湯温度が60℃だったら	(運転入音) 熱いお湯が出来ます
台所 日時あわせ	日時あわせ完了	設定しました
	給湯温度55℃以下に変更	給湯温度を〇度に変更しました
お湯の温度変更	給湯温度60℃に変更	熱いお湯が出来ます 給湯温度を60度に変更しました
	そのリモコンが優先でなかったら	(ビビビ)
(浴室) 優先	「入」	給湯温度が変更できます
	「切」(台所リモコンと設定温度が違うとき)	給湯温度が〇度に変更されました
ふろ自動	優先切替後、給湯温度が60℃になったとき	熱いお湯が出来ます 給湯温度が60度に変更されました
	「入」	お湯はりをします ゆるやか浴が設定されているとき
入浴タイマー	ゆるやか浴が設定されているとき	ゆるやか浴でお湯はりをします
	沸き上がりが近づくと	(ビビビ) もうすぐおふろが沸きます
ふろ温度変更	沸き上がり	(沸き上がりメロディ) おふろが沸きました
	変更すると	おふろの温度を〇度に変更しました
ふろ湯量変更	(浴室) ふろ湯量スイッチを押すと	(浴室) おふろの湯量を変更できます
	変更すると	おふろの湯量を〇に変更しました
追いだき	「入」	追いだきをします
	台所 から 沸き上がりが近づくと	(ビビビ) もうすぐおふろが沸きます
台所 たし湯	追いだきしたら	(沸き上がりメロディ) おふろが沸きました
	追いだき完了	(台所) 設定しました (浴室) 追いだき後、保温します
(浴室) たし湯	追いだき保温をすると	ゆるやか浴が設定されているとき
	「入」	たし湯をします
(浴室) たし水	たし湯中に、ふろ温度スイッチで変更	たし湯の量が変更されました
	「入」	たし水をします
台所 ふろ予約	たし水中に、ふろ温度スイッチで変更	たし水の量が変更されました
	「入」	設定しました
台所 暖房 または 床暖房	沸き上がり時刻を変更すると	日時あわせをしていなかったら (ビビビ)
	日時あわせをしていなかったら	設定しました
台所 暖房 または 床暖房	予約完了	解除しました
	予約解除	暖房を開始します
台所 暖房 または 床暖房	【暖房】長押し 「入」	暖房を停止します
	「切」	開始します
台所 暖房 または 床暖房	【床暖房】長押し 「入」	停止します
	「切」	

ご参考

(つづく)

機器の動きや機能	条件など	音声(抜粋)
ふろ配管クリーン	開始時	おふろの配管クリーンを開始します
音量変更	(浴室) メニュースイッチで「音量」画面にすると 変更すると	音量を変更できます 台所 設定しました (浴室) 音量を○に変更しました
通話		(呼び出し音)
エコ機能	「入」 「切」	台所 設定しました (浴室) エコの設定をしました 台所 解除しました (浴室) エコの設定を解除しました
台所 ケア機能	「入」 「切」	台所 設定しました 台所 解除しました
マイクロ温浴(温浴)	「入」 「切」	開始します 停止します
ミストサウナ運転開始★	浴室の温度が上がり、ミストサウナ入浴できる状態になったとき	(台所) (ビビビ) ミストサウナの準備ができました

★ 浴室暖房乾燥機がミストサウナ準備完了お知らせ機能に対応している場合。

エネファーム用アプリやHEMSコントローラーをお使いの場合

エネファーム用アプリやHEMSコントローラーから給湯機器の操作をすると、台所リモコンで「ピピッ 設定が変更されました」と音声でお知らせします。(お使いのリモコンとエコネットライトアダプターの組み合わせによっては、お知らせしない場合があります)

設定範囲と初期設定

項目	初期設定	設定範囲
給湯(シャワー)温度(℃)※1	40	32、35、37~48(1℃刻み)、50、55、60
ふろ温度(℃)※1	40	33~48
保温時間(h(時間))	台所リモコン (浴室リモコン)	4 0(保温なし)、1、2、3、4、5、6、7、8、9 0または0(保温なし)、1、2、3、4、5、6、7、8、9
ふろ湯量	6	1~11※2
たし湯量(リットル)	20	10、20、40、60、80、100
たし水量(リットル)	10	10、20、30、40、50、60
リモコンの音量	台所リモコン (浴室リモコン)	■(中) (消音) ■(小) ■(中) ■(大) 2 0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)
通話音量	台所リモコン (浴室リモコン)	■(中) ■(小) ■(中) ■(大) 2 1(小)、2(中)、3(大)
音楽スピーカーの音量	台所リモコン (浴室リモコン)	■(中) (消音) ■(小) ■(中) ■(大) 2 0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)

項目	初期設定	設定範囲
ひかえめ給湯量(リットル/分)	台所/洗面の上限 8※3	5 5、6、7、上限なし 8、9、10、上限なし※3
シャワーの上限	8	8、10、12、上限なし(浴室リモコンでは「--」と表示)
日時表示	台所リモコン	(未設定時) -- : -- -- / --
時計表示	(浴室リモコン)	(未設定時) - : --
お気に入りスイッチ	台所リモコン	お気に入り1:(なし) お気に入り2:(なし) お気に入り3:(なし)

※1: 給湯温度・ふろ温度は目安です。季節や配管の長さなどの条件によって、実際の温度とは異なります。

※2: ふろ湯量の目安

ふろ湯量表示	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全自動 タイプ	「6」を基準とした 水位(目安)★	-10cm	-8cm	-6cm	-4cm	-2cm	基準	+2cm	+4cm	+6cm	+8cm +10cm
自動 タイプ	湯量(目安)	130 リットル	140 リットル	150 リットル	165 リットル	180 リットル	200 リットル	220 リットル	245 リットル	270 リットル	300 リットル 330 リットル

★ 基準「6」の水位は、設置されている浴槽の形状などによって異なります。

★ 水位の数値は目安です。浴槽の形状などによって、誤差が生じます。

★ 循環アダプターの中心が浴槽底面から10cmのときの基準「6」の水位は、約38cmです。

※3: 給湯暖房機536-N418型をお使いの場合、この設定になります。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

- リモコンに関するサービスおよび保証は発電ユニットに準じますので、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書・保証書をご覧ください。
- この取扱説明書と機器本体編の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

移設される場合

- 移設作業はお客様自身でおこなわず、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
エネファーム用アプリは、大阪ガスのエネファームのフルメンテナンスサポート対象エリア内でのみ、使用可能です。

